

仙台市博物館年報

第52号

令和6年度

目 次

ごあいさつ

1. 展示	2
常設展示／国指定文化財の公開／特別展・企画展	
2. 資料の収集保管	43
受贈資料／購入資料／寄託資料／資料修理／資料保存／資料の貸出／ 写真資料の貸出・利用／収蔵指定文化財一覧／収蔵資料一覧	
3. 教育・普及	49
講座・イベント／プレイミュージアム／情報資料センター／ 学校教育との連携／生涯学習施設との連携（SMMA・歴ネット）／ 広報・情報発信／刊行物・グッズ等	
4. 調査・研究	68
5. 仙台市史活用推進事業	73
6. ボランティア	77
7. 友の会	79
8. 組織・予算・運営	80
組織・事務分掌／予算概要／職員／仙台市博物館協議会	
9. 利用状況	83
月別観覧者数／施設利用状況／講師等利用状況／視察対応状況	
10. 条例・規則・要綱等	86
仙台市博物館条例／仙台市博物館条例施行規則／ 仙台市博物館資料取扱要綱／ 仙台市博物館キャンパスメンバーズ制度設置要綱	
仙台市博物館のあゆみ	95

ごあいさつ

令和3年10月から2年半にわたり、大規模改修のために休館いたしました。令和6年4月に再開館いたしました。空調設備や電気設備等を更新し、引き続き安心して楽しくご観覧いただく環境が整う中、皆様をお迎えすることができ、職員一同喜んでおります。

さて、令和6年度は、改修により透明度の高いガラスと最新の照明技術を導入した企画展示室をメイン会場とする展覧会を4つ開催しました。まず、春には再開館記念祭企画展「こりゃめでたい」を開催しました。「福で笑おう」をテーマに、松竹梅や七福神といっためでたいしを表した資料や縁起物をご覧いただくと共に、体験型の展示も多く盛り込みました。夏の特別展「大航海時代へ—マルコ・ポーロが開いた世界—」では、人・物・文化の交流が盛んになった大航海時代を取り上げ、その世界の動きが伊達政宗による慶長遣欧使節の派遣にもつながっていくことを紹介しました。秋には、特別展「親鸞と東北の念仏—ひろがる信仰の世界—」を開催し、浄土真宗各派の本山だけでなく、東北各地に伝えられる貴重な文化財を多数お借りし、一堂に公開しました。これは、学芸員の地道な調査の成果を活かしたものでした。年度末の3月から7年度の5月にかけては近年収集した資料を展示する企画展「新収蔵品展2017—2024」を開催いたしました（7年度年報で報告予定）。

教育・普及では、様々な講座やイベントを企画し、歴史や文化に楽しく親しんでいただく機会を設けました。七夕飾り、仙台の伝統門松をはじめプレイミュージアムにおけるイベントなどの季節に応じた企画も、春夏秋冬で展示替えを行う常設展と併せて一年を通した開館ならではのものでした。学校教育との連携では、児童・生徒が見学する際や、出前授業の際に、あらかじめ内容を作り込んだ「学習プログラム」を活用し、中でも会津若松方面への修学旅行を行う学校には「戊辰戦争 仙台藩と会津藩」が好評でした。また中学校の職場体験や大学生対象の博物館実習も再開することができました。

他館との連携では、SMMA（仙台・宮城ミュージアムアライアンス）や歴ネット（仙台歴史ミュージアムネットワーク）を通して、様々なジャンルの施設と協力して、活動の幅を広げてまいりました。特にSMMAでの研修会は、障害をお持ちの方を講師に招いて、博物館施設がもつ課題と改善策について学ぶ機会となりました。

仙台市史活用推進事業では、市史講座や市立図書館との連携講座を行い、また『仙台藩主ポケットガイド』を刊行するなど、市史編さん事業で蓄積された成果を普及する事業を行いました。

このほか、展示解説ボランティアや、博物館友の会も通常の活動を再開いたしました。

以上のように、再開館後一年を経過し、当館の活動も軌道に乗ってまいりました。今後ますます活動の充実を図ってまいりますので、引き続き、皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

仙台市博物館

館長 渡 邊 忍

1. 展 示

常設展示

(1) 展示の概要と展示室

常設展示室は、総合展示室、特集展示室、テーマ展示室Ⅰ・Ⅱ、コレクション展示室Ⅰ・Ⅱ、プレイミュージアムの合計7室で構成される。

総合展示室では古代から中世、そして現在の都市の基盤となる城下町が形成された近世を経て、近代都市へと変貌する仙台の様子を、「むかしの仙台」「武士の時代へ（※「伊達政宗、仙台へ」から改称）」「城」「藩」「町」「近代都市へのあゆみ」の6ゾーンに分けて紹介し、特に仙台城や城下町仙台に関する情報を充実させている。このうち、「城」「藩」「町」の結節点となるコーナーには、令和3年度まで旧城下にあたる仙台市中心部の航空写真を展示し、情報提供用タッチパネルを備え付けていた。現在は同じ場所に、かつて広瀬川に架かって仙台城と城下を結んだ仙台橋の擬宝珠（斎藤報恩会寄贈資料）をシンボルとして展示するとともに、ハンズオン展示を設置するよう変更している。

ハンズオン展示は、本年報第50・51合併号で概要を紹介した体験型の展示である。それぞれ「さわってみよう」と表示して実物資料である縄文土器（浅鉢、出土地不明、縄文時代後期）、三引両文軒丸瓦（瓦当部、出土地不明、江戸時代後期）、仙台通宝・天保通宝（いずれも江戸時代後期）、『孟子』（養賢堂版、江戸時代後期）を露出展示し、これに「見てみよう」と表示した仙台市電のガラス乾板写真（乾板からフィルムに印画、小林真一氏寄贈）を加えた計5件の新たなコンテンツを展示室内各所に設置している。来館者の反応は良好であり、展示手法自体は以前から存在しているとはいえ、コロナ禍以後に導入した新たなコンテンツとなっている。

総合展示室に続く特集展示室では、通史展示では紹介しにくい資料などを、様々なテーマのもとに展示している。

2室あるテーマ展示室のうち「仙台藩の武器・武器」と題するⅠについては、仙台藩歴代藩主の具足をはじめ、陣羽織・刀剣などを展示、「慶長遣欧使節」と題するⅡでは、「慶長遣欧使節関係資料」を展示している。なお、両展示室はともに前・奥室の

2室から成るが、Ⅱの奥室については資料保存の観点から閉室する場合がある。

また、2つのコレクション展示室では、当館の特徴的なコレクション類を展示している。Ⅰでは、茶道具や古人形・漆工芸・陶磁器を展示し、この展示室の前に設置した特別ケースでは、浮世絵を常時展示している。Ⅱでは、主として絵画を展示している。

これら展示室のほか、プレイミュージアムでは、具足などの複製資料を展示するとともに、郷土玩具などを豊富にそろえ、大人から子どもまで楽しめる体験型展示を行っている。詳細については、「3. 教育・普及 プレイミュージアム」の稿を参照されたい。

(2) 令和6年度の常設展示

大規模改修による休館期間を経て、当館の収蔵資料は現在10万点を超えている。これらの資料を可能な限り数多く展示し、来館者が楽しめるよう、春夏秋冬と年4回の展示替えを実施した。各コーナーでは、学芸員が日頃の研究を生かして、様々な切り口による展示を実施した。

本年度の展示ではまず、特集展示室での「博物館職員の「いち推し！収蔵品」～私コレが大好きです！」「辰一竜一龍～想像のつばさを広げて」「かたちでわかる古文書入門」「地域史～若林区の歴史探し～」といった一連の展示を実施したことを特筆する。いずれも職員による新たな試みであるとともに、来館者からも好評を得ており、今後の常設展示に方向性を与える大きな実績となった。

なお、常設展の展示替えの詳細については、小テーマは右頁「表1」を、その具体的な展示資料については後掲「常設展示資料目録（抄録）」を参照されたい。

(3) 外国人来館者への配慮

外国人来館者に、展示をより深く理解していただくために、当館では以下のような取り組みを行っている。

- 1 日・英・中（簡）・韓国語の音声ガイドの提供
- 2 日・英・中（簡・繁）・韓国語パンフレット作成
- 3 小テーマ解説への英・中（簡）・韓国語併記
- 4 展示資料のキャプションへの英文併記

(4) 今後の課題等

再開館後の常設展では、これまでの定期的な展示替を継続するとともに、ハンズオン展示と特集展示の新企画を提示したことにより、当館ならではの「(資料が) 変わる常設展」をPRできたものと考えられる。今後も個々の資料の新たな見方や切り口を示しながら、仙台の歴史と文化を概観できる展示を構成し、活発な情報発信を行っていきたい。

表1 令和6年度展示替え一覧

展示室	ゾーン	コーナー	2024春の展示 (4/2-6/16)	2024夏の展示 (6/18-9/23)	2024秋の展示 (9/25-12/22)	2024冬の展示 (12/24-3/9)				
総合展示室	1 わかしの仙台	1 仙台のあけぼの	上ノ原山遺跡の石器と野川遺跡の土器・石器	上ノ原山遺跡の石器と野川遺跡の土器・石器	上ノ原山遺跡の石器と野川遺跡の土器・石器	上ノ原山遺跡の石器と野川遺跡の土器・石器				
		2 細文人のくらし	上野遺跡の草袋型土器と大野田遺跡のハート型土偶ほか	上野遺跡の草袋型土器と大野田遺跡のハート型土偶ほか	上野遺跡の草袋型土器と大野田遺跡のハート型土偶ほか	上野遺跡の草袋型土器と大野田遺跡のハート型土偶ほか				
		3 稲作の始まりと有力者の出現	(弥生) 中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料(古墳) 遠見塚古墳の出土資料ほか	(弥生) 中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料(古墳) 遠見塚古墳の出土資料ほか	(弥生) 中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料(古墳) 遠見塚古墳の出土資料ほか	(弥生) 中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料(古墳) 遠見塚古墳の出土資料ほか				
		4 中央政権の進出	郡山遺跡の土器群・陸奥国分寺跡の復興瓦ほか	郡山遺跡の土器群・陸奥国分寺跡の復興瓦ほか	郡山遺跡の土器群・陸奥国分寺跡の復興瓦ほか	郡山遺跡の土器群・陸奥国分寺跡の復興瓦ほか				
		5 陸奥国分寺	陸奥国分寺模型	陸奥国分寺模型	陸奥国分寺模型	陸奥国分寺模型				
		6 神仏への折り	陸奥国分寺の仏像	陸奥国分寺の仏像	信仰の中の金工資料 -12/27	信仰の中の金工資料 1/5-2/28	熊野那智神社の懸仏 3/1-11			
	2 武士の時代へ	7 武士の台頭	洞ノ口遺跡の出土資料	洞ノ口遺跡の出土資料	洞ノ口遺跡の出土資料	洞ノ口遺跡の出土資料				
		8 戦国の南奥羽	仙台の戦国時代 -6/9	奥羽の戦国大名 6/11-9/16	伊達氏、仙台への道 9/18-12/15	伊達氏の家臣たち 12/17-3/2				
	3 城	9 仙台藩主、伊達政宗	駒形神社所蔵具足 -5/6、5/8-5/26 紫糸威胴丸	5/28-7/28 伊達政宗具足(複製)	菅野家具足 7/30-8/25	伊達政宗具足(複製) 8/27-				
		10 仙台城のすがた	仙台城の丸の内 -6/9	仙台城に登る 6/11-9/16	城を建てる、城をなおす 9/18-12/15	遺品にみる仙台城 12/17-3/2				
		11 仙台藩主、伊達政宗	仙台藩主 伊達政宗	仙台藩主 伊達政宗						
		12 武家のくらし	家紋と調度 -6/9	水玉模様陣羽織 6/11-7/7	武家の服飾 7/9-8/18	武家の調度 8/20-9/23	武家の調度と服飾 9/25-12/15	仙台藩の江戸屋敷 12/17-3/9		
	4 藩	13 仙台藩のようす	寛文事件	仙台藩の郡と村	国宝「慶長遣欧使節関係資料」 8/27-11/17	仙台藩の狩り 11/19-3/9				
		14 仙台藩の家臣たち	片倉家特集	仙台藩の武器・武具 -9/16	仙台藩の武器・武具 9/18-11/17	仙台藩の軍と行例 11/19-3/9				
	5 町	15 城下町仙台	仙台城下の町屋敷と町並み -6/9	仙台城下絵図特集 6/11-9/16	仙台城下の寺社 9/18-12/15	仙台城下の町並み(武家屋敷) 12/17-3/2				
		16 町のくらし	春を楽しむ -6/9	夏の行事 6/11-9/16	秋のにぎわい 9/18-12/15	仙台の正月 12/17-3/2				
		17 教育と文化	仙台藩と幕末の情勢	仙台藩の学校	江戸時代の旅	仙台藩の災害と地域社会				
		18 新たな時代へ	林子平と玉蟲左太夫 -6/9	林子平と玉蟲左太夫 6/11-9/16	林子平と玉蟲左太夫 9/18-12/22	林子平と玉蟲左太夫				
	6 近代都市へのあゆみ	19 戊辰戦争と明治維新	仙台藩の戊辰戦争	仙台藩の戊辰戦争	仙台藩の戊辰戦争	仙台藩の戊辰戦争				
		20 近代都市仙台	「杜の都」「学都」仙台	「杜の都」「学都」仙台	「杜の都」「学都」仙台 -12/15	明治の伊達家と旧仙台藩士 12/17-				
特集展示室	東側・中央ケース	4/2-6/23 博物館職員のいち推し! 収蔵品	辰・竜 6/25-8/25	8/26-9/9 閉室	「親鸞と東北の念仏」展 9/10-11/4	かたちでわかる古文書入門 11/15-2/24	屏風絵特集 2/26-3/20			
	西側ケース	4/2-6/23 博物館職員のいち推し! 収蔵品	辰・竜 6/25-8/25	8/26-9/9 閉室	11/5-11/14 閉室	地域史～若林区の歴史がかし 11/15-2/24				
コレクションⅠ	北側ケース(陶磁器)	仙台・宮城の工芸	益石と埋木細工	8/26-11/11 閉室		伊達家のやきもの 11/15-3/2				
	中央ケース	仙台・宮城の工芸	益石と埋木細工	8/26-11/11 閉室		伊達家のやきもの 11/15-3/2				
	奥室	仙台・宮城の工芸	堤人形と相良人形	8/26-11/11 閉室		伊達家のやきもの 11/15-3/2				
	L	仙台・宮城の工芸	益石と埋木細工	8/26-11/11 閉室		芝居と東北の古人形 11/15-1/13 年中行事と東北の古人形 1/15-3/2				
	S(茶道具)	伊達家ゆかりの茶道具	夏の茶道具	8/26-11/11 閉室		冬の茶道具 11/15-3/9				
	浮世絵	楊洲周延「千代田之大奥」	怪談・妖怪・鬼	8/26-11/11 閉室		芳年晩年の代表作「風俗三十二相」・「月百姿」 11/15-2/24				
企画展示室		再開館記念祭 こりゃめでたい 4/2-5/26	5/27-7/5 閉室	8/26-9/9 閉室		11/5-3/17 閉室				
テーマⅠ	仙台藩の武器武具 前室	仙台藩の武器・武具 -6/23	6/24-7/5 閉室	8/26-9/9 閉室		11/5-11/18 閉室	仙台藩の武器武具 11/15-2/2	仙台藩の武器武具 2/4-3/23		
	仙台藩の武器武具 奥室	仙台藩の武器・武具 -5/6	5/8-6/23 仙台藩の武器・武具				仙台藩の武器武具 11/15-2/2	仙台藩の武器武具 2/4-3/23		
テーマⅡ	慶長遣欧使節前室	国宝「慶長遣欧使節関係資料」 -6/23	6/24-7/5 閉室	8/26-9/9 閉室	9/10-11/4 「親鸞と東北の念仏」展		11/5-11/18 閉室	11/19- 12/23 閉室	慶長遣欧使節と禁教政策 12/24-2/24	2/26- 閉室
	慶長遣欧使節奥室	西洋古地図の世界 -6/23								
コレクションⅡ		仙台四大画家が描いた動物特集 -5/26	仙台藩御用絵師・佐久間家の絵画 5/28-6/23	6/24-7/5 閉室	8/26-9/9 閉室		11/5-11/14 閉室	資料にみる伊達家の茶の湯 11/15-12/22	江戸時代の俳画特集 12/24-2/24	
プレイミュージアム		再開館記念イベント「吉祥しおりをつくろう」 -5/26	短冊に願いを 6/1-7/28 変身タイム① 6/22	企画展関連イベント「香りの世界」 7/6-8/25		9/10-11/4 企画展関連イベント「白描画をしよう」 11/9-12/15 変身タイム② 12/7	伊達なもんきり遊びをしよう 11/9-12/15 変身タイム③ 12/21-1/26	ミニ屏風をつくろう 2/1-3/1 変身タイム④ 3/1	桃の節句～折り雛を飾ろう 2/1-3/1 変身タイム⑤ 3/1	

常設展示資料目録（抄録）

1. 表記のうち重文は重要文化財。
2. コレクション名については一部略記した。
3. その他の略記事項については以下の通り。

仙台市博物館蔵資料＝館蔵、伊達家寄贈文化財＝伊文
 斎藤報恩会寄贈資料＝報恩会
 仙台市教育委員会＝市教委
 社会福祉法人共生福祉会蔵＝共生福祉会
 コレクション＝C
 世紀＝C

総合展示室

1 むかしの仙台

仙台のあけぼの

2024.4/2～2025.3/9

1. ペン先形ナイフ形石器 上ノ原山遺跡（下層）
後期旧石器初頭 1点 市教委
2. ナイフ形石器 上ノ原山遺跡（下層）
後期旧石器初頭 2点 市教委
3. 石刃 上ノ原山遺跡（上層）
後期旧石器後半（2.0～1.5万年前） 1点 市教委
4. ナイフ形石器 上ノ原山遺跡（上層）
後期旧石器後半（2.0～1.5万年前） 3点 市教委
5. スクレイパー 上ノ原山遺跡（上層）
後期旧石器後半（2.0～1.5万年前） 4点 市教委
6. 彫刻刀形石器 上ノ原山遺跡（上層）
後期旧石器後半（2.0～1.5万年前） 4点 市教委
7. 両面加工の石器 野川遺跡 縄文草創期 1点 市教委
8. へら形石器 野川遺跡 縄文草創期 2点 市教委
9. 土器の破片 野川遺跡 縄文草創期 一括 市教委

縄文人のくらし

2024.4/2～2025.3/9

1. 縄文土器・深鉢 上野遺跡 縄文中期中葉 2点 市教委
2. 縄文土器・浅鉢 上野遺跡 縄文中期中葉 1点 市教委
3. 縄文土器・注口土器 上野遺跡
縄文中期中葉 1点 市教委
4. 縄文土器・革袋形土器 上野遺跡
縄文中期中葉 1点 市教委
5. 縄文土器 高柳遺跡 縄文中期中葉 5点 市教委
6. 狩りの道具・石槍 三神峯遺跡
縄文前期前葉 1点 市教委
7. 狩りの道具・石匙 六反田遺跡
縄文後期初頭 2点 市教委

8. 狩りの道具・石鎌 大野田遺跡
縄文後期前葉 10点 市教委
9. 漁の道具・鹿角製銚 大野田遺跡
縄文後期前葉 2点 市教委
10. 漁の道具・土製錘 大野田遺跡
縄文後期前葉 4点 市教委
11. 漁の道具・軽石製浮子 大野田遺跡
縄文後期前葉 3点 市教委
12. 打製石斧 大野田遺跡 縄文後期前葉 4点 市教委
13. 磨製石斧 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 市教委
14. 凹石 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 市教委
15. 石皿 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 市教委
16. 土偶 大野田遺跡 縄文後期前葉 9点 市教委
17. 土偶 伊古田遺跡 縄文後期中葉 4点 市教委
18. 岩偶 川前遺跡 縄文後～晩期 1点 市教委
19. イモ貝形石製品 川前遺跡 縄文後～晩期 1点 市教委
20. 土冠 川前遺跡 縄文後～晩期 1点 市教委
21. イノシシ形土製品 大野田遺跡
縄文後期前葉 1点 市教委
22. イノシシ形土製品 山口遺跡 縄文後期前葉 1点 市教委
23. 石冠 山口遺跡 縄文後期前葉 1点 市教委
24. ヒスイ製垂飾 大野田遺跡 縄文後期前葉 1点 市教委
25. ヒスイ製垂飾 上野遺跡 縄文中期中葉 1点 市教委
26. サメ刃垂飾 山口遺跡 縄文後期 1点 市教委

稲作の始まりと有力者の出現

2024.4/2～2025.3/9

1. 弥生土器・高坏 中在家南遺跡 弥生中期 1点 市教委
2. 弥生土器・甕 中在家南遺跡 弥生中期 1点 市教委
3. 弥生土器・壺 中在家南遺跡 弥生中期 1点 市教委
4. 竪杵 中在家南遺跡 弥生中期 1点 市教委
5. 竪杵未製品 中在家南遺跡 弥生中期 1点 市教委
6. 石包丁 高田B遺跡 弥生 7点 市教委
7. 太形蛤刃石斧 高田B遺跡 弥生 2点 市教委
8. 扁平片刃石斧 高田B遺跡 弥生 2点 市教委
9. 鑿形石斧 高田B遺跡 弥生時代 2点 市教委
10. ガラス小玉 遠見塚古墳 4C末 3点 市教委
11. 手づくね土器 遠見塚古墳 4C末 5点 市教委
12. 土師器・壺 遠見塚古墳 4C末 1点 市教委
13. 朝顔形埴輪 大野田5号墳 5C後半 1点 市教委
14. 須恵器・有蓋脚付壺 南小泉遺跡（26次）
5C後半 1点 市教委
15. 円筒埴輪 大野田1号墳 6C 1点 市教委
16. 銅鏡 六反田遺跡 6C中葉 1点 市教委
17. 管玉（碧玉） 六反田遺跡 6C中葉 10点 市教委
18. 小玉 ガラス 六反田遺跡 6C中葉 9点 市教委

中央政権の進出

2024.4/2～2025.3/9

1. 材木列（外堀）のクリ材 郡山遺跡
7 C後半～8 C前半 2点 市教委
2. 土師器・坏（在地） 郡山遺跡 8 C初頭 1点 市教委
3. 土師器・坏（畿内産）（～4/23） 郡山遺跡
7 C末～8 C前半 1点 市教委
4. 土師器・坏（関東系） 郡山遺跡 7 C中葉 1点 市教委
5. 単弁蓮華文軒丸瓦 郡山遺跡
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
6. 重弧文軒平瓦 郡山遺跡
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
7. 土師器・坏（関東系）（～9/12） 長町駅東遺跡
7～8 C前半 2点 市教委
8. 土師器・坏（在地） 長町駅東遺跡
7～8 C前半 2点 市教委
9. 刻書砥石 鍛冶屋敷A遺跡 平安（9 C） 1点 市教委
10. 須恵器・長頸瓶 茂ヶ崎横穴墓群1号墓
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
11. 須恵器・大甕 茂ヶ崎横穴墓群3号墓
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
12. 須恵器・平瓶 茂ヶ崎横穴墓群20号墓
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
13. 勾玉（ガラス） 茂ヶ崎横穴墓群4号墓
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
14. 勾玉（瑪瑙） 茂ヶ崎横穴墓群4号墓
7 C後半～8 C前半 3点 市教委
15. ガラス小玉（大） 茂ヶ崎横穴墓群4号墓
7 C後半～8 C前半 4点 市教委
16. ガラス小玉（中） 茂ヶ崎横穴墓群4号墓
7 C後半～8 C前半 3点 市教委
17. ガラス小玉（小） 茂ヶ崎横穴墓群4号墓
7 C後半～8 C前半 40点 市教委
18. 切子玉（水晶） 茂ヶ崎横穴墓群8号墓
7 C後半～8 C前半 2点 市教委
19. 管玉（碧玉） 茂ヶ崎横穴墓群25号墓
7 C後半～8 C前半 3点 市教委
20. 切子玉（琥珀） 茂ヶ崎横穴墓群25号墓
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
21. 丸玉（蛇紋岩） 茂ヶ崎横穴墓群25号墓
7 C後半～8 C前半 1点 市教委
22. 白玉 茂ヶ崎横穴墓群25号墓
7 C後半～8 C前半 4点 市教委
23. 陸奥国分寺創建瓦（重弁蓮華文軒丸瓦） 陸奥国分寺跡
奈良 1点 市教委
24. 陸奥国分寺創建瓦（偏行唐草文軒平瓦） 陸奥国分寺跡
奈良 1点 市教委
25. 刻印文字瓦（「丸」「占」「伊」「物」） 陸奥国分尼寺跡
奈良～平安 4点 市教委

26. 陸奥国分寺修復瓦（宝相華文軒丸瓦） 陸奥国分寺跡
平安 1点 市教委
27. 陸奥国分寺修復瓦（連珠文軒平瓦） 陸奥国分寺跡
平安 1点 市教委
28. 棟平瓦 与兵衛沼窯跡 平安 1点 市教委
29. 獣面文鬼瓦 与兵衛沼窯跡 平安 1点 市教委
30. 七重塔水煙片 陸奥国分寺跡
奈良～平安 1点 東北大学蔵

神仏への祈り

「陸奥国分寺の仏像」 2024.4/2～6/16

1. 木造不動明王立像 鎌倉 1軀 陸奥国分寺蔵
2. 木造毘沙門天立像 鎌倉 1軀 陸奥国分寺蔵

「陸奥国分寺の仏像」 6/18～9/23

1. 木造十二神将立像 子神 鎌倉 1軀 陸奥国分寺蔵
2. 木造十二神将立像 寅神 鎌倉 1軀 陸奥国分寺蔵
3. 木造十二神将立像 申神 鎌倉 1軀 陸奥国分寺蔵
4. 木造十二神将立像 戌神 鎌倉 1軀 陸奥国分寺蔵

「信仰の中の金工資料」 9/25～12/27

1. 鰐口 応永十八年 1口 関リツ氏寄贈
2. 銅製経筒 愛宕山経塚出土 室町 享禄年銘 3口 個人蔵
3. 阿弥陀如来立像 江戸中期 1軀 個人蔵

「信仰の中の金工資料」 2025.1/5～3/9

1. 重文 銅鏡 羽黒山御手洗池出土（～2/28）
平安～鎌倉 中国・南宋 10面 出羽三山神社蔵
2. 重文 懸仏（3/1～） 鎌倉 10面 熊野那智神社蔵

2 武士の時代へ

武士の台頭

2024.4/2～2025.3/9

1. 五輪塔形板塔婆 洞ノ口遺跡 中世 7点 市教委
2. 小壺（在地） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
3. 片口鉢（在地） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
4. 合子（古瀬戸） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
5. 仏花瓶（古瀬戸） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
6. 天目茶碗（瀬戸美濃） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
7. 青磁・碗（中国） 洞ノ口遺跡 中世 2点 市教委
8. 青磁・皿（中国） 洞ノ口遺跡 中世 2点 市教委
9. 青白磁・合子（中国） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
10. 青白磁・梅瓶（中国） 洞ノ口遺跡 中世 2点 市教委
11. 白磁・四耳壺（中国） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
12. 白磁・壺（中国） 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
13. 土師質土器・皿 洞ノ口遺跡 中世 11点 市教委

14. 土師質土器・小皿 洞ノ口遺跡 中世 15点 市教委
15. 短刀(拵付) 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
16. 短刀 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
17. 鎌 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
18. 馬具(轡) 洞ノ口遺跡 中世 2点 市教委
19. 板碑 洞ノ口遺跡 延慶3年 1点 市教委
20. 板碑 洞ノ口遺跡 応長2年 1点 市教委
21. 板碑 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
22. 呪符木簡 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
23. 地藏菩薩木像 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
24. 木製五輪塔 洞ノ口遺跡 中世 1点 市教委
25. 古銭 今市遺跡 中世 59点 市教委
28. 鬼瓦 東光寺遺跡 中世 2点 市教委

戦国の南奥羽

「仙台の戦国時代」 2024.4/2～6/9

1. 岩切城絵図 江戸(17～19C) 1鋪 個人蔵
2. 奥州余目記録 永正11年 1巻 個人蔵
3. 留守景宗判物 遠藤弥左衛門尉宛
天文14年12月16日 1幅 佐藤勝五郎氏寄贈
4. 重文 黒川景氏・晴氏連署書状 伊達(輝宗)宛
(年未詳) 8月10日 1通 伊文
5. 留守政景書下 余目伊勢守・余目三郎太郎宛
永禄13年6月3日 1通 個人蔵
6. 伊達輝宗書状 余目伊勢守宛
(年未詳) 6月20日 1通 個人蔵

「奥羽の戦国大名」 6/11～9/16

1. 大崎義直朱印状 柳目伊勢守宛
天文9年6月20日 1幅 館蔵
2. 重文 最上義守黒印状 牧野弾正忠(久仲)宛
(年未詳) 5月15日 1通 伊文
3. 重文 葛西晴信黒印状 伊達(政宗)宛
(天正15年頃) 11月13日 1通 伊文
4. 伊達政宗書状 桑治(桑折宗長)宛
(天正16年) 3月20日 1幅 館蔵
5. 伊達政宗君記録引証記 三
江戸後期(18～19C) 1冊 報恩会
6. 重文 最上義光黒印状 玄悦宛
(天正17年) 2月5日 1通 伊文

「伊達氏、仙台への道」 9/18～12/15

1. 重文 上杉景勝書状 伊達左京大夫(政宗)宛
(天正15年) 3月19日 1通 伊文
2. 重文 直江兼統書状 米沢(伊達政宗)宛
(天正15年) 3月19日 1通 伊文
3. 重文 伊達政宗書状(天正18年) 6月14日 1幅 伊文
4. 重文 豊臣秀吉朱印状 羽柴伊達侍従(政宗)宛
(天正19年) 8月9日 1通 伊文

5. 岩出山城絵図 江戸前期(17C) 1鋪 伊文
6. 重文 伊達政宗書状 富塚宗綱宛
(文禄2年) 7月21日 1通 伊文
7. 伊達政宗書状 石川昭光・石川義宗宛
(慶長5年) 9月晦日 1幅 館蔵
8. 貞山公治家記録巻20下(慶長5年12月24日条)
元禄16年 1冊 伊文

「伊達氏の家臣たち」 12/17～2025.3/2

1. 伊達頼宗画像(「伊達家歴代画真」のうち)
享保9年 1面 伊文
2. 重文 塵芥集(村田本)(12/24～29)
天文5年4月14日 1冊 伊文
3. 重文 塵芥集(佐藤彦兵衛献上本)(12/17～22)(2/11～)
天文5年4月14日 1冊 伊文
4. 塵芥集(伊達吉村旧蔵本)
天文5年4月14日 1冊 小林宏氏寄贈
5. 伊達晴宗画像(「伊達家歴代画真」のうち)
享保9年 1面 伊文
6. 晴宗公采地下賜録
天文22年(1553) 2冊のうち1冊 伊文
7. 伊達輝宗画像(「伊達家歴代画真」のうち)
享保9年 1面 伊文
8. 重文 松井友閑書状 伊達輝宗宛
(天正3年) 10月25日 1通 伊文
9. 織田信長朱印状 遠藤基信宛
(天正3年) 10月25日 1通 報恩会
10. 遠藤基信段銭請取状
天正7年11月7日 1幅 後藤愛氏寄贈
11. 着到帳(伊達氏人数日記)
天正2年頃 2冊 伊文

仙台藩主、伊達政宗

2024.4/2～5/6

1. 奥州市指定文化財 黒漆五枚胴具足 伝伊達政宗所用
桃山 1領 駒形神社蔵

5/8～5/26

1. 紫糸威胴丸 伝伊達政宗所用 室町後期 1領
湯村幹夫氏寄贈

5/28～7/28

1. 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用(複製) 1領 館蔵

7/30～8/25

1. 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用 菅野重成拝領
桃山～江戸初期 1領 菅野壽雄氏寄贈

8/27～2025.3/31

1. 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用（複製） 1 領 館蔵

3 城

仙台城の姿

「仙台城の丸の内」 2024.4/2～6/9

1. 奥州仙台城絵図（複製）（原本：正保2年頃） 1 幅
館蔵（原本：報恩会）
2. 金箔押菊丸瓦 仙台城本丸跡出土
江戸前期（17C） 1 点 市教委
3. 三引両紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土
江戸前期（17C） 1 点 市教委
4. 五七桐紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土
江戸前期（17C） 1 点 市教委
5. 九曜紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土
江戸前期（17C） 1 点 市教委
6. 菊唐草文飾り金具 仙台城本丸跡出土
江戸前期（17C） 1 点 市教委
7. 菊花菱文飾り金具 仙台城本丸跡出土
江戸前期（17C） 2 点 市教委
8. 牡丹型飾り金具 仙台城本丸跡出土
江戸前期（17C） 2 点 市教委
9. 葉型飾り金具 仙台城本丸跡出土
江戸前期（17C） 1 点 市教委
10. 仙台城二の丸家作水抜絵図
江戸後期（19C） 1 鋪 報恩会
11. 美濃灰釉碗片 仙台城三の丸跡出土
江戸前期（17C） 1 点 市教委
12. 織部小杯片 仙台城三の丸跡出土
江戸前期（17C） 1 点 市教委
13. 織部皿片 仙台城三の丸跡出土
江戸前期（17C） 2 点 市教委
14. 鼠志野秋草文鉢片 仙台城三の丸跡出土
江戸前期（17C） 1 点 市教委
15. 焼塩壺 仙台城三の丸跡出土
江戸前期（17C） 2 点 市教委
16. 下駄 仙台城三の丸跡出土
江戸前期（17C） 2 点 市教委
17. 灯明皿 仙台城三の丸跡出土
江戸前期（17C） 2 点 市教委
18. 砥石片 仙台城三の丸跡出土
江戸前期（17C） 2 点 市教委
19. 硯 仙台城三の丸跡出土
江戸前期（17C） 1 点 市教委
20. 煙管 仙台城三の丸跡出土
江戸前期（17C） 2 点 市教委

21. 骨製耳かき 仙台城三の丸跡出土

江戸前期（17C） 1 点

市教委

「仙台城に登る」 6/11～9/16

1. 仙台城修復伺絵図 元禄7年9月2日 1 幅 報恩会
2. 仙台城本丸御門合判 石母田但馬
安政7年 1 紙 三原良吉C
3. 大堀相馬土瓶片 仙台城登城路跡出土
江戸末期（19C） 9 片 市教委
4. 大堀相馬豆甕 仙台城登城路跡出土
江戸末期（19C） 1 点 市教委
5. 大堀相馬小杯 仙台城登城路跡出土
江戸後期（18C後半以降） 1 点 市教委
6. 肥前猪口 仙台城登城路跡出土
江戸中～後期（18C） 1 点 市教委
7. 菊花文棟込瓦 仙台城登城路跡出土
江戸（17～19C） 1 点 市教委
8. 桔梗唐草文軒平瓦 仙台城登城路跡出土
江戸前～中期（17～18C） 1 点 市教委
9. 塀瓦 仙台城登城路跡出土 江戸（17～19C） 1 点 市教委
10. 鯰瓦 仙台城登城路跡出土 江戸（17～19C） 1 点 市教委
11. 堤施相乗燭 清水門跡出土 江戸末期（19C） 1 点 市教委
12. 大堀相馬仏飯具 清水門跡出土
江戸中～後期（18C） 1 点 市教委
13. 肥前小杯 清水門跡出土 江戸前期（17C） 1 点 市教委
14. 肥前染付碗 清水門跡出土
江戸中～後期（18C） 1 点 市教委
15. 志野織部鉄絵大鉢 清水門跡出土
江戸初期（17C前半） 1 点 市教委
16. 三巴紋軒棧瓦 清水門跡出土
江戸（17～19C） 1 点 市教委
17. 棧瓦 清水門跡出土 江戸（17～19C） 1 点 市教委
18. 炮烙 清水門跡周辺（沢曲輪前）出土
江戸末期（19C） 1 点 市教委
19. 木簡 清水門跡周辺（沢曲輪前）出土
江戸（17～19C） 1 点 市教委
20. 三巴紋軒棧瓦 沢門下石垣採取
江戸（17～19C） 2 点 市教委
21. 宝珠三巴紋軒丸瓦 仙台城登城路跡出土
江戸（17～19C） 1 点 市教委
22. 三引両紋軒丸瓦 仙台城登城路跡出土
江戸（17～19C） 1 点 市教委
23. 九曜紋軒丸瓦 仙台城登城路跡出土
江戸（17～19C） 1 点 市教委
24. 雪持笹唐草文軒平瓦
仙台城登城路跡出土 江戸（17～19C） 1 点 市教委
25. 仙台城及び江戸上屋敷主要建物姿絵図
江戸（17～19C） 1 巻 千田家資料
26. 仙台青葉城中御屋作眺望図巻 文化～文政年間 1 巻 館蔵

「城を建てる、城をなおす」 9/18～12/15

1. 仙台城修復伺絵図 寛文8年10月4日 1鋪 報恩会
2. 江戸幕府老中奉書写 寛文8年10月12日 1通 館蔵
3. 江戸幕府老中奉書写 寛文13年9月15日 1通 伊文
4. ノミ 仙台城本丸跡出土 江戸前期(17C) 2点 市教委
5. カスガイ状敷金 仙台城本丸跡出土
江戸前期(17C) 2点 市教委
6. クサビ状敷金 仙台城本丸跡出土
江戸前期(17C) 3点 市教委
7. 水晶 仙台城本丸跡出土 江戸前期(17C) 10点 市教委
8. 鉄釘 仙台城本丸跡出土 江戸前期(17C) 3点 市教委
9. 巽櫓跡出土瓦 仙台城本丸跡出土
江戸(17～19C) 6点 市教委
10. 滴水瓦 若林城跡出土 江戸前期(17C) 1点 市教委
11. 御修復帳
江戸中期(18C) 1冊 東北大学大学院工学研究科蔵

「遺品にみる仙台城」 12/17～2025.3/2

1. 仙台城修復伺絵図 享保6年11月5日 1幅 報恩会
2. 菊桐紋釘隠・唐草文金具
江戸初期(17C) 各1点 杉村豊太郎氏寄贈
3. 大堀相馬片口鉢 三の丸土塁出土
江戸後期(18C後半～19C前半) 1点 市教委
4. 小野相馬碗 三の丸土塁出土
江戸中期(18C) 1点 市教委
5. 九曜紋軒丸瓦 三の丸土塁出土
江戸(17～19C) 1点 市教委
6. 菊花文棟込瓦 三の丸土塁出土
江戸(17～19C) 1点 市教委
7. 大堀相馬猪口 登城路跡出土
江戸後期(19C) 1点 市教委
8. 美濃天目茶碗 登城路跡出土
桃山～江戸初期(16～17C) 1点 市教委
9. 蚊遣り 登城路跡出土 江戸(17～19C) 1点 市教委
10. 肥前中皿 仙台城跡追廻地区出土
江戸前期(17C) 1点 市教委
11. 煙管雁首 仙台城跡追廻地区出土
江戸(17～19C)カ 1点 市教委
12. 三引両紋軒丸瓦 仙台城跡追廻地区出土
江戸(17～19C) 1点 市教委
13. 青織部紅葉文皿 仙台城跡追廻地区出土
江戸前期(17C前期) 1点 市教委
14. 瀬戸美濃搦鉢 仙台城跡追廻地区出土
江戸前期(17C後期) 1点 市教委
15. 肥前灰釉皿 仙台城跡追廻地区出土
江戸前期(17C)カ 1点 市教委
16. 大堀相馬輪花皿 仙台城跡追廻地区出土
江戸後期(18～19C) 1点 市教委
17. 宝珠三巴紋軒丸瓦 仙台城跡追廻地区出土
江戸(17～19C) 1点 市教委

18. 笹に唐草文軒平瓦 仙台城跡追廻地区出土
江戸(17～19C) 2点 市教委
19. 肥前椀 仙台城跡追廻地区出土
江戸前中期(17～18C) 1点 市教委
20. 埴甕 仙台城跡追廻地区出土
江戸(17～19C)カ 1点 市教委
21. 二つ丁子巴紋軒棧瓦 造酒屋敷跡出土
江戸(17～19C) 1点 市教委
22. 軒棧瓦 造酒屋敷跡出土 江戸(17～19C) 1点 市教委
23. 三巴紋軒棧瓦 造酒屋敷跡出土
江戸(17～19C) 1点 市教委
24. 荷札木簡 造酒屋敷跡出土 江戸(17～19C) 14点 市教委
25. 備前大甕 造酒屋敷跡出土 江戸前期(17C) 1点 市教委
26. 大堀相馬德利 造酒屋敷跡出土
江戸後期(18～19C) 1点 市教委
27. 小野相馬小杯 造酒屋敷跡出土
江戸後期(18～19C) 1点 市教委
28. 肥前染付德利 造酒屋敷跡出土
江戸後期(19C前半) 1点 市教委
29. 小杯または猪口 造酒屋敷跡出土
江戸(17～19C) 1点 市教委
30. 推皿片 造酒屋敷跡出土 江戸中期(18C) 1点 市教委

仙台藩主、伊達政宗

「仙台藩主 伊達政宗」 2024.4/2～6/16

1. 伊達政宗画像 狩野安信筆(4/2～5/26)
江戸前期 1幅 伊文
2. 伊達政宗画像(複製)(5/28～6/16) 原本：狩野安信筆
原本：江戸前期 1幅 伊文
3. 金梨子地葵紋桐紋糸卷太刀拵 瑞鳳殿出土資料
江戸初期 1振 伊達貞宗氏寄贈

「仙台藩主 伊達政宗」 6/18～2025.3/9

1. 伊達政宗画像(複製) 原本：狩野安信筆
原本：江戸前期 1幅 館蔵(原本：伊文)
2. 金製ブローチ 瑞鳳殿出土資料
江戸初期 1点 伊達貞宗氏寄贈
3. 煙管 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 2本 伊達貞宗氏寄贈
4. 懐中鏡 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1枚 伊達貞宗氏寄贈
5. 文鎮 瑞鳳殿出土資料 江戸初期 1本 伊達貞宗氏寄贈
6. 煙管(復元)(原資料・瑞鳳殿出土資料)
現代 2本 清水道玄氏寄贈
7. 鉛筆(復元)(原資料・瑞鳳殿出土資料)
現代 2本 館蔵

武家のくらし

「家紋と調度」 2024.4/2～6/9

1. 竹に雀紋蒔絵系図箱 江戸中期 1組 伊文

2. 金梨地牡丹紋旗箱 江戸中期 1合 伊文
3. 雪薄紋蔦蒔絵見台 江戸後期 1台 館蔵
4. 若松竹橘文懸盤碗類 中西喜太郎作 安政4年 1式 館蔵

「おかえりなさい!水玉模様陣羽織」 6/11~7/7

1. 紫羅背板地五色水玉模様陣羽織 江戸中期 1領 伊文

「武家の服飾」 7/9~8/18

1. 緋羅紗地波濤模様火事装束(羽織) 江戸後期 1領
ナンシー・チェコ・大山氏寄贈
2. 浅葱変綾地波濤模様具足下 江戸後期 1領 館蔵
3. 白麻地流水紅葉文様帷子 江戸後期 1領 個人蔵

「武家の調度」 8/20~9/23

1. 茶杓箆筒 江戸中期 1基 伊文
2. 茶杓 伊達政宗作 江戸前期 1本 伊文
3. 茶杓 2代伊達忠宗作 江戸前期 1本 伊文
4. 茶杓 3代伊達綱宗作 宝永5年12月 1本 伊文
5. 茶杓 4代伊達綱村作 江戸中期 1本 伊文
6. 秋草図扇 白極家伝来 江戸後期 1握 高柳和枝氏寄贈
7. 紅葉散蒔絵太鼓胴、村梨地太鼓胴、梅に椿文蒔絵太鼓胴
江戸後期 3口 伊文
8. 住吉蒔絵歌書箆筒 江戸中期 1基 伊文

「武家の調度と服飾」 9/25~12/15

1. 重文 縷子地藍黒雲形四田文様帯 三沢初子所用(~10/6)
江戸前期 1筋 伊文
2. 重文 縷モール地花鳥文様帯 三沢初子所用(~10/6)
江戸前期 1筋 伊文
3. 重文 浅葱紅染分綾地松竹梅文様帯 三沢初子所用(~10/6)
江戸前期 1筋 伊文
4. 重文 白縷子地雪輪に春草文様帯 三沢初子所用(10/8~11/10)
江戸前期 1筋 伊文
5. 重文 薄浅葱縷子地桔梗文様帯 三沢初子所用(10/8~11/10)
江戸前期 1筋 伊文
6. 重文 浅葱縷子地梅に額文様帯 三沢初子所用(11/12~12/15)
江戸前期 1筋 伊文
7. 重文 白茶地石畳に反り八角文様帯 三沢初子所用(11/12~12/15)
江戸前期 1筋 伊文
8. 重文 段風通地寿字木賊等文様帯 三沢初子所用(12/17~12/22)
江戸前期 1筋 伊文
9. 重文 白縷子地桔梗文様帯 三沢初子所用(12/17~12/22)
江戸前期 1筋 伊文
10. 浄眼院様御小袖入日記 正徳二年 1通 伊文
11. 葵紋菊蒔絵耳盥・台輪 六代藩主伊達宗村夫人利根姫所用
江戸中期 1具 伊文
12. 葵紋橘蒔絵調度 江戸後期 1式 館蔵

「仙台藩の江戸屋敷」 12/17~2025.3/9

1. 松平陸奥守深川抱屋敷並びに近傍地図 林子平所持
江戸後期 1枚 中村徳重郎C
2. 伊達家江戸愛宕下中屋敷絵図
享保20年10月作成 1幅 荻田耕造氏寄贈
3. 木挽丁御屋敷図 元禄10年以降 1枚 報恩会
4. 仙台藩江戸上屋敷絵図
江戸中期 1幅 千葉氏寄贈朴沢家資料
5. 江戸芝口上屋敷絵図(寛保3年以前) 1幅 佐藤巧氏寄贈
6. 袖ヶ崎八景図 江戸中期~後期 1巻 館蔵
7. 仙台藩江戸上屋敷略図 文化14年頃 1枚 松林家資料

4 藩

仙台藩のようす

「寛文事件」 2024.4/2~6/16

1. 伊達亀千代書「寿」 伊達亀千代
寛文4年 1幅 角懸幸氏寄贈
2. 仙台藩一門連署起請文 伊達安芸(宗重)他三名
(万治3年)7月29日 1通 伊文
3. 伊達兵部・田村右京連署起請文
万治3年11月21日 1通 伊文
4. 伊達綱村画像(武官姿) 享保4年8月 1幅 伊文
5. 原田甲斐宗輔肖像 茂庭幽莊筆 近代 1幅 個人蔵
6. 伊達安芸宗重画像 江戸後期 1幅 松川マサ氏寄贈
7. 伊達記(乾坤) 2冊 館蔵
8. 御老中江伊達安芸宗重口談二而申上候覚書写 宗重
原本:寛文11年2月27日 1冊 伊文
9. 伊達の黒箱 寛文11年 1点 伊文

「仙台藩の郡と村」 6/18~8/25

1. 仙台藩領村分絵図(元禄15年頃カ) 1幅 館蔵
2. 栗原郡絵図 1鋪 伊文
3. 名取郡北方山田邑絵図 絵図師叅蔵 文政4年 1鋪 館蔵
4. 仙台領二十一郡切絵図
江戸後期(19C) 20枚のうち2枚 報恩会

「慶長遣欧使節」 8/27~11/17

1. 国宝・世界の記憶 支倉常長像 1615年頃 1面 館蔵
2. ローマ教皇パウロ五世像(複製)
(原本は17世紀初期) 1面 館蔵
3. 支倉常長画像(銅版画) サデレル作
1616~1617年頃 1枚 館蔵
4. 支倉常長画像(銅版画) 1616~1617年頃 1枚 館蔵
5. 伊達政宗書状(複製) ローマ教皇パウルス五世宛
(原本は慶長18年9月4日) 2面
館蔵(原本はヴァチカン・アポストリカ図書館蔵)

6. ローマ市公民権証書（複製） 支倉常長宛
（原本は1615年11月） 1面 館蔵

「仙台藩の狩り」 11/19～2025.3/9

1. 伊達政宗書状 菅野勝三郎宛
江戸前期（17C） 1幅 菅野家資料
2. 伊達政宗鷹場等覚書 伊達忠宗宛
（寛永2年）5月 1巻 伊文
3. 鷹狩・漁図のうち漁図 伊達吉村筆
江戸中期（18C） 1巻 伊文
4. 鴨猟之図 伊達吉村筆 江戸中期（18C） 1幅 館蔵
5. 鷺鳥図 狩野古信筆 江戸中期（18C） 1幅 伊文
6. 安政四年御野初行列図巻 安政4年 1巻 伊文

仙台藩の家臣たち

「片倉家特集」 2024.4/2～6/16

1. 片倉景綱肖像 猪野謙山筆 近代 1幅 館蔵
2. 片倉代々記 天正12年12月条 1冊 片倉家資料
3. 深薨抄 江戸初期 1冊 片倉家資料
4. 片倉景綱・石川昭光起請文 登坂式部少輔・南右馬允宛
慶長5年7月25日 1通 片倉家資料
5. 白石城絵図 江戸前期 1冊 伊文
6. 白地黒釣鐘旗 片倉家旗 江戸 1旗 片倉家資料
7. 大坂夏の陣道明寺合戦首帳
慶長20年5月 1冊 菅野家資料
8. 片倉小十郎重長書状 針生民部盛信宛
（慶長20年）5月14日 1幅 館蔵
9. 片倉家中指小旗之図 江戸 1冊 片倉家資料

「仙台藩の武器・武具」 6/18～9/16

1. 鉄錆地桶側胴具足（桜田家伝来）
江戸初期（一部江戸中期） 1領 桜田吉則氏寄贈
2. 黒漆五枚胴具足（武市家伝来）
安政5年 1領 菅野壽雄氏寄贈
3. 虎図旗（桜田家伝来） 江戸後期 1旗 桜田吉則氏寄贈
4. 火繩銃 木田市郎右衛門作
天保2年 1挺 石垣喜嗣氏寄贈

「仙台藩の武器・武具」 9/18～11/17

1. 黒漆五枚胴具足 青木寛太夫所用
安政3年 1領 青木和子氏寄贈
2. 黒漆五枚胴具足 菅野正左衛門所用
安政6年 1領 菅野壽雄氏寄贈
3. 黒地白梅鉢紋旗（菅野家伝来）
江戸後期 1旗 菅野壽雄氏寄贈
4. 火繩銃 木田市郎右衛門定義作 江戸中期 1挺 館蔵

「仙台藩の軍と行列」 11/19～2025.3/9

1. 御軍役御定 享保12年正月 1冊 伊文

2. 御備立惣御人数委細之書付
享保12年（1727）正月 3冊のうち1冊 伊文
3. 楽山公行列図巻 武藤弘毅筆
江戸末期～明治 11巻のうち1巻 伊文
4. 嘉永四年練兵行軍之図
江戸後期（19C） 1帖 片倉家資料
5. 白石城の図 小関雲陽筆 明治41年 1幅 片倉家資料
6. 毛槍（白鳥毛）の鞘 江戸 1点 橋本信次郎氏寄贈

5 町

城下町仙台

「仙台北城下の町屋敷と町並み」 2024.4/2～6/9

1. 仙台北城下図屏風 吉成東温筆
慶応元年 6曲1双 三原良吉C
2. 仙台北城下絵図 宝暦12年～明和3年 1鋪 報恩会
3. 抱屋敷売渡証 売主立町蔵屋市郎右衛門・口入大町
山城屋四郎左衛門米川重右衛門
元禄9年8月4日 1通 米川家資料
4. 菅原屋安兵衛引札 国曆画 江戸後期 1枚 三原良吉C
5. 参考資料 芭蕉の辻図（複製） 熊耳耕年画
原画：昭和3年 復刻：昭和30年 1面 三原良吉C

「仙台北城下絵図特集」 6/11～9/16

1. 仙台北城下五疊卦絵図（複製）
原資料：元禄5～6年 1幅 館蔵
2. 仙台北城下絵図写 享保末期～元文年間 1幅 館蔵
3. 仙台地図 林子平筆 江戸後期 1鋪 中村徳重郎C
4. 仙台北城下絵図 文政年間々 1枚 館蔵
5. 仙台北城下絵図 文政3～4年 1幅 庄子幾子氏寄贈
6. 明治元年現状仙台北城市之図 明治元年 1面 館蔵

「仙台北城下の寺社」 9/18～12/15

1. 貞山公治家記録 卷二十一
慶長12年10月24日条 1冊 伊文
2. 寺社領御寄附御牒一
延宝8年 3冊のうち1冊 尚文館C
3. 「仙台神社絵図」のうち東照宮 江戸後期 1帖 伊文
4. 仙台東照宮別当三号授与状写
承応3年3月17日 1通 伊文
5. 定禅寺御用留 嘉永元年～3年 1冊 報恩会
6. 「所々寺院御絵図」のうち万寿寺 江戸後期 1帖 伊文
7. 山号・寺号「両足山大年禪寺」 伊達綱村筆
元禄10年2月18日 1幅 猪苗代翁・弼氏寄贈
8. 伊達綱村書状 牛老和尚宛
元禄10年閏2月22日 1幅 館蔵
9. 両足山志 岳峰海皓筆 享保19年 1冊 館蔵
10. 仙台北城下絵図 文久2年 1幅 報恩会

「仙台北城下の町並み（武家屋敷）」 12/17～2025.3/2

1. 仙台北城下絵図 寛政元～3年 1鋪 片倉家資料
2. 片倉家仙台北屋敷御家作之絵図 江戸末期 1鋪 片倉家資料
3. 只野作左衛門仙台北屋敷之図 宝暦～明和年間 1枚 個人蔵
4. 家作取撥届書 只野作左衛門方義 御屋敷奉行宛
寛延2年6月 1通 個人蔵
5. 屋敷譲渡届下書 古山七左衛門・佐藤助右衛門 御屋敷奉行宛
天保15年11月 1通 三原良吉C
6. 屋敷譲渡証文 古山七左衛門 佐藤助右衛門宛
天保15年11月 1通 三原良吉C

町のくらし

「春を楽しむ」 2024.4/2～6/9

1. 伊達綱村釈迦堂建立本願覽書
(年未詳) 3月4日 1通 伊文
2. 奥羽観跡聞老志 卷之六(釈迦堂) 佐久間洞巖著
享保4年 1冊 円通院蔵
3. 榴ヶ岡花見図屏風 江戸中期 6曲1隻 阿部次郎C
4. 枇杷文指樽 江戸後期 1対 増子征氏寄贈

「夏の行事」 6/11～9/16

1. 濱田氏年中行事 文久2年 1冊 個人蔵
2. 仙府年中往来 燕石斎薄墨版 江戸後期 1冊 阿部次郎C
3. やくたい草 伊達慶邦著 明治6年 1冊 伊文
4. 七夕飾り 大正 7点 菅野邦夫氏寄贈
5. 七夕の絵葉書「仙台 肴町七夕祭ノ光景」(パネル)
大正 1点 館蔵
6. 七夕の絵葉書「仙台名物 五彩の短冊美しき。七夕祭りの
豪華版 東一番町」(パネル)
昭和11年8月6日撮影 1点 館蔵
7. 七夕の絵葉書「復興七夕に輝く仙台祭り豪華版」(パネル)
昭和20年代 1点 館蔵
8. 「仙台中行事絵巻」より藩主狼煙御覧・水練御覧の図
江戸後期 1巻 三原良吉C
9. 楽山公治家記録 卷五 安政2年 1冊 伊文
10. 「奥州仙台名所尽集」より宮城野
江戸後期 1巻 大宮司雅之輔C

「秋のにぎわい」 9/18～12/15

1. 大崎八幡米由記 享保元年 1巻 大崎八幡宮蔵
2. 伊達世臣家譜 平士 五之二十二 田辺希文・希元・希績撰
寛政4年12月 1冊 伊文
3. 仙台北照宮祭礼小絵図 江戸中期～後期 3枚 館蔵
4. 東照宮御祭礼渡物行列帳 嘉永3年 1冊 三原良吉C
5. 東照宮祭礼 渡物図 坂上田村麻呂鈴鹿山出陣の躰
新伝馬町鈴木利三郎 江戸後期～末期 1面 館蔵
6. 東照宮祭礼 渡物図 福神角力の躰 染師町堺屋庄助
江戸後期～末期 1面 館蔵

7. 東照宮祭礼 渡物図 中納言行平郷須磨之浦ニテ汐汲ヲ
見給躰 河原町岩間屋 江戸後期～末期 1面 館蔵
8. 東照宮祭礼 渡物図 坂上千熊磨流鑄馬に趣く躰
柳町相澤屋善兵衛 江戸後期～末期 1面 館蔵
9. 嘉永三年相撲番付 嘉永3年 1枚 三原良吉C
10. 勝相撲 遠藤曰人筆 江戸後期 1幅 館蔵

「仙台の正月」 12/17～2025.3/2

1. 越年の飾付衝立 江戸 1基 伊文
2. 備忘録 大童信太夫筆 江戸末期 1冊 個人蔵
3. 料理書 江戸後期 1冊 館蔵
4. 門松図 伝伊達宗重筆 江戸中期 1幅 館蔵
5. 根白石村御門松納申候者共御役御免願
組頭次右衛門ほか7名 朴沢九左衛門・松岡弥市右衛門宛
寛文10年6月5日 1巻 鷲尾家文書
6. 参詣記 佐吉 江戸後期 1冊 報恩会

教育と文化

「仙台藩と幕末の情勢」 2024.4/2～6/16

1. 伊達慶邦画像 筆写不明 明治時代 1幅 伊文
2. 御分領中海岸図 穂 今野謙吉・熊谷市兵衛
嘉永6年3月 1鋪 館蔵
3. 北亞墨利加人物 ペルリ像
江戸末期 大判1枚 和泉幸一郎C
4. 甲寅春神奈川見聞図 天 (大槻磐溪筆)
江戸末期 3巻 鈴木芳子氏寄贈
5. 開成丸調練帛帆図 三浦乾也画
安政5年 1幅 菊田定郷C
6. 安政五ヶ国条約 安政6年6月 5冊 個人蔵
7. 横浜本町景港崎街新廓 橋本貞秀画
万延元年 3枚続 大宮司雅之輔C
8. 水戸浪士愛宕山集合之図 月岡芳年画
明治9年 3枚続き 阿部次郎C
9. 伊達慶邦意見書控 (老中宛)
(元治元年カ) 10月 1通 伊文
10. タワーミニエー銃 19C 1挺 個人蔵
11. 参考資料『聖徳記念絵画館壁面集 坤』より
「大政奉還」 郵田丹陵画 昭和11年 1枚 館蔵
12. 元しらべ城州伏見大火の図 慶応4年正月 1枚 個人蔵
13. 大樹十五世 十四代將軍家茂公・十五代將軍慶喜公
月岡芳年画 明治8年 大判1枚 大宮司雅之輔C

「仙台藩の学校」 6/18～9/23

学問所の設置と学式

1. 獅山公治家記録 卷之百三十一下
元文元年6月15日条 1冊 伊文
2. 獅山公治家記録 卷之百三十三上
元文元年11月1日条 1冊 伊文

3. 伊達吉村画像（～8/4） 伊達吉村自筆・自賛
江戸後期 1幅 伊文
養賢堂
4. 伊達重村画像（8/6～） 菊田栄鶴筆・伊達重村和歌短冊
張り込み 江戸後期 1幅 伊文
5. 『伊達氏史料 第三輯一四』より伊達重村代布令
宝暦10年5月15日 1冊 伊文
6. 大槻平泉画像 高橋松亭模写
江戸後期 1幅 佐藤暉雄氏寄贈
7. 養賢堂惣調『伊達氏史料 第三輯八』
文化9年12月 1冊 伊文
8. 養賢堂図 嘉永4年以降 1幅 報恩会
9. 大舜命契図（～8/4） 東東洋筆 文化14年 1幅 伊文
10. 河図図（8/6～） 東東洋筆 文化14年 1幅 伊文
11. 仙台府学養賢堂図（複製）
江戸後期 1面 館蔵 原資料：宮城県図書館
12. 養賢堂版 小学 嘉永3年 2冊 安部謙一氏寄贈
13. 水滴 江戸後期 2点 館蔵
医学館
14. 存真図腋 佐々木中沢著 畠山仙江画
文政5年 1冊 山形徹一氏寄贈
15. 青柳館蔵書目略 天保2年 報恩会

「江戸時代の旅」 9/25～12/22

旅のガイドブック

1. 奥州名所図会 初編卷之一仙台宮城郡一
江戸後期 大場雄淵著 報恩会
2. 東講商人鑑 安政2年 講元大城屋良助 報恩会
3. 奥州塩竈松嶋金花山羽羽湯殿山鳥海山浪花講定宿附獨案内
江戸後期 報恩会
4. 松島・塩竈図（～11/4）
江戸中期 菊田栄羽筆 双幅 館蔵
5. 松島雨霽図（11/6～） 寛政7年 谷文晁筆 1幅 館蔵
- さまざまな旅の記録
6. 青根御通之記 明和9年 伊達重村著 1冊 館蔵
7. 東叡山参詣日記
安永3年3月26日 観心院（重村夫人近衛氏） 1冊 伊文
8. 東都名所八景之内 上野東叡山晚鐘
安政元年 歌川芳虎画 横大判1枚 阿部次郎C
9. 斗蔵山藤そね両所詣 道の記 旅硯
文化14年9月 佐吉筆 1冊 報恩会
10. 伊勢参宮帰り白犬送帳 天保13年7月4日 1冊 報恩会
11. 奥のしるべ 源時成筆 嘉永5年 1冊 館蔵
- 旅の景色
12. 御領内名所図会
嘉永5年以降 佐久間晴岳筆 1巻 報恩会
13. 仙台領奥州街道絵図 江戸中期 荒川如慶筆 1冊 館蔵

「仙台藩の災害と地域社会」 12/24～2025.3/9

飢饉と凶作

1. 天明飢饉の記録板書 天明4年 1面 伊藤善広氏寄贈
2. 天明餓死図集 原本：鈴木三伯筆 天明5年 1帖 館蔵
3. 銀札 天明4年 2通 平間家資料
4. 民間備荒録 建部清庵著 明和8年刊 1冊 武市家資料
5. 飢饉食糧草木 佐々城朴庵著 天保4年 1冊 三原良吉C
6. 佐藤助右衛門碑文 明治33年 1幅 佐藤恒明氏寄贈
- 水害
7. 享和壬戌洪水記 原本：鈴木三伯筆 享和2年 1帖 館蔵
- 疫病と信仰
8. 痘疹戒草 卷中 池田錦橋輯著 文化6年 1冊 尚文館C
9. 蘇民将来 近代（19～20C） 1体 三原良吉C
10. 清正神儀公御手形 近代（19～20C） 1枚 三原良吉C
- 地震・津波
11. 貞山公治家記録 卷二二 慶長16年10月28日条 1冊 伊文
12. 大鯰江戸の賑ひ 江戸後期（19C） 1枚 館蔵
13. 地震被害調写 久太筆 治三郎宛
安政2年8月8日 1綴 伊文
14. 本吉北方津波状況調 石森幸左衛門宛
（安政3年）11月 1通 伊文
15. 本吉郡北方鹿折村絵図 明治（19C） 1枚 報恩会

新たな時代へ

「林子平と玉蟲左太夫」 2024.4/2～6/9

林子平の思想

1. 林子平画像 牧互秀筆 近代 1幅 愛宕中学校寄贈
2. 参考資料 阿蘭陀船図説（印刷） 林子平画
天明2年版・明治26年印刷複製 1枚 館蔵
3. 三国通覧図説と附図三国通覧輿地路程全図 林子平著
天明6年版 1冊 猪苗代翁・弼氏寄贈
4. 寛政三年版海国兵談 林子平著 寛政3年 2冊 館蔵
- 玉蟲左太夫の思想
5. 玉蟲左太夫肖像 庄子勇筆 大正 1面 玉蟲誼氏寄贈資料
6. 英単語集 玉蟲左太夫筆
江戸末期 1冊 玉蟲誼氏寄贈資料
7. 航米日録 8巻 玉蟲左太夫筆
万延元年 1冊 玉蟲誼氏寄贈資料
8. 航米日録（写本） 1巻 玉蟲左太夫著
江戸末期 1冊 館蔵
9. 人心ヲ和シ上下一致ニセンコトヲ論ス 玉蟲左太夫筆
江戸末期 1冊 玉蟲誼氏寄贈資料

「林子平と玉蟲左太夫」 6/11～9/16

林子平と学問

1. 林子平画像 林子平伝：斎藤雄馨著
江戸末期～近代 1幅 報恩会
2. 林子平上書 林子平著 明和2年 1冊 尚文館C

3. 対兵策 佐々城朴庵直知撰、対兵策：玉虫尚茂述
江戸後期 1冊 尚文館C
4. 父兄訓 林子平自筆 天明6年9月自序 1冊 報恩会
玉蟲左太夫と学問
5. 玉蟲左太夫肖像 庄子勇筆 大正 1面 玉蟲誼氏寄贈
6. 玉蟲家日記 江戸 4冊 報恩会
7. 航米日録 1巻 玉蟲左太夫筆
万延元年 1冊 玉蟲誼氏寄贈

「林子平と玉蟲左太夫と旅」 9/18～12/22

林子平から藤塚式部への旅土産

1. 阿蘭陀加留多 18C 2枚 藤塚家資料
2. 漢土加留多 18C 6枚 藤塚家資料
3. アイヌの煙草入れ 1点 藤塚家資料
4. アイヌの刀 拵附 1振 藤塚家資料
5. 長崎出島蘭館銅牌拓本 1幅 藤塚家資料
- 玉蟲左太夫と蝦夷地
6. 玉蟲左太夫肖像 庄子勇筆 大正 1面 玉蟲誼氏寄贈
7. 改正蝦夷全図 玉蟲左太夫識
嘉永7年 1鋪 玉蟲誼氏寄贈
8. 入北記 玉蟲左太夫筆
安政4年 9冊のうち3冊 玉蟲誼氏寄贈

「林子平と玉蟲左太夫」 12/24～2025.3/9

林子平と死

1. 林子平書状 小川只七宛
(寛政4年) 閏2月15日 1幅 大久保良雄C
2. 林子平書状 小川只七宛
(寛政4年) 閏2月15日 1巻 館蔵
3. 林子平謹慎自守ノ図 明治26年12月発行 1幅 館蔵
- 玉蟲左太夫と死
4. 玉蟲左太夫書状 作左衛門宛
(明治元年) 10月14日 1通 玉蟲誼氏寄贈
5. 玉蟲左太夫書状 孝七・源伍宛
10月18日 1通 玉蟲誼氏寄贈
6. 玉蟲左太夫書状 作左衛門宛
11月4日 1通 玉蟲誼氏寄贈
7. 玉蟲左太夫書状 潔宛 12月27日 1通 玉蟲誼氏寄贈

6 近代都市へのあゆみ

戊辰戦争と明治維新

「仙台藩の戊辰戦争」 2024.4/2～6/16

1. 太政官沙汰書 写 伊達慶邦宛 慶応4年1月 1通 伊文
2. 松平喜徳書状 伊達慶邦宛
(慶応4年) 1月29日 1通 伊文
3. 伊達慶邦書状案 上杉斉憲宛
(慶応4年) 2月15日 1通 伊文

4. 仙台様御出陣の行列図 (慶応4年) 1枚 報恩会
5. 左翼之手人数調 慶応4年4月 1綴 菅野家資料
6. 石庭村戦闘絵図 (慶応4年) 1枚 報恩会
7. 白石城の図 小関雲陽筆 明治41年 1福 片倉家資料
8. 奥羽列藩同盟盟約書 写 (慶応4年5月) 1紙 館蔵

「仙台藩の戊辰戦争」 6/18～9/23

仙台藩と新政府軍の戦い

1. 慶応四戊辰年五月朔日奥州放白川戦争之図
(慶応4年) 1紙 報恩会
2. 戊辰私記 味岡礼質著 明治36年発行 1冊 報恩会
3. 新庄領金山本陣絵図 (慶応4年) 1紙 報恩会
4. 坂英力画像 文岳筆 近代 1幅 齋藤規夫氏寄贈
- 仙台藩の軍備
5. 開成丸進水図(写) 熊耳耕年写 原図：小野寺風谷画
近代 1幅 菊田定郷C
6. 武器購入代金の未払金調 明治3年 1通 個人蔵
7. 蒸気船黒龍丸支払金証書 慶応4年閏4月 1紙 個人蔵
8. 伊達慶邦西洋銃術稽古申渡書 年月日未詳 1通 伊文
9. スタールカービン銃 19C 1挺 個人蔵

「仙台藩の戊辰戦争」 9/25～12/22

苦境に立つ仙台藩

1. 岩城広野合戦討死手負調書 明治元年10月 1綴 報恩会
2. 駒ヶ嶺口惣御人数調 慶応4年9月 1綴 松本家資料
3. (法親王輪王寺宮) 公現書状 中将殿(伊達慶邦)宛
(慶応4年) 8月1日 1通 伊文
4. 仙台小子(伊達慶邦)書状 会津賢公(松平喜徳)宛
(慶応4年) 8月8日 1通 伊文
5. 一行書(貞松隆冬以擢秀) 四条隆調筆
江戸後期～明治 1幅 大久保良雄C
6. 仙台中日記 慶応4年9月 1冊 伊文
- 戊辰戦争の風刺画
7. むつの花 子供の戯 (2代) 歌川広重筆
明治元年 3枚続 館蔵
8. 子供遊豆鉄砲の合戦のつ (3代) 歌川広重筆
明治元年頃 2枚続 菊田定郷C

「仙台藩の戊辰戦争」 12/24～2025.3/9

仙台藩の降伏

1. 増田繁幸画像 近代(19C) 1面 館蔵
2. 伊達慶邦布告案 (明治元年) 9月 1通 伊文
3. 額兵隊檄文(写) (明治元年) 9月 1通 個人蔵
4. 総督府達書 (明治元年) 10月 1通 伊文
5. 行政官沙汰書 伊達亀三郎宛
(明治元年) 12月12日 1通 伊文
- 明治2年の仙台藩騒擾
6. 松本要人画像 近代(19C) 1面 松本家資料
7. 仙台史料五八 1冊 伊文

8. 若生文十郎書状 諸弟泣宛
(明治2年) 4月10日 1通 館蔵

近代都市仙台

「杜の都・学都仙台」 2024.4/2～6/16

- 宮城県内図 佐久間徳郎編集・出版
明治11年 1枚 報恩会
- 増補 仙台区全図 伊勢斎助発行
明治20年 1枚 三原良吉C
- 芭蕉辻伊勢佐排見世当図 曜斎(歌川)国輝写
19C 3枚続 館蔵
- 仙台及塩竈松島名所図絵 阿部彦三郎著作
明治29年 10枚 三原良吉C
- 釈迦堂・歩兵第四連隊全図 玉虫龍之進画・彫刻
明治30年 1面 三原良吉C
- 陣中日誌 明治37・38年 1冊 個人蔵
- 軍帽 近代 1頭 個人蔵
- 第二高等学校新校舎落成記念のアルバム
大正14年 1冊 館蔵
- 第二師団遠望之図 奥山無門筆 大正6年 1面 館蔵
- 仙台市街のパノラマ写真 昭和10年代 1面 館蔵

「杜の都・学都仙台」 6/18～9/23

維新の三大改革と国民生活への影響

- 小学尋常科読本 金港堂書籍 明治21年 1冊 館蔵
- 仙台鎮台辞令 明治18年 1紙 館蔵
- 地券 明治9年 1点 館蔵

明治時代の仙台の発展

- 改正仙台市明細全図(復刻) 三輪秀治著・伊勢斎助出版
明治22年 1紙 三原良吉C
- 仙台第二師団全部之図 楊斎延一筆
明治25年 3枚続 大宮司雅之輔C
- 宮城管内市町村○持明細鏡 国分町江川弥三郎
明治24年 1紙 三原良吉C
- 仙台座のチラシ 明治33年 1紙 三原良吉C
- 政岡豆の包装紙 政岡屋本店 20C 1紙 三原良吉C
- 芭蕉の辻商館火災の図 笠原景親筆
明治42年 3枚続 仙台市消防局蔵
- 仙台高等女学校第10回卒業記念写真
大正6年 1枚 尚文館C

仙台空襲

- 第二師団遠望之図 奥山無門筆 大正6年 1幅 館蔵
- アメリカ軍が撮影した仙台市(パネル)
昭和20年 2枚 館蔵
- 仙台空襲後の仙台市の写真 昭和20年 2枚 三原良吉C

「杜の都・学都仙台」 9/25～12/22

- 太政官制札(高札) 慶応4年3月 1枚 庄司恭氏寄贈
- 小野莊五郎画像(パネル) 19C 1枚 小野家資料

- 講習余誌 明治10年発行 2冊 小野家資料
- 博物館御貸下物品及諸県下出品目録 宮城県博覧会方
明治9年 1冊 尚文館C
- 七言二句(摩天氣直山曾拔) 稲香(松平正直)筆
明治16年 1幅 大久保良雄C
- 第二師団万歳図 明治29年 1額 館蔵
- 河内兵營之図 三沢好吉発行 明治30年 1額 三原良吉C
- 東華学校遺址碑 高橋天華書 近代 1枚 中村徳重郎C
- 新島襄書状 岩淵廉宛
年不詳 6月21日 1紙 中村徳重郎C
- 仙台市写真帖 仙台市役所編 大正14年 1冊 館蔵
- 宮城県高砂村全図 明治40年 1幅 館蔵
- 仙台市全図 河北新報社発行 昭和8年 1紙 三原良吉C

「明治の伊達家と旧仙台藩士たち」 12/17～2025.3/9

明治の仙台藩政

- 伊達宗基調書(明治4年) 1綴 伊文
- 仙台藩庁絵図 明治2年 1鋪 報恩会
- 仙台藩職掌録当今官員名簿 明治3年頃 1枚 個人蔵
- 太政官達書写 伊達宗敦宛(明治2年)11月 1通 伊文
- 伊達宗敦任仙台藩知事辞令写 明治3年 1通 伊文

明治の伊達家

- 六代治家記録 明治7年 1冊 伊文
- 伊達家大井邸写真 近代(19～20C) 1紙 館蔵
- 一本杉御邸内図 明治40年製図 1鋪 伊文
- 伊達邦宗写真 明治42年撮影 1紙 館蔵
- 養種園沿革概要 明治41年 1冊 伊文

明治後の旧仙台藩士たち

- 有珠郡道記(～12/28) 明治 1冊 伊文
- 系譜書上(1/5～) 江戸 1冊 片倉家資料
- 官許 東北新聞 立花良次編 明治7年 1冊 尚文館C
- 仙台区長辞令 松倉恂宛 明治11年 1通 個人蔵
- 委任状 宮城日報社 若生精一郎宛 明治13年 1通 館蔵
- 衆議院議員之証 宮城県知事松平正直 増田繁幸宛
明治23年 1枚 館蔵
- 福澤全集緒言全 時事新報社編刊
明治30年刊 1冊 個人蔵
- 梅沢道治書状 板橋次郎宛
(大正7年)2月23日 1通 板橋家資料
- 琵琶行図 佐久間晴岳筆 明治15年 1幅 共生福祉会
- 罌粟に猫図 遠藤速雄筆 明治 1幅 共生福祉会

特集展示室

「博物館職員『いち推し! 収藏品』～私コレが大好きです!」

2024.4/2～6/23

- 劉備・孔明・五虎将図 狩野栄信筆
江戸(19C) 1幅 館蔵
- 六所玉河和歌御手鑑 伊達吉村筆
江戸(18C) 1帖 伊文

3. 百鬼夜行絵巻 土佐光貞筆 江戸(18C) 1巻 伊澤家C
4. 鶴図 遠藤曰人筆 江戸後期(19C) 1幅 館蔵
5. 蛙相撲図 遠藤曰人筆 江戸後期(19C) 1幅 館蔵
6. 重文 織田信長朱印状 伊達殿(伊達輝宗)宛
(天正元年)12月28日 1通 伊文
7. 重文 小宰相書状 伊達政宗宛
(天正16年)7月14日 1通 伊文
8. 張子の虎 近代(19~20C) 2体 足立孔C
9. ぼんぼこ祭図 遠藤曰人筆 江戸後期(19C) 1幅 館蔵
10. 三春人形 江戸 2体 本出保治郎C
11. 青磁鮑形変形皿 伊万里(有田) 江戸(18C) 5枚 伊文
12. 米つくり絵馬(パネル) 江戸 1枚 原資料:岩沼神社蔵
13. 2万年前の富沢遺跡の環境復元図(パネル) 1枚
細野修一原画
14. 夢想願流之唯授一人高上太刀 松林無雲成近(編也斎)筆
慶長18年 1巻 仙台藩士松林家資料
15. 善悪思の案内 落合芳幾画
慶応元年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
16. 岡本屋内 豊岡 江戸(19C) 堅大判1枚 阿部次郎C
17. 仙台停車場汽車発着時刻賃金表 明治30年 1紙 館蔵
18. 大沢開拓 機械による抜根作業のようす
昭和23年 1枚 三沢氏寄贈資料
19. 西洋動物図巻 江戸(18~19C) 1巻 伊文
- 「辰一章-龍 ~想像のつばさを広げて」 6/25~8/25
1. 閑上浜御飯屋十二支額 伊達吉村筆 (~7/21)
享保10年 12面のうち1面 伊文
2. 龍虎図 小池曲江筆 天保6年 2幅 伊澤家C
3. 龍図 東東洋筆 江戸後期 7枚のうち2枚 養雲寺蔵
4. 芭蕉の辻の建物の瓦 江戸 2点 館蔵
5. 錦絵芭蕉の辻図(複製) 原本:江戸 4枚 三原良吉C
6. 馬の腹掛け 最上染工場製 近代 1枚 甲田C
7. 羅漢に龍図 小池曲江筆 天保8年 1幅 館蔵
8. 十二神将 辰神立像 鎌倉時代 1軀 陸奥国分寺蔵
9. 十文字槍(~7/21) 室町後期 1振 伊文
10. 辰 十二支図のうち 齊白石筆(7/23~)
中国・中華民国時代 12幅のうち1幅 佐藤半兵衛C
11. 重文 日の丸文軍扇 豊臣秀吉所用(7/23~)
桃山 1握 伊文
12. 重文 織田信長朱印状 伊達輝宗宛
(天正5年)閏7月23日 1通 伊文
13. 貞山公御軍書 破軍星次地形図 年月日未詳 1巻 伊文
14. 大織冠図屏風
江戸前期~中期 6曲1双の内1隻 高橋徳太郎氏寄贈
15. 染付団龍菊流水文角皿 江戸 3枚 伊文
16. 香合 仁清写 雲龍 久宝作 現代 1合 佐藤宗鶴C
17. 蓋置 辰年 八代吉向十三軒作 現代 1点 佐藤宗鶴C
18. 青磁龍文鎮 江戸 1点 共生福祉会
19. 仙台祭渡物図 浦島太郎龍宮於城乙姫見躰
江戸後期 1枚 三原良吉C
20. 琴高仙人図(琴高仙人・山水図のうち) 伊達綱宗筆
江戸前期 3幅対のうち中幅 伊文
21. 染付鯉滝昇り文輪花鉢 伊万里 江戸後期 1口 伊澤家C
22. 関羽・花鳥図のうち関羽図 狩野安信筆(~7/21)
江戸前期 3幅対のうち中幅 伊澤家C
23. 蝦夷錦の袖口 江戸中期 1点 藤塚家資料
24. 『標記増補 十八史略』巻6
明治8年刊 7冊の内1冊 安倍謙一氏寄贈
25. 伊達政宗夫妻像 狩野玄徳筆
慶安5年~万治2年頃 1幅 個人蔵
26. 孔子像 佐久間洞巖筆江戸前期~中期 1幅 阿部次郎C
27. 赤羅紗地梅鉢紋陣羽織(~7/21)
江戸後期 1領 菅野家資料
28. 紺緞子地龍文様野袴(7/23~)
江戸後期 1腰 目黒照子氏寄贈
29. 富士昇龍図 佐久間晴岳筆(~7/21)
明治9年 1幅 共生福祉会
30. 龍図 狩野探幽筆(7/23~) 寛文10年 2幅 伊文
31. 昇龍図 菅井梅閑筆(7/23~) 天保6年 1幅 館蔵
32. 三十二間四方白筋兜 伊達義邦所用(~7/21)
江戸後期 1頭 伊文
33. 時雨蟠龍文具張詠草箱(7/23~) 江戸中期 1合 伊文
- 「かたちでわかる古文書入門」 11/15~2025.2/24
史料のかたち
1. 伊達植宗知行宛行状 濱田下総守宛
天文14年8月3日 1通 濱田家資料
2. 重文 仙石曾繁書状 矢代勘解由兵衛(屋代景頼)宛
(天正19年)10月7日 1通 伊文
3. 御領地并御代官所御本陣符 江戸 1帖 館蔵
4. 御在府中御公用に付而不時ニ御人数被相出候節之御人数並御
兵具物之御定 木村久馬 享保13年4月 1冊 伊文
料紙いろいろ
5. 重文 後醍醐天皇諭旨 伊達孫五郎政長宛
元弘3年7月5日 1通 伊文
6. 口宣案 蔵人左少弁藤原昭房(伊達綱宗宛)
万治元年12月27日 1通 伊文
7. 徳川家慶御内書 仙台少将(伊達慶邦)宛
(天保12年)12月27日 1通 伊文
8. 重文 蘆名止々斎(盛氏)起請文 伊達殿(輝宗)宛
永禄9年正月10日 1通 伊文
9. 利根姫(雲松院)書状(伊達宗村宛)
(延享元年)12月23日 1通 伊文
10. 詮子(守真院)書状 少将(伊達斉宗)宛
(文化14年)12月23日 1通 伊文
11. 詮子(守真院)書状 仙台少将(伊達斉宗)宛
年月日未詳 1通 伊文
名前あれこれ
12. 重文 足利義晴一字状 伊達次郎(晴宗)宛
(天文2年5月10日カ) 1通 伊文

13. 徳川吉宗一字状 松平越前守（伊達宗村）宛
享保16年11月23日 1通 伊文
14. 重文 伊達政宗書状（右筆）新美（新田美作守信政）宛
（天正15年）10月1日 1通 伊文
花押を読む
15. 重文 足利尊氏袖判下文 伊達長門権守政長宛
建武5年間7月26日 1通 伊文
16. 相馬義胤書状 長江左衛門大夫宛
（天正12年）10月14日 1幅 三分一所家資料
17. 重文 織田信長書状 伊達次郎（輝宗）宛
（天正2年）9月2日 1通 伊文
18. 伊達村寿書状（伊達齊宗宛）
（年未詳）9月7日 1通 伊文
19. 平野伊勢守判行考 元禄8年3月17日 1通 伊文
20. 伊達政宗書状（自筆）紹高老（細川全隆）宛
（慶長16～17年）7月28日 1幅 伊澤家C
21. 伊達政宗書状（自筆）伊河内守（伊達宗清）宛
（慶長18年）7月20日 1幅 館蔵

「地域史～若林区の歴史探し～」 11/15～2025.2/24

- 名取郡北方飯田村絵図 文政年間 1枚 佐藤信夫氏寄贈
- 弥生土器・壺 中在家南遺跡 弥生中期 1点 市教委
- 陸奥国分寺創建瓦 陸奥国分寺跡 奈良 1点 市教委
- 仙台領古城書立之覚 大槻文彦筆 明治 1冊 報恩会
- 伊達政宗黒印状 郡山与右衛門宛 元和7年 1紙 館蔵
- 舊城朝鮮古梅之図 菅井梅関筆 江戸後期 1幅 伊澤家C
- 御判紙方諸御用留 文化4年 1冊 三原良吉C
- 名取郡北方二木村絵図 文政年間 1枚 館蔵
- 名取郡北方今泉村絵図 文政年間 1枚 館蔵
- 名取郡高人数帳 天保3年 1綴 報恩会
- 文政風土略記 文政年間 1綴 報恩会
- 大日如来堂祭礼旗 荒井村神屋舗講中
天保4年 1流 高橋久氏寄贈
- 廻文 諸友乃元義（蓬蟻庵）筆
明治 1幅 遠藤大志氏寄贈
- 国分荒浜并名取井戸浜之麓図 江戸後期 1冊 館蔵
- 河原町青物市場開設関係文書綴 明治19・20年 1綴 館蔵
- 名取郡六郷村沖野字境地形図 昭和初期 1綴 館蔵

「屏風絵特集」 2024.2/26～3/20

- 花鳥押絵貼屏風 東東洋筆
江戸後期（19C） 6曲1双 伊澤家C
- 孔雀図屏風 小池曲江筆 享和3年 6曲1双 館蔵
- 露香晴翠図屏風 菅井梅関筆
天保14年 2曲1隻 伊澤家C
- 楼閣山水図屏風 菊田伊洲筆
江戸後期（19C） 6曲1双 伊澤家C

テーマ展示室 I

仙台藩の武器武具

「仙台藩の武器武具」 2024.4/2～5/6

〔奥室〕

- 重文 黒漆五枚胴具足 初代伊達政宗所用（～5/26）
兜銘「宗久」 桃山 1領 伊文
- 黒漆五枚胴具足 2代伊達忠宗所用
兜銘「房宗」「享禄二年二月日」 江戸前期 1領 伊文
- 黒漆五枚胴具足 3代伊達綱宗所用 江戸前期 1領 伊文
- 黒漆五枚胴具足 4代伊達綱村所用 兜銘「明珍宗道」
江戸前期 1領 伊文
- 萌葱糸威胴丸具足 伝稲葉氏仙姫所用
江戸前期 1領 伊文

〔前室〕

- 重文 山形文様陣羽織 伊達政宗所用 桃山 1領 伊文
- 薙刀 銘国包（～5/26） 江戸前期 1口 本郷榮一郎氏寄贈
- 脇差 銘奥州仙台住国包（～5/26） 銘「奥州仙台住国包」
「慶安五年二月吉日」 江戸前期 1口 館蔵（赤羽刀）
- 剣 国包 銘「山城大掾藤原国包／寛永十八年七月吉日」（～5/26）
「山城子源次郎国包」 寛永18年 1口 館蔵（赤羽刀）
- 太刀 無銘 号「鑷国行」（～5/26） 拵共 豊臣秀吉所用
伊達政宗拝領 鎌倉中期 1口 小笠原信夫氏寄贈
- 放駒の陣具（～5/13） 桃山 1具 伊文
- 北斗七星文軍配団扇（～5/13） 江戸後期 1握 伊文
- 黒漆五枚胴具足 江戸中期 1領 遠藤治雄氏寄贈
- 黒漆五枚胴具足 江戸中期 1領 大津丈重氏・良之氏寄贈
- 鶴蒔絵鞍鞆 江戸後期 1組 伊文

「仙台藩の武器武具」 5/8～6/23

〔奥室〕

- 紫糸威胴丸 伝伊達政宗所用（5/28～6/23）
室町後期 1領 湯村幹夫氏寄贈
 - 鉄錆地五枚胴具足 4代伊達綱村所用
胴刻銘「天正六年十月（日）雪下政（家）作」
兜刻銘「天文四年乙未（十）二月明（珍）信（家）」
江戸前期 1領 館蔵
 - 金小札五枚胴具足 5代伊達吉村所用
江戸中期 1領 伊文
 - 黒漆鳩胸五枚胴具足 6代伊達宗村所用
江戸中期 1領 伊文
 - 黒漆五枚胴具足 7代伊達重村所用 江戸中期 1領 伊文
- 〔前室〕
- 黒羅背板地胴服 伊達政宗所用
江戸初期 1領 菅野家資料
 - 薙刀 銘国包（～5/26） 江戸前期 1口 本郷榮一郎氏寄贈
 - 脇差 銘奥州仙台住国包（～5/26） 銘「奥州仙台住国包」
「慶安五年二月吉日」 江戸前期 1口 館蔵（赤羽刀）

9. 剣 国包 銘「山城大掾藤原国包／寛永十八年七月吉日」(～5/26) 「山城子源次郎国包」 寛永18年 1口 赤羽刀
10. 脇差 銘奥州仙台住藤原国包 (5/28～) 銘奥州仙台住藤原国包 江戸前期 1口 古汀C
11. 短刀 銘藤原国包 (5/28～) 江戸中期 1口 藤崎三郎助氏寄贈
12. ゆがけ (5/28～) 江戸 3具 伊文
13. 仙人図象眼火縄銃 刻銘仙台住早坂清則 (5/28～) 江戸後期 1挺 館蔵
15. 鶴蒔絵鞍籠 江戸後期 1組 伊文
16. 安孫子の陣貝 (5/14～) 桃山 1具 片倉家資料
17. 軍扇 (5/14～) 江戸初期 1握 片倉家資料

「仙台藩の武器武具」 11/15～2025.2/2
〔奥室〕

1. 重文 銀伊予札白糸威胴丸具足 豊臣秀吉所用・伊達政宗拝領 桃山 (～12/22) 1領 伊文
2. 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用 菅野重成拝領 (12/24～) 桃山～江戸初期 1領 伊文
3. 黒漆五枚胴具足 伝片倉重綱所用 江戸初期 1領 館蔵
4. 鉄錆地五枚胴 伝鈴木元信所用 桃山 1領 鈴木格氏寄贈

〔前室〕

5. 重文 小紋染胴服 (～12/22) 桃山 1領 片倉家資料
6. 赤呉縞地金束菖蒲紋陣羽織 (12/24～) 江戸後期 1領 菅野家資料
7. 萌葱綾地松喰鶴紋陣羽織 (1/28～2/24) 江戸後期 1領 個人蔵
8. 槍 銘綱家 慶長5年 1振 個人蔵
9. 刀 銘「河内守藤原国次」 江戸前期 1振 齊藤喜久市寄贈
10. 矢の根形九曜紋透槍 銘国次 江戸前期 1振 伊文
11. 矢の根形菱透槍 銘国次 江戸前期 1振 伊文
12. 菊柄紋蒔絵刀掛 江戸前期 1架 伊文
13. 朱漆雪薄紋鞍籠 伝伊達政宗所用 江戸初期 1組 伊文
14. 火縄銃「東雲」 銘「仙台住木田市郎右衛門尉定幸極上之鍛」 江戸後期 1挺 館蔵

「仙台藩の武器武具」 2025.2/4～3/20
〔奥室〕

1. 朱黻漆六枚胴具足 三宝荒神形兜付 桃山 1領 伊文
 2. 黒漆五枚胴具足 9代伊達周宗所用 江戸後期 1領 伊文
 3. 黒漆五枚胴具足 11代伊達齊義所用 江戸後期 1領 伊文
- 〔前室〕
4. 太刀 銘宝寿 銘「宝寿」「□慶二年八月日」(～2/28) 南北朝 1口 志村修氏寄贈
 5. 重文 太刀 銘「義光」(3/1～20) 建武4年 1口 亀岡八幡宮蔵
 6. 太刀 銘「雙龍子玉英」「嘉永甲寅三月日」 嘉永7年 1振 甲田C

7. 刀 銘「白龍子永繁以南部山嶺鉄鍛之」「文久元年八月日」 文久元年 1振 館蔵
8. 金梨地竹雀紋馬柄杓 江戸中期 2本 伊文
9. 花鳥蒔絵鞍籠 居木裏刻銘永正八年 永正8年・加飾江戸後期 1組 伊文
10. 仙人図象眼火縄銃 刻銘仙台住早坂清則 江戸後期 1挺 館蔵

テーマ展示室II

「慶長遣欧使節」 2024.4/2～6/23
〔前室〕

1. 国宝・世界の記憶 支倉常長像 1615年頃 1面 館蔵
2. ローマ教皇パウロ五世像 (複製) (原本は17世紀初期) 1面 館蔵
3. 伊達政宗書状 (複製) ローマ教皇パウルス五世宛 (原本は慶長18年9月4日 2面 館蔵 (原本はヴァチカン・アポストリカ図書館蔵))
4. ローマ市公民権証書 (複製) 支倉常長宛 (原本は1615年11月) 1面 館蔵
5. 伊達政宗遣使録 イタリア語版 アマーティ著 1615年ローマ刊 1冊 館蔵
6. 伊達政宗遣使録 ドイツ語版 アマーティ著 1617年刊 1冊 館蔵
7. ローマ教皇接見記 1615年刊 1冊 館蔵
8. ローマ市街図 16C末刊 1面 館蔵
9. 国宝 ロザリオの聖母像 17C初期 1面 館蔵
10. 国宝 十字架像 17C初期 2点1対 館蔵
11. 国宝 十字架及びメダイ 17C初期 2点1対 館蔵
12. 国宝 ロザリオ 17C初期 2点 館蔵
13. 国宝 ディスチプリナ 17C初期 1点 館蔵
14. 国宝 テカ及び袋 17C 初期 2点 館蔵
15. 国宝 メダイ残欠 17C初期 5点 館蔵
16. 国宝 鏡 17C初期 1点 館蔵
17. 国宝 鏡 17C初期 2点 館蔵
18. 国宝 短剣 17C初期 2点 館蔵
19. ガレオン船模型 昭和46年11月 1基 日本オリベッティ社寄贈

「西洋古地図の世界」 2024.4/2～6/23
〔奥室〕

1. 世界図 アブラハム・オルテリウス 1592年刊 1面 館蔵
2. 欧州図 アブラハム・オルテリウス 1592年刊 1面 館蔵
3. アジア図 アブラハム・オルテリウス 1570年初版 1面 館蔵
4. アフリカ図 アブラハム・オルテリウス 1592年刊 1面 館蔵
5. アメリカ図 アブラハム・オルテリウス 1592年刊 1面 館蔵

6. 新大陸図 セバ스티アン・ミュンスター
1546年刊 1面 館蔵
7. 太平洋図 アブラハム・オルテリウス
1589年初版 1面 館蔵
8. 東洋図 アブラハム・オルテリウス 1598年刊 1面 館蔵
9. 中国図 ゲラルド・メルカトル 1606年頃刊 1面 館蔵
10. 日本図 ルイス・テイセイラ／アブラハム・オルテリウス
(1595年初版) 1面 館蔵
11. 日本図 フィリップ・ブリエ (1650年頃) 1面 館蔵
12. 日本図 コーネリス・ワイトフリートほか／
フランソワ・ファブリ 1605年刊 1面 館蔵
13. 日本蝦夷図 ヤン・ヤンソン 1658年刊 1枚 館蔵

「慶長遣欧使節」 11/19～12/22

〔前室〕

1. 国宝・世界の記憶 支倉常長像 1615年頃 1面 館蔵
2. ローマ教皇パウロ五世像 (複製)
(原本は17C初期) 1面 館蔵
3. 伊達政宗書状 (複製) ローマ教皇パウルス五世宛
(原本は慶長18年9月4日) 2面
館蔵 (原本はヴェチカン・アポストリカ図書館蔵)
4. ローマ市公民権証書 (複製) 支倉常長宛
(原本は1615年11月) 1面 館蔵
5. 伊達政宗遣使録 イタリア語版 シピオーネ・アマーティ著
1615年ローマ刊 1冊 館蔵
6. 健康的飲み物に関する論文 フランチェスコ・スカッキ
1622年刊 1冊 館蔵
7. 支倉常長書状 (複製) 勘三郎 (支倉常頼) 宛 1幅
館蔵 (原本は東京大学史料編纂所蔵)
8. 国宝 ロザリオの聖母像 17C初期 1面 館蔵
9. 国宝 祭服 17C初期 1領 館蔵
10. 国宝 縞模様布 17C初期 1枚 館蔵
11. 国宝 マント・ズボン 17C初期 1具 館蔵
12. ガレオン船模型
昭和46年 (1971) 11月 1基 日本オリベッティ社寄贈

「慶長遣欧使節」 12/24～2025.2/24

〔前室〕

1. 国宝・世界の記憶 支倉常長像 1615年頃 1面 館蔵
2. ローマ教皇パウロ五世像 (複製)
(原本は17C初期) 1面 館蔵
3. 伊達政宗書状 (複製) ローマ教皇パウルス五世宛
(原本は慶長18年9月4日) 2面
館蔵 (原本はヴェチカン・アポストリカ図書館蔵)
4. ローマ市公民権証書 (複製) 支倉常長宛
(原本は1615年11月) 1面 館蔵
5. 支倉常長書状 (複製) 勘三郎 (支倉常頼) 宛 1幅
館蔵 (原本は東京大学史料編纂所蔵)
6. 国宝 短剣 17C初期 2点 館蔵
7. 国宝 ロザリオの聖母像 17C初期 1面 館蔵

8. 国宝 十字架像 17C初期 2点1対 館蔵
9. 国宝 十字架及びメダイ 17C初期 2点1対 館蔵
10. 国宝 ロザリオ 17C初期 2点 館蔵
11. 国宝 メダイ残欠 17C初期 5点 館蔵
12. 国宝 鞍 17C初期 2背 館蔵
13. 国宝 鏡 17C初期 1点 館蔵
14. 国宝 鏡 17C初期 2点 館蔵
15. ガレオン船模型
昭和46年11月 1基 館蔵 (日本オリベッティ社寄贈)

「慶長遣欧使節と禁教政策」 12/24～2025.2/24

〔奥室〕

1. 支倉家家譜書出 安永2年3月14日 1帖 支倉哲男氏寄贈
2. 仙台藩奉行知行割状 支倉常長宛
慶長13年10月22日 1通 支倉家資料
3. 伊達政宗書状 茂庭石見 (綱元) 宛
(年未詳) 8月12日 1幅 佐藤哲氏寄贈
4. 貞山公治家記録 卷之二十三 (慶長18年9月15日条)
元禄16年編纂 1冊 伊文
5. 伊達政宗書状 柳又右 (柳生又右衛門宗矩宛)
(慶長18年) 12月晦日 1幅 佐々木治郎氏寄贈
6. 奉行制札 天和2年5月 1点 館蔵
7. 重文 江戸幕府老中奉書 伊達政宗宛
(寛永12年) 8月27日 1通 伊文
8. 支倉六右衛門召使古切支丹与五右衛門改帳 支倉常角筆
元禄6年6月晦日 1冊 支倉家資料
9. 切支丹不明者支倉六右衛門死失帳 支倉常角筆
元禄5年12月1日 1冊 支倉家資料
10. 伊達綱基知行宛行黒印状 支倉丹助 (常信) 宛
寛文10年7月9日 1通 支倉家資料
11. 悲しみのマリア像 17C初期 1面 館蔵
12. 支倉常長像 高田力蔵模写 昭和47年 1面 館蔵

コレクション展示室 I

やきもの

「仙台・宮城の工芸」 2024.4/2～6/16

1. 染付牡丹蛸唐草らっきょう徳利 切込焼
江戸 (19C) 1口 伊澤家C
2. 埋木細工 鷹置物 大正～昭和 1組 鹿島ゆき子氏寄贈
3. 埋木細工 煙草入・はがき入
大正～昭和 2点 安斎博雄氏寄贈
4. 埋木細工 千鳥形菓子鉢 小竹健勇作
昭和 1枚 仙台埋木細工同業会寄贈
5. 埋木細工 菱形茶托 石垣博作
昭和 5枚 仙台埋木細工同業会寄贈
6. 鉢 堤焼 19C 1点 館蔵
7. 甕 堤焼 19C 1点 館蔵

8. 切立 堤焼 19C 1点 館蔵
9. 片口 堤焼 19C 1点 館蔵
10. 小甕 堤焼 19C 1点 館蔵
11. 小甕 堤焼 19C 1点 藤縄達夫氏寄贈
12. 染付柘榴文湯呑茶碗 切込焼 銘「天保六年十月吉日
仙台加美郡宮崎村之内切籠ニ而湯倉ヨリ出ル石ヲ以製之」
底銘「湯倉製」「英長画」 天保6年 1点 個人蔵
13. 染付松文德利 切込焼 19C 古賀孝C
14. 染付網手花卉文らっきょう德利 切込焼 1点 館蔵
15. 瑠璃釉御神酒德利 切込焼 19C 1対 館蔵
16. 三彩德利 切込焼 19C 1口 鈴木孚氏寄贈
17. 仙台竿 磯竿 竿吉作 19C 1口 田村政孝氏寄贈
18. 仙台竿 ヘラ鮒竿 竿吉作 19C 1口 田村政孝氏寄贈

「仙台・宮城の工芸」 2024.4/2~6/16

1. 紙布織裂地 昭和 1反 遠藤まし子氏寄贈
2. 正藍染型染裂地 千葉あやの作 (~5/6)
昭和 1反 島野志津子氏寄贈
3. 精好仙台平袴地「永染」 甲田榮佑作 (~5/6)
昭和 1反 (財)精好仙台平保存会寄贈
4. 正藍染型染裂地 千葉よしの作 (5/8~)
昭和 1反 千葉よしの氏寄贈
5. 精好仙台平袴地「宝寿」 甲田榮佑作 (5/8~)
昭和 1反 (財)精好仙台平保存会寄贈
6. 堤人形 花車 江戸後期 1体 本出保治郎C
7. 堤人形 坐美人 江戸後期 1体 館蔵
8. 堤人形 猫抱き花魁 江戸後期 1体 本出保治郎C
9. 堤人形 祇園一力茶屋 江戸後期 1体 本出保治郎C
10. 堤人形 政岡 江戸後期 1体 本出保治郎C
11. 堤人形 鯉つかみ 江戸後期 1体 個人蔵
12. 堤人形 山姥と金太郎 江戸後期 1体 館蔵
13. 堤人形 熊と金太郎 江戸後期 1体 本出保治郎C
14. 堤人形 熊と金太郎 江戸後期 1体 足立孔C
15. 堤人形 象乗り唐子 江戸後期 1体 足立孔C
16. 筭 仙台ガラス 江戸 6本 梅津幸次郎氏寄贈
17. 五色筆 小村長三郎作 昭和~平成 2組 田村良子氏寄贈
18. 木下駒 (大中は柴田実氏作・小は不詳)
近代 3体 柴田益広氏寄贈
19. 甕 堤焼 19C 1点 館蔵
20. 甕 堤焼 19C 1点 館蔵
21. 甕 堤焼 19C 1点 館蔵
22. 甕 堤焼 19C 1点 館蔵
23. 甕 堤焼 19C 1点 館蔵
24. 壺 堤焼 19C 1点 館蔵
25. 甕 (鑲付) 堤焼 19C 1点 館蔵

「盆石と埋木細工」 6/18~8/25

1. 染付牡丹蛸唐草らっきょう德利 切込焼
19C 1口 伊澤家C

2. 盆石「鎌倉」石底墨書「鎌倉盆石」
(享保10年)献上 1点 伊文
3. 盆石「筑波根」石底貼紙「青石 (か□拾九號)」
「祝ヶ崎石 盆石八」 1点 伊文
4. 盆石 青石「祝ヶ崎石」石底貼紙「青石 (か□拾九號)」
「祝ヶ崎石 盆石八」 1点 伊文
5. 盆石「かつらぎ山」石底金蒔絵銘「かつらぎ山」 1点 伊文
6. 盆石「名取川石」石底貼紙墨書「名取川石」 1点 伊文
7. 盆石「岩の蔭道」石底金蒔絵銘「岩のかけ道」 1点 伊文
8. 盆石「壺の石ぶみ」石底朱漆銘「壺乃石ふミ」 1点 伊文
9. 盆石「えぼし石」石底金蒔絵銘「えぼし石」 1点 伊文
10. 盆石「こけむし路」石底朱漆銘「こけむし路」 1点 伊文
11. 埋木細工 白鳥飾付ペーパーナイフ 石垣博作
昭和 1点 仙台埋木細工同業会寄贈
12. 埋木細工 髪飾 相沢剛作
昭和 1点 仙台埋木細工同業会寄贈
13. 埋木細工 サラダフォーク・スプーン 石垣博作
昭和 1組 仙台埋木細工同業会寄贈
14. 埋木細工 葉形銘々皿 黒川吉右衛門作
昭和 5点 仙台埋木細工同業会寄贈
15. 埋木細工 亀置物 小竹彰作
昭和 1組 仙台埋木細工同業会寄贈
16. 埋木文庫 大正末~昭和初期 1合 安斎千代氏寄贈
17. 甕 堤焼 19C 1点 館蔵
18. 甕 堤焼 19C 1点 館蔵
19. 甕 堤焼 19C 1点 館蔵
20. 甕 堤焼 19C 1点 館蔵
21. 甕 堤焼 19C 1点 館蔵
22. 壺 堤焼 19C 1点 館蔵
23. 甕 (鑲付) 堤焼 19C 1点 館蔵

「伊達家のやきもの」 11/15~2025.3/9

1. 染付牡丹蛸唐草らっきょう德利 切込焼
19C 1口 伊澤家C
2. 染付山水文大皿 古伊万里 (有田) 底銘「天明成化年製」
江戸 (19C) 1枚 伊文
3. 染付蓬菜文大皿 古伊万里 (肥前磁器) 塩田町志田窯
底銘「福」(変形福字) 江戸 (19C) 1枚 伊文
4. 染付山水草花文菊花形盤 古伊万里 (有田)
底銘「福」(変形福字) 江戸 (19C) 1枚 伊文
5. 染付唐草文輪花皿 古伊万里 (有田) 底銘「福」
江戸 (18C) 4枚 伊文
6. 染付花唐草丸文盤 古伊万里 (有田) 底銘「福」(変形福字)
江戸 (19C前半) 1枚 伊文
7. 染付菊花雪輪散文嗽茶碗 古伊万里 (有田)
江戸 (19C) 3口×2組 伊文
8. 染付団龍菊流水文角皿 古伊万里 (有田) 柿右衛門様式
底銘「天明成化年製」 江戸 (17~18C) 5枚 伊文
9. 青磁輪花皿 古伊万里 (有田) 江戸 (18C) 5口 伊文

10. 白磁桜花形向付 古伊万里 (有田) 江戸 (18C) 8口	伊文	3. 七草鳴鶏図蒔絵茶箱 銘「太郎月」「松立斎」 江戸後期 1合	館蔵
11. 青磁菊花形変形皿 古伊万里 (有田) 江戸 (18C) 3枚	伊文	「冬の茶道具」 2025.1/28~3/9	
12. 青磁鮑形皿 古伊万里 (有田) 江戸中期 (18C) 2枚	伊文	1. 短檠 江戸後期 1基	伊文
13. 染付桜花文輪花皿 古伊万里 (有田) (底銘有) 江戸 (17~18C) 18枚	伊文	2. 肥後焼茶入 江戸初期 1点	館蔵
14. 染付柳に鷺文皿 古伊万里 (有田) 江戸 (19C) 3枚	伊文	3. 花卉文絵替葉形向付 三浦乾也 銘「乾也」 幕末~明治 5枚1組	新井田C
15. 染付氷裂梅花文輪花皿 古伊万里 (有田) 江戸 (19C) 2枚	伊文	古人形	
16. 五彩花鳥文碗 中国・景德鎮窯 明末以降 (18C) 10口	伊文	「堤人形と相良人形」 6/18~8/25	
17. 染付蛸唐草文長皿 古伊万里 (有田) 底銘「太明成化年製」 江戸 (18~19C) 3枚	伊文	1. 相良人形 まんじゅう喰い 江戸後期 1点	館蔵
18. 染付柳に草花文皿 古伊万里 (有田) 底銘「福」 江戸 (18C) 7枚	伊文	2. 相良人形 かめ割 江戸後期 1点	館蔵
19. 染付蛸唐草文皿 古伊万里 (有田) 銘「富貴長春」 江戸 (18C) 24口	伊文	3. 相良人形 将棋乗り 江戸後期 1点	館蔵
20. 甕 堤焼 19C 1点	館蔵	4. 相良人形 花籠 江戸後期 1点	館蔵
21. 甕 堤焼 19C 1点	館蔵	5. 相良人形 花車 江戸後期 1点	館蔵
22. 甕 堤焼 19C 1点	館蔵	6. 相良人形 犬と童子 江戸後期 1点	館蔵
23. 甕 堤焼 19C 1点	館蔵	7. 相良人形 金魚すくい 江戸後期 1点	館蔵
24. 甕 堤焼 19C 1点	館蔵	8. 相良人形 犬抱き童子 江戸後期 1点	館蔵
25. 壺 堤焼 19C 1点	館蔵	9. 相良人形 恵比寿 鯛釣り 江戸後期 1点	足立孔C
26. 甕 (銀付) 堤焼 19C 1点	館蔵	10. 相良人形 三番叟 江戸後期 1点	足立孔C

茶道具

「伊達家ゆかりの茶道具」 2024.4/2~6/16

1. 竹一重切花入 伊達綱村作 江戸前期 1口	平田道子氏寄贈
2. 山水人物図水牛蓋置 江戸 1口	伊文
3. 染付臥牛香合 青木木米作 京焼 江戸中期 1合	伊文
4. 茶杓 伊達政宗作 小嶋立宅献上 筒墨書「貞山様御作 小嶋立宅上候由」 桃山~江戸初期 1本	館蔵

「夏の茶道具」 6/18~8/25

1. 竹一重切花入 伊達吉村作 江戸後期 1口	ゴトウC
2. 割木瓜形水指 備前焼 銘「バン (大日如来) 応永三年七月日施主承慶入道」 応永3年カ 1合	館蔵
3. 象嵌青磁石榴雲文平茶碗 朝鮮・高麗 (12~13C) 1口	有井C

「冬の茶道具」 11/15~2025.1/26

1. 色絵注連縄文碗 粟田焼「宝山」 江戸後期 2口	伊文
2. 孔雀座箆 江戸 1点	館蔵

11. 相良人形 犬と童子 江戸後期 1点	館蔵
12. 相良人形 金魚すくい 江戸後期 1点	館蔵
13. 相良人形 犬抱き童子 江戸後期 1点	館蔵
14. 相良人形 恵比寿 鯛釣り 江戸後期 1点	足立孔C
15. 相良人形 三番叟 江戸後期 1点	足立孔C
16. 相良人形 鯛かつぎ 江戸後期 1点	足立孔C
17. 相良人形 鯉つかみ 江戸後期 1点	足立孔C
18. 相良人形 桃持ち童子 江戸後期 1点	足立孔C
19. 相良人形 宝珠持ち 江戸後期 1点	足立孔C
20. 相良人形 唐子 江戸後期 1点	足立孔C
21. 相良人形 犬乗り 江戸後期 1点	足立孔C
22. 相良人形 犬乗り 江戸後期 1点	足立孔C
23. 相良人形 鳥抱き 江戸後期 1点	足立孔C
24. 相良人形 花籠 江戸後期 1点	足立孔C
25. 相良人形 蛸取り 江戸後期 1点	足立孔C
26. 相良人形 母と子 江戸後期 1点	足立孔C
27. 相良人形 おぼこ 江戸後期 1点	足立孔C
28. 相良人形 釣鐘 江戸後期 1点	足立孔C
29. 相良人形 佐佐木高綱 江戸後期 1点	足立孔C
30. 相良人形 敦盛 江戸後期 1点	足立孔C
31. 相良人形 敦盛 江戸後期 1点	足立孔C
32. 相良人形 転寝 江戸後期 1点	足立孔C
33. 相良人形 子連れ 江戸後期 1点	足立孔C
34. 相良人形 政岡 江戸後期 1点	足立孔C
35. 相良人形 坐美人 江戸後期 1点	足立孔C
36. 堤人形 蛸と子供 江戸後期 1点	館蔵
37. 堤人形 瓢乗り 江戸後期 1点	館蔵
38. 堤人形 花車 江戸後期 1点	館蔵
39. 堤人形 宝船 江戸後期 1点	館蔵
40. 堤人形 花車 江戸後期 1点	館蔵
41. 堤人形 猫ひき花魁 江戸後期 1点	館蔵
42. 堤人形 夕涼み 江戸後期 1点	館蔵
43. 堤人形 花車 江戸後期 1点	本出保治郎C

- 39. 堤人形 犬ひき花魁 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 40. 堤人形 夕涼み 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 41. 堤人形 鯉つかみ 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 42. 堤人形 政岡 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 43. 堤人形 瓢乗り犬 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 44. 堤人形 鯉つかみ 江戸後期 1点 本出保治郎C

「芝居と東北の古人形」 11/15～2025.1/13

- 1. 花巻人形 汐汲み 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 2. 堤人形 道成寺 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 3. 三春人形 道成寺 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 4. 三春人形 藤娘 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 5. 花巻人形 力弥と小浪 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 6. 堤人形 小浪 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 7. 花巻人形 斧定九郎 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 8. 相良人形 勘平 江戸後期 1点 足立孔C
- 9. 花巻人形 大星由良之助 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 10. 相良人形 政岡 江戸後期 1点 足立孔C
- 11. 堤人形 政岡 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 12. 堤人形 狐忠信 江戸後期 1点 足立孔C
- 13. 三春人形 静御前と狐忠信 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 14. 三春人形 甘輝 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 15. 三春人形 和藤内 江戸後期 1点 本出保治郎C

「年中行事と東北の古人形」 2025.1/15～3/2

- 1. 相良人形 天神 江戸後期 1点 足立孔C
- 2. 相良人形 牛乗り天神 江戸後期 1点 足立孔C
- 3. 相良人形 恵比寿大黒 鯛釣り 江戸後期 1点 足立孔C
- 4. 堤人形 天神 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 5. 堤人形 獅子舞 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 6. 堤人形 お供え餅 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 7. 堤人形 羽子板 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 8. 三春人形 牛乗り天神 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 9. 三春人形 天神 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 10. 三春人形 大黒 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 11. 三春人形 恵比寿 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 12. 三春人形 起き上がりこぼし 江戸後期 1点 足立孔C
- 13. 三春人形 起き上がりこぼし 江戸後期 1点 足立孔C
- 14. 三春人形 起き上がりこぼし 江戸後期 1点 足立孔C
- 15. 三春人形 起き上がりこぼし 江戸後期 1点 足立孔C
- 16. 三春人形 起き上がりこぼし 江戸後期 1点 足立孔C
- 17. 花巻人形 大黒 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 18. 花巻人形 布袋 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 19. 花巻人形 獅子舞 江戸後期 1点 本出保治郎C
- 20. 花巻人形 天神 江戸後期 1点 足立孔C

コレクション展示室Ⅱ

「仙台四大画家が描いた動物特集」 2024.4/2～5/26

東 東洋

- 1. 鷺図 東東洋筆 文化12年 1幅 館蔵
- 2. 柳に黒白図 東東洋筆 江戸後期 1幅 館蔵
- 3. 鍾馗図 東東洋筆 江戸後期 1幅 共生福祉会
- 4. 虎図 東東洋筆 江戸後期 1幅 亀田兵治C
- 5. 桜に小禽図 東東洋筆 江戸後期 2面 五十嵐裕氏寄贈
- 6. 花鳥雑画卷 東東洋筆 文化3年 1巻 館蔵
- 小池曲江
- 7. 女三の宮図 小池曲江筆 江戸時代後期 1幅 亀田兵治C
- 8. 白鷺図 小池曲江筆 寛政6年 1通 ゴトウC
- 9. 孔雀図 小池曲江筆 寛政6年 1幅 館蔵
- 菅井梅閑
- 10. 鷺鳥図 菅井梅閑筆 文化9年 1幅 館蔵
- 11. 象図 菅井梅閑筆 江戸後期 1幅 新津宗助C
- 菊田伊洲
- 12. 虎図 菊田伊洲筆 江戸後期 1幅 亀田兵治C
- 13. 藤に雀図 菊田伊洲筆 江戸後期 1幅 共生福祉会
- 14. 松に鶴図 菊田伊洲筆 江戸後期 1幅 共生福祉会

「仙台藩御用絵師・佐久間家の絵画」 5/28～6/23

- 1. 墨梅図 佐久間洞巖筆 享保10年 1幅 伊澤家C
- 2. 房玄齡図 佐久間洞巖筆 江戸中期 1幅 個人蔵
- 3. 溪南書斎図 佐久間洞巖筆 享保16年 1幅 個人蔵
- 4. 花港観魚図 佐久間洞巖筆
江戸中期 1幅 大内源太右衛門C
- 5. 武夷九曲棹歌図巻 佐久間洞巖筆
享保13年 1巻 大内源太右衛門C
- 6. 雷鳥図 佐久間栄学筆 江戸中期 1幅 和泉幸一郎C
- 7. 宝珠図 佐久間六所筆 嘉永6年 1幅 門脇康氏寄贈
- 8. 桃図 佐久間六所・晴岳筆 文久元年 1幅 門脇康氏寄贈
- 9. 御領内名所図会 佐久間晴岳筆
嘉永五年以降 1巻 報恩会
- 10. 琵琶行図 佐久間晴岳筆 明治15年 1幅 共生福祉会
- 11. 高砂・鶴図 佐久間晴岳筆
江戸後期～明治 3幅 門脇康氏寄贈
- 12. 中国武将図 佐久間晴岳筆 江戸後期 1幅 伊文
- 13. 墨梅図 佐久間晴岳筆 明治 1幅 阿部次郎C
- 14. 松島図 佐久間徳郎筆 明治23年 1幅 個人蔵
- 15. 政宗・ソテロ・常長図 佐久間徳郎筆
明治前半 1幅 亀田兵治C
- 16. 隻履達磨図 佐久間鉄園筆 明治～大正 1幅 館蔵

「資料にみる伊達家の茶の湯」 11/15～12/22

- 1. 伊達政宗書状 鮎貝宗重宛
天正16年12月17日カ 1幅 共生福祉会
- 2. 茶席献立 伊達政宗筆
(慶長12年頃) 11月12日 1幅 共生福祉会

3. 小堀遠州書状 伊達忠宗宛 寛永14年9月22日 1幅 館蔵
4. 小堀遠州書状 清水道閑宛 寛永20年頃 1幅 共生福祉会
5. 台子の沙汰 小堀遠州筆 清水道閑宛
江戸前期 1巻 鈴木宗保氏寄贈
6. 学恵茶湯志 江戸中期 1冊 丹野六衛門氏寄贈
7. 茶会記 伊達綱村筆 江戸中期 1幅 伊文
8. 茶会記(案) 伊達綱村筆
元禄15年7月25日頃カ 1幅 千葉雅正氏寄贈
9. 新六歌仙押絵額 伊達吉村筆
江戸中期 3枚(6枚のうち) ゴトウC
10. 布袋図 松花堂昭乗筆 江戸初期 1幅 伊澤家C
11. 福祿寿図 伊達忠宗画・賛 江戸前期 1幅 共生福祉会
12. 竹一重切花入 鈴鹿山 伝伊達綱村作
江戸中期 1口 平田道子氏寄贈
13. 茶杓 伊達綱村・伊達吉村作 江戸中期 2本 伊文
14. 茶杓木型 江戸中期 3本 伊文

「江戸時代の俳画特集」 12/24～2025.2/24

1. 吉野山図 大島蓼太自画讃
江戸中期(18C) 1幅 共生福祉会
2. 松図 松窓乙二自画讃 江戸(18～19C) 1幅 共生福祉会
3. 芭蕉図 松窓乙二自画讃
江戸(18～19C) 1幅 亀田兵治C
4. 富士図 大場雄淵自画讃
江戸(18～19C) 1幅 亀田兵治C
5. 寄合書 井上土朗、松窓乙二ら筆
江戸(19C) 双幅 小倉家資料
6. 相撲取図 遠藤曰人自画讃 江戸(18～19C) 1幅 館蔵
7. 花見戻り図 遠藤曰人自画讃 文政10年 1幅 館蔵
8. 鶴図 遠藤曰人自画讃 天保6年 1幅 共生福祉会
9. 松島図 遠藤曰人自画讃 江戸(18～19C) 1幅 館蔵
10. 猫図 遠藤曰人自画讃 江戸(18～19C) 1幅 館蔵
11. 松尾芭蕉像 春魯画、松窓乙二讃
文化11年 1幅 小倉家資料
12. 松尾芭蕉像 遠藤曰人筆
江戸(18～19C) 1幅 天江富弥氏寄贈
13. 蕉門八哲図 遠藤曰人筆 文政10年 1幅 館蔵

浮世絵

「楊洲周延「千代田之大奥」」 2024.4/2～6/16

1. 千代田の大奥 おさゝれ石 楊洲周延画
明治28年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
2. 千代田之大奥 お流れ 楊洲周延画
明治28年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
3. 千代田の大奥 鏡餅曳 楊洲周延画
明治28年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
4. 千代田之大奥 追ひ羽根 楊洲周延画
明治29年 大判3枚続 大宮司雅之輔C

5. 千代田之大奥 節分 楊洲周延画
明治29年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
6. 千代田之大奥 初午 楊洲周延画
明治29年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
7. 千代田大奥 御花見 楊洲周延画
明治27年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
8. 千代田之大奥 雛拜見 楊洲周延画
明治29年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
9. 千代田の大奥 お庭の夜桜 楊洲周延画
明治29年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
10. 千代田の大奥 琴 楊洲周延画
明治28年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
11. 千代田之大奥 歌合 楊洲周延画
明治28年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
12. 千代田の大奥 船あそび 楊洲周延画
明治29年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
13. 千代田の大奥 釈迦もふで 楊洲周延画
明治29年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
14. 千代田の大奥 神田祭礼上覧 楊洲周延画
明治28年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
15. 千代田の大奥 狆のくるい 楊洲周延画
明治29年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
16. 千代田之大奥 七夕 楊洲周延画
明治29年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
17. 千代田之大奥 ほたる 楊洲周延画
明治29年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
18. 千代田の大奥 月見之宴 楊洲周延画
明治29年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
19. 千代田之大奥 入浴 楊洲周延画
明治28年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
20. 千代田の大奥 観菊 楊洲周延画
明治28年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
21. 千代田の大奥 お召かへ 楊洲周延画
明治28年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
22. 千代田之大奥 式日 局の退出 楊洲周延画
明治28年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
23. 千代田の大奥 猿若狂言 楊洲周延画
明治28年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
24. 千代田之大奥 園中の雪 楊洲周延画
明治28年 大判3枚続 大宮司雅之輔C

「怪談・妖怪・鬼」 6/18～8/25

1. 源頼光の四天王土蜘蛛退治之図 歌川国芳画
天保年間 大判3枚続 大宮司雅之輔C
2. 源頼光公館土蜘蛛作妖怪図 歌川国芳画
天保14年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
3. 讃岐院眷属をして為朝をすくふ図 歌川国芳画
嘉永年間 大判3枚続 大宮司雅之輔C
4. 摂州大物浦平家怨霊顕るる図 歌川国芳画
嘉永年間カ 大判3枚続 大宮司雅之輔C

5. 龍宮玉取姫之図 歌川国芳画
嘉永6年 大判3枚続 和泉幸一郎C
6. 大江山福寿酒盛 歌川国芳画
嘉永6年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
7. 酒田公時、碓井貞光、源次綱と妖怪 歌川国芳画
文久元年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
8. 文治三年奥州高館合戦 白衣川白竜昇天 歌川芳艶画
安政4年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
9. 大江山酒吞退治 歌川芳艶画
安政5年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
10. 破奇術頼光袴垂為搦 歌川芳艶画
安政5年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
11. 太平記焼山越之図 歌川芳艶画
文久元年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
12. 鏡客水滸伝之内 木隠ノ霧太郎幼術ヲ以テ姿ヲ隠ス
歌川芳艶画 文久元年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
13. 和漢百物語 大宅太郎光国 月岡芳年画
慶応元年 竪大判1枚 大宮司雅之輔C
14. 和漢百物語 清姫 月岡芳年画
慶応元年 竪大判1枚 大宮司雅之輔C
15. 和漢百物語 伊賀局・藤原仲成霊 月岡芳年画
慶応元年 竪大判1枚 大宮司雅之輔C
16. 和漢百物語 貞信公 月岡芳年画
慶応元年 竪大判1枚 館蔵
17. 新形三十六怪撰 老婆鬼腕を持去る図 月岡芳年画
明治22年 竪大判1枚 大宮司雅之輔C
18. 新形三十六怪撰 平惟茂戸隠山に悪鬼を退治す図
月岡芳年画 明治23年 竪大判1枚 大宮司雅之輔C
19. 新形三十六怪撰 地獄太夫悟道の図 月岡芳年画
明治23年 竪大判1枚 和泉幸一郎C
20. 新形三十六怪撰 皿やしき於菊の霊 月岡芳年画
明治23年 竪大判1枚 大宮司雅之輔C
21. 新形三十六怪撰 おもいつづら 月岡芳年画
明治25年 竪大判1枚 大宮司雅之輔C
22. 古今未曾有工夫の幽霊〔尾上梅幸〕
歌川国貞（三代豊国）画
天保年間 竪大判1枚 阿部次郎C
23. 獵師綱蔵〔坂東彦三郎〕・腰元おつる〔下り尾上多見蔵〕
ろくろ首大あたり大あたり・二役新田梅次郎〔尾上多見蔵〕
歌川国貞（三代豊国）画
天保12年 大判3枚続 大宮司雅之輔C
24. 民谷伊右衛門〔片岡仁左衛門〕・お岩小平亡霊二役
〔坂東彦三郎〕 歌川国貞（三代豊国）画
文久元年 大判2枚続 阿部次郎C
2. 風俗三十二相 ひんがよささう 享和年間官女之風俗
月岡芳年画 明治21年 竪大判1枚 阿部次郎C
3. 風俗三十二相 つめたさう 文化年間めかけの風俗
月岡芳年画 明治21年 竪大判1枚 阿部次郎C
4. 風俗三十二相 あつさう 文政年間内室の風俗
月岡芳年画 明治21年 竪大判1枚 阿部次郎C
5. 風俗三十二相 しなやかさう 天保年間傾城之風俗
月岡芳年画 明治21年 竪大判1枚 阿部次郎C
6. 風俗三十二相 にあいさう 弘化年間廓の芸者風俗
月岡芳年画 明治21年 竪大判1枚 阿部次郎C
7. 風俗三十二相 かいたさう 嘉永年間おかみさんの風俗
月岡芳年画 明治21年 竪大判1枚 阿部次郎C
8. 風俗三十二相 にくらしさう 安政年間名古屋嬢之風俗
月岡芳年画 明治21年 竪大判1枚 館蔵
9. 風俗三十二相 暗さう 明治年間妻君の風俗
月岡芳年画 明治21年 竪大判1枚 館蔵
10. 風俗三十二相 ねむさう 明治年間娼妓の風俗
月岡芳年画 明治21年 竪大判1枚 阿部次郎C
11. 風俗三十二相 うれしさう 明治稔問当今芸妓之婦宇曾久
月岡芳年画 明治21年 竪大判1枚 阿部次郎C
12. 風俗参十二相 遊歩がしたさう 明治年間妻君之風俗
月岡芳年画 明治21年 竪大判1枚 阿部次郎C
13. 月百姿 嫦娥奔月
月岡芳年画 明治18年 竪大判1枚 阿部次郎C
14. 月百姿 朝野川晴雪月 孝女ちか子 月岡芳年画
明治18年 竪大判1枚 阿部次郎C
15. 月百姿 四條納涼 月岡芳年画
明治18年 竪大判1枚 阿部次郎C
16. つきの百姿 大物海上月 弁慶 月岡芳年画
明治19年 竪大判1枚 阿部次郎C
17. 月百姿 吼囂 月岡芳年画
明治19年 竪大判1枚 大宮司雅之輔C
18. 月百姿 吉野山夜半月 伊賀局 月岡芳年画
明治19年 竪大判1枚 阿部次郎C
19. 月百姿 卒都婆の月 月岡芳年画
明治19年 竪大判1枚 阿部次郎C
20. 月百姿 はかなしや波の下にも入ぬべし
つきの都の人や見るとて 有子 月岡芳年画
明治19年 竪大判1枚 大宮司雅之輔C
21. 月百姿 銀河月 月岡芳年画
明治19年 竪大判1枚 阿部次郎C
22. つきの百姿 月宮迎 竹とり 月岡芳年画
明治21年 竪大判1枚 阿部次郎C
23. 月百姿 石山月 月岡芳年画
明治22年 竪大判1枚 阿部次郎C
24. 月百姿 むさしの月 月岡芳年画
明治25年 竪大判1枚 和泉幸一郎C

「芳年晩年の代表作「風俗三十二相」・「月百姿」

11/15～2025. 2/24

1. 風俗三十二相 あつたかさう 寛政年間町家後家の風俗
月岡芳年 明治21年 竪大判1枚 阿部次郎C

国指定文化財の公開

当館は昭和50年から、文化財保護法第48条に基づく文化庁長官による勸告及び承認による国宝・重要文化財の公開館に指定されている。これは、広く全国の人々に文化財を公開し、文化の向上に資するために設けられた制度で、独立行政法人国立博物館をはじめ、全国の各地域ごとに14館が公開館として指定されている。当館は、東北地方における主要館の一つとして位置づけられており、仙台市内のみならず東北地方の国宝・重要文化財が公開の対象となり得る。

本年度の承認による出品を行った文化財は下記のとおりである。

1. 重要文化財 銅造懸仏及び銅鏡 14面
宮城県 熊野那智神社蔵
2. 重要文化財 太刀（銘備州長船住義光・建武四年十二月） 1口
宮城県 亀岡八幡宮蔵

特別展・企画展

仙台市博物館再開館記念祭企画展 「こりゃめでたい」

会 期 令和6年4月2日(火)～5月26日(日)

開催日数 49日

観覧者数 30,737人

観 覧 料 常設展料金

一般・大学生460円(360円)、

高校生230円(180円)、

小・中学生110円(90円)

※()内は30名以上の団体料金

主 催 仙台市博物館

後 援 河北新報社、毎日新聞仙台支局、朝日新聞仙台総局、読売新聞東北総局、産経新聞社仙台支局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング新聞社、NHK仙台放送局、tbc東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、khb東日本放送、エフエム仙台、ラジオ3 FM76.2

仙台市博物館は大規模改修に伴う長期休館を終え、令和6年4月2日に再開館した。これを祝し、大名家の婚礼調度をはじめ、松竹梅や七福神といったおめでたいしるしを表した資料や縁起物などを展示する記念祭を開いた。

本展覧会では「福で笑おう」をテーマに、見るだけでなく、触れる・探すといった体験やあそびを通して資料の魅力に迫った。体験やあそびを通した展示は特にお子様連れの観覧者から好評を得た。



開会式

展示構成

第1章 こりゃめでたい

第2章 部屋を飾るめでたいもの

第3章 福を招く動物たち

第4章 笑う門には福来たる



展示風景

体験展示 福で笑おう

貝合わせに挑戦、女乗物の中をのぞいてみよう、オリジナル福笑いに挑戦、「ふ」を集めて有卦絵をつくろう、あそびの広場 ほか



あそびの広場

印刷物

ポスター B2判 1,050枚

チラシ A4判 50,000枚

リーフレット 20,000枚



ポスター B2判



リーフレット



会場写真

- (3) おやこでミュージアム
「屏風で遊ぼう！くらべる・つくる」
5月11日（土）13：30～16：00
博物館ギャラリー 参加者19人
講師：当館職員



会場写真

関連イベント

- (1) しろまち講座（申込制・聴講無料）
「リレートーク 学芸員が考えるめでたいもの
尽し」
4月6日（土） 1回目10：30～12：00
2回目13：30～15：00
博物館ホール 参加者1回目61人、2回目53人
講師：酒井昌一郎、寺澤慎吾、鈴木かおる
（いずれも当館学芸員）
- (2) おやこでミュージアム
「見つけてみよう！作ってみよう
めでたいマーク」
4月27日（土）13：30～16：00
博物館ギャラリー 参加者20人
講師：当館職員

- (4) プレミュージアムで遊ぼう
「めでたい模様でしおりをつくろう」
参加者 合計1,844人
- (5) ミュージアムセミナー
4月21日（日）
参加者13人
- (6) 友の会広報セミナー
4月22日（月）
博物館ホール 参加者64人
講師：鈴木かおる（当館学芸員）

展示資料目録

◇は仙台市指定文化財

第1章 こりゃめでたい

1. 布袋置物 墨書「天禄堂乾也」 幕末～明治 1点 館蔵
2. 御福置物 像内側墨書銘「乾也」
幕末～明治 1点 新井田C
3. 布袋置物 彫銘「乾也」 幕末～明治 1点 新井田C
4. 村梨地葵紋蒔絵調度 伝利根姫所用
江戸中期～後期 1式 聖和学園寄贈
5. 松竹梅牡丹紋蒔絵貝桶 江戸中期 1合 伊文
6. ◇竹菱梅葵紋蒔絵女乗物 伝錯姫所用
江戸後期 1挺 館蔵
7. 葵紋鉄線唐草蒔絵長持 江戸後期 1棹 伊文
8. 縹縮緬地松竹梅鶴亀模様夜着 江戸後期 1領 伊文
9. 紅綸子地亀甲松竹梅鶴草花模様枕（～4/21）
江戸後期 1個 伊文
10. 白絹地竹に雀紋四つ身振袖（4/23～）
江戸後期 1領 伊文
11. 錯姫書状 伊達斉宗宛 江戸後期 1通 伊文
12. 錯姫書状 伊達斉宗宛（文政2年） 1通 伊文

第2章 部屋を飾るめでたいもの

13. 鳳凰青鸞図 江戸初期 双幅 伊文
14. ◇松に山鳥図襖 東東洋筆
文化6年 4面 星野昶吉氏寄贈
15. 唐獅子図屏風 狩野典信筆 江戸中期 2曲1隻 館蔵
16. 鍾馗図 狩野典信筆 江戸中期 1幅 伊文
17. 鍾馗図 狩野古信筆 江戸中期 双幅 伊文
18. 式三献等饗応膳の図 江戸後期 9幅1巻のうち 伊文

第3章 福を招くめでたい動物たち

19. 桐に鳳凰図 小池曲江筆 天保10年 1幅 館蔵
20. 孔雀図 小池曲江筆 寛政10年 1幅 石原謙太郎C
21. 鹿鶴図 小池曲江筆 江戸後期 双幅 亀田兵治C
22. 竜虎図幟 雪溪筆 江戸後期 1旗 佐藤栄志氏寄贈
23. 竜図 東東洋筆 安永7年 1幅 東量三氏・東眞氏寄贈
24. 白鷺図 狩野常信筆 江戸前期 1幅 伊文
25. 朱漆竹に鶴蒔絵蓋物 江戸後期 1合 伊文
26. 色絵草花文皿 伊万里 江戸 1枚 伊澤家C
27. 色絵菊鳳凰文皿 伊万里 江戸 1枚 伊澤家C
28. 恵比寿大黒蒔絵印籠 人物象牙根付・トンボ玉緒締
原羊遊斎作 江戸後期 1合 古汀C
29. 唐獅子牡丹図蒔絵印籠 蓮に鳥図象牙根付・象牙玉緒締
原羊遊斎作 江戸後期 1合 新津宗助C
30. ◇歴代藩主所用印（獅子彫摘） 江戸 1顆 伊文
31. ◇歴代藩主所用印（亀彫摘） 江戸 1顆 伊文
32. ◇歴代藩主所用印（獅子彫摘） 江戸 1顆 伊文
33. ◇歴代藩主所用印（獅子彫摘） 江戸 1顆 伊文

34. 常盤紺形染見本（鶴亀）
昭和 1点 (財)精好仙台平保存会寄贈
35. 常盤紺形型紙（鶴丸唐草・巾着と小槌）
近代 2点 最上家資料

第4章 笑う門には福きたる

36. 北斎漫画 十二編 笑門に福来る 葛飾北斎画
江戸後期 1冊 阿部次郎C
37. 福内鬼外図 東東洋筆 天保5年 1幅 伊文
38. 北斎画譜 鬼は外福は内 葛飾北斎画
嘉永2年 3冊のうち上編 阿部次郎C
39. 万歳図 遠藤曰人筆 江戸後期 1幅 館蔵
40. 蘇民将来 近代 2点 三原良吉C
41. 護符 発主藤塚式部 江戸後期 1点 藤塚家資料
42. 富士百景 下巻 安永4～5年 2巻のうち1巻 伊澤家C
43. 七福即生 開運出世 奇樹 金のなる木 歌川芳虎画
嘉永期 1点 大宮司雅之輔C
44. 大福帳
天保8年～明治2年 1冊 根白石村肝入鷲尾家文書
45. 有卦絵（八月八日酉の刻木性の人うけ二人）
二代歌川国盛画 弘化3年 1点 和泉幸一郎C
46. 有卦絵（御福・福助面の役者） 歌川芳綱画
安政5年 1点 大宮司雅之輔C
47. 有卦入富寿 火性の祝ひ 二代歌川国貞画
嘉永5年 1点 大宮司雅之輔C
48. 富士見恵比寿大黒 溪斎英泉画
天保～弘化年間 1点 大宮司雅之輔C
49. 心学稚絵得 歌川国芳画 天保13年頃 1点 阿部次郎C
50. 堤人形 福神川越 江戸後期 1点 本出保治郎C
51. 堤人形 大黒・福禄寿相撲取り 江戸後期 1点 足立孔C
52. 福神宝船図 磯田湖龍斎画 江戸中期 1幅 阿部次郎C
53. 堤人形 うさぎと唐子 江戸後期 1点 本出保治郎C
54. 堤人形 大黒舞 江戸後期 1点 本出保治郎C
55. 堤人形 太鼓乗り童 江戸後期 1点 本出保治郎C
56. 三春人形 大黒 江戸後期 1点 本出保治郎C
57. 三春人形 大黒 江戸後期 1点 本出保治郎C
58. 堤人形 猫と魚 江戸後期 1点 本出保治郎C
59. 三春人形 大黒 江戸後期 1点 本出保治郎C
60. 打出小槌 江戸後期 1点 本出保治郎C
61. 堤人形 ねずみ大黒 江戸後期 1点 本出保治郎C
62. 相良人形 ねずみ大黒 江戸後期 1点 足立孔C
63. 三春人形 大黒 江戸後期 1点 本出保治郎C
64. 相良人形 おかめ達磨 江戸後期～近代 1点 足立孔C
65. 花巻人形 福助 江戸後期～近代 1点 足立孔C
66. 相良人形 福助 江戸後期～近代 1点 足立孔C
67. 花巻人形 大黒と二股大根 江戸後期 1点 足立孔C
68. 堤人形 大黒 江戸後期 1点 本出保治郎C
69. 相良人形 大黒 俵乗り 江戸後期 1点 足立孔C
70. 堤人形 大黒と二股大根 江戸後期 1点 足立孔C
71. 相良人形 亀と童子 江戸後期 1点 足立孔C

72.	相良人形	亀かつぎ	江戸時代後期	1点	足立孔C
73.	相良人形	布袋大黒	腕相撲	江戸後期	1点 足立孔C
74.	花巻人形	布袋	江戸後期	1点	足立孔C
75.	相良人形	布袋	江戸後期	1点	足立孔C
76.	三春人形	高砂	江戸後期	1点	本出保治郎C
77.	相良人形	亀抱き童子	江戸後期	1点	足立孔C
78.	花巻人形	蓬莱山	大正	1点	足立孔C
79.	花巻人形	宝船	大正	1点	足立孔C
80.	堤人形	大黒	江戸後期	1点	本出保治郎C
81.	堤人形	恵比寿	江戸後期	1点	本出保治郎C
82.	堤人形	恵比寿	鯛乗り	江戸後期	1点 本出保治郎C
83.	花巻人形	鯛かつぎ	江戸後期	1点	足立孔C
84.	花巻人形	大黒福祿寿	相撲取り		
		江戸後期～近代	1点		足立孔C
85.	花巻人形	寿老人	江戸後期～近代	1点	足立孔C
86.	堤人形	恵比寿	江戸後期	1点	本出保治郎C
87.	三春人形	恵比寿	鯛乗り	江戸後期	1点 本出保治郎C
88.	三春人形	恵比寿	江戸後期	1点	本出保治郎C
89.	堤人形	恵比寿大黒	鯛かつぎ		
		江戸後期	1点		本出保治郎C
90.	相良人形	恵比寿大黒	鯛かつぎ		
		江戸後期	1点		足立孔C
91.	堤人形	恵比寿大黒	鯛釣り		
		江戸後期	1点		本出保治郎C
92.	堤人形	大黒福祿寿	相撲取り	江戸後期	1点 足立孔C
93.	相良人形	福祿寿	江戸後期	1点	足立孔C
94.	相良人形	福祿寿	江戸後期	1点	足立孔C
95.	堤人形	恵比寿	鯛かつぎ	江戸後期	1点 本出保治郎C
96.	三春人形	恵比寿	江戸後期	1点	本出保治郎C
97.	堤人形	鯛抱き	江戸後期	1点	本出保治郎C
98.	相良人形	鯛つかみ	江戸後期	1点	足立孔C
99.	花巻人形	鍾馗	江戸後期	1点	足立孔C
100.	花巻人形	鍾馗	江戸後期	1点	足立孔C

天理大学附属天理参考館・天理図書館創立90周年
特別展

「大航海時代へ —マルコ・ポーロが開いた世界—」

会 期 令和6年7月6日(土)～8月25日(日)
会 場 仙台市博物館(テーマ展示室Ⅰ、テーマ
展示室Ⅱ、企画展示室、コレクション展
示室Ⅱ)
開催日数 44日間
観覧者数 16,839人(1日平均約383人)
観 覧 料 一般1,200円
 高校・大学生1,000円
 小・中学生500円
 ※10名以上の団体各100円引
主 催 仙台市博物館、天理大学附属天理参考
館、天理大学附属天理図書館
後 援 河北新報社、毎日新聞仙台支局、朝日新
聞社仙台総局、読売新聞東北総局、産経
新聞仙台支局、日本経済新聞社仙台支
局、仙台リビング新聞社、t b c東北放
送、仙台放送、ミヤギテレビ、k h b東
日本放送、エフエム仙台、仙台シティエ
フエム ラジオ3

モンゴル帝国(13～14C頃)に、ヴェネツィアの商人である父とともにシルクロードを渡ったとされるマルコ・ポーロ(1254～1324)は、ヨーロッパに東洋の物語を伝えた。それは『東方見聞録』という書物の形をとり、ヨーロッパの冒険者たちはこの本をガイドブックとして大海原を渡り、大航海時代を切り開いていった。世界史上はじめて地球規模での人・物・文化の交流が行われた時代であり、その波が戦国時代の日本に到達して南蛮文化として花開いた。そして、仙台藩では伊達政宗による慶長遣欧使節の派遣にも繋がっていくのである。

天理大学附属天理参考館・天理図書館創立90周年を機に企画された本展では、シルクロードの時代からマルコ・ポーロの旅を経て、大航海時代へ至る壮大な歴史の動きを、両館が所蔵する貴重な資料を通じて紹介した。

観覧者からは、音声ガイドと展示順番が異なることへの不満や、貴重書の現代日本語訳が欲しいといった意見があったが、古今東西のさまざまな資料

を見ることができて興味深かった、わかりやすい解説があり興味をひかれた、展示に関連したプレイミュージアムの体験イベントが楽しかったなどの声もあった。

また、本展は天理大学附属天理参考館(奈良県)、古代オリエント博物館(東京都)、岡山市立オリエント美術館(岡山県)において開催実績のある展示企画だったが、当館でのみ、ユネスコ「世界の記憶」を含む国宝「慶長遣欧使節関係資料」(当館蔵)と、天理大学附属天理図書館が所蔵する「伊達家文書」と「仙台キリシタン文書」を特別に展示した。これに対し観覧者からは、支倉常長の世界史上での位置付けや、天理市に所在する仙台ゆかりの資料を仙台で見ることができたことを高く評価する意見があった。

展示構成

第1章 シルクロードの時代

第2章 マルコ・ポーロと『東方見聞録』

第3章 世界の形

第4章 接触と拡散

第5章 日本、そして仙台

特別展示 天理大学附属天理図書館所蔵の「伊達家文書」と「仙台キリシタン文書」



開会式



展示風景

印刷物

ポスター B2判 1,300枚

チラシ A4判 45,000枚



ポスター B2判

関連行事

(1) 記念講演会 (申込制・聴講無料)

当館ホール

①「倭寇・南蛮と戦国日本」

7月13日(土) 13:30~15:00

講師:天野 忠幸 氏(天理大学 教授)

参加者133人

②「モンゴル帝国とルネサンス

—大航海時代のはじまり—

8月3日(土) 13:30~15:00

講師:巽 善信 氏(天理大学附属天理参考館
副館長)

参加者159人



記念講演会①



記念講演会②

(2) まちなか博物館講座 (申込制・聴講無料)

「慶長遣欧使節とは何か

—伊達政宗の世界戦略—

7月27日(土) 13:30~15:00

東北工業大学一番町ロビー2階ホール

対面・オンライン 参加者124人

講師:佐々木 徹(当館学芸員)

(3) SMMA イベント

①博物館×天文台（先着制・聴講無料）

(i)スペシャルトーク「冒険者たちの星空を見よう」

7月28日（日）14：00～15：00

当館ギャラリー

講師：郷古 由規 氏（仙台市天文台学芸員）

参加者40人



天文台スペシャルトーク

(ii)トワイライトサロン「支倉常長の旅と星」

8月17日（土）17：00～17：45

仙台市天文台プラネタリウム

講師：土佐 誠 氏（仙台市天文台名誉台長）、
黒田 風花（当館学芸員）

参加者87人

②博物館×動物公園（先着制・参加無料）

(i)スペシャルトーク「飼育員による動物のおはなし～ラクダの出張授業～」

8月7日（水）14：00～14：45

当館ギャラリー

講師：相澤 里 氏（八木山動物公園飼育展示課）

参加者28人



動物公園スペシャルトーク

(ii)パネル展示「比べてみよう！今とむかしの動物」

7月6日（土）～8月25日（日）

仙台市博物館特別展エリア・仙台市八木山動物公園ビジターセンター

来場者83,026人 ※会場への入場者数の合算

(4) プレイミュージアムイベント「香りの世界」
（申込不要・参加無料）

7月6日（土）～8月25日（日）

当館プレイミュージアム（常設展エリア）

参加者3,372人

展示資料目録

第1章 シルクロードの時代

1. 鍍金聖樹文銀八曲長杯 伝イラン サーサーン朝
(6~7C) 1点 天理参考館蔵
2. 鍍金婦人文銀八曲長杯 伝イラン サーサーン朝
(6~7C) 1点 天理参考館蔵
3. 鍍金帝王狩獵文銀皿 伝イラン
7C頃 1点 天理参考館蔵
4. 黄金装鉄剣 伝イラン サーサーン朝
(7C) 1点 天理参考館蔵
5. 鍍金銀装鉄短剣 伝イラン サーサーン朝
(5C頃) 1点 天理参考館蔵
6. 銀装鉄短剣 伝イラン サーサーン朝
(5C頃) 1点 天理参考館蔵
7. 円形切子ガラス碗 伝イラン サーサーン朝
(3C) 1点 天理参考館蔵
8. 円形切子ガラス碗 伝イラン サーサーン朝
(5~6C) 1点 天理参考館蔵
9. 円形切子ガラス碗 伝イラン サーサーン朝
(5~6C) 1点 天理参考館蔵
10. 浮出円形切子ガラス碗 伝イラン サーサーン朝
(5~6C) 1点 天理参考館蔵
11. 把手付ガラス瓶 シリア ローマ
(4~5C) 1点 天理参考館蔵
12. ガラス製双耳壺 伝中国・洛陽唐墓出土 唐
(7~8C) 1点 天理参考館蔵
13. ガラス製十耳壺 伝中国・洛陽唐墓出土 唐
(7~8C) 1点 天理参考館蔵
14. 青銅製アイカバー 中国・トルファン 麹氏高昌~唐
(6~8C) 1点 天理参考館蔵
15. 白玉帯 中国 唐(7~10C) 16点一式 天理参考館蔵
16. 三蔵法師玄奘取経像 中国・敦煌
(唐末~北宋初期・9~10C) 1面 天理図書館蔵
17. 灰陶加彩騎駝胡人 中国 北魏(6C) 1点 天理参考館蔵
18. 三彩駱駝 中国 唐(7~8C) 1点 天理参考館蔵
19. 文館詞林 卷四四五(許敬宗編) 日本
(弘仁14年写) 1面 天理図書館蔵
20. 内行花文鏡 中国 後漢(1C) 1点 天理参考館蔵
21. 仿製鏡 イラン アルサケス朝
(1~3C) 1点 天理参考館蔵
22. 仿製鏡 イラン アルサケス朝
(1~3C) 1点 天理参考館蔵
23. 桂樹月兔八稜鏡 中国 唐(8~9C) 1点 天理参考館蔵
24. 双鸞瑞花八花鏡 中国 唐(8C) 1点 天理参考館蔵
25. 鍍金銀貼四禽唐草文八稜鏡 中国 唐
(8C) 1点 天理参考館蔵
26. 海獸葡萄鏡 中国 唐(7C) 1点 天理参考館蔵
27. 銀象眼禽獸文鉄鏡 中国 唐(8C前後) 1点 天理参考館蔵
28. 三彩狩獵文鳳首瓶 中国 唐(8C) 1点 天理参考館蔵
29. 三彩龍耳瓶 中国 唐(7~8C) 1点 天理参考館蔵
30. 紅陶墨畫宝相華文有台壺 中国 唐
(8C) 2点 天理参考館蔵
31. 三彩六葉盤 中国 唐(7~8C) 1点 天理参考館蔵
32. 三彩瓜 中国 唐(7~8C) 1点 天理参考館蔵
33. 鍍金鳥文銀碗 中国・西安 唐
(7~8C) 1点 天理参考館蔵
34. 白釉緑彩環状耳付杯 中国 唐(8C) 1点 天理参考館蔵
35. 白胎加彩胡人 中国 唐(7~8C) 2点 天理参考館蔵
36. 黄白釉加彩騎馬女子 中国 唐(7C) 1点 天理参考館蔵
37. 白陶加彩騎馬女子 中国 唐(8C) 1点 天理参考館蔵
38. 青釉鉄彩貼付人物文水注 中国 唐
(9C) 1点 天理参考館蔵
39. 青釉褐緑彩連珠文双耳壺 中国 唐
(9C) 1点 天理参考館蔵
40. 白釉緑彩鉢 イラン・スーサ 9C 1点 天理参考館蔵
41. 多彩釉九連皿 イラン・ニシャプール
10C 1点 天理参考館蔵
42. 多彩釉鉢 イラン・ニシャプール
10C 1点 天理参考館蔵
43. 多彩釉刻線文鉢 イラン・ニシャプール
10~11C 1点 天理参考館蔵
44. 緑釉刻花文鶏冠壺 中国 遼
(11~12C) 1点 天理参考館蔵
45. 三彩桃文皿 中国 遼(11~12C) 1点 天理参考館蔵
46. 三彩花文盒子 中国 遼~金
(11~13C前葉) 1点 天理参考館蔵

第2章 マルコ・ポーロと『東方見聞録』

47. 聖句集 (トルコ・コンスタンティノポリス)
(11C写) 1冊 天理図書館蔵
48. ヘレフォード図(複製) イギリス・ロンドン
2010年刊 1幅 天理図書館蔵
49. 神曲 ダンテ・アリギエーリ イタリア・ヴェネツィア
1502年刊 1冊 天理図書館蔵
50. 西夏経断簡(張大千編『敦煌出土経』所収) 中国・敦煌
(西夏[13C頃]刊) 1冊 天理図書館蔵
51. 成吉思皇帝聖旨牌子(パイザ) 中国 モンゴル帝国
(13C前半) 1点 天理参考館蔵
52. 黄白地彩画動物文鉢 イラン・ニシャプールアッバース朝
(10~11C) 1点 天理参考館蔵
53. 青磁菊花文盤 中国 明
(14C末~15C) 1点 天理参考館蔵
54. 木彫ヘラクレス像 推イタリア
15~16C 1点 天理参考館蔵
55. 銀製エウロペ文角杯 推イタリア
15~16C 1点 天理参考館蔵
56. アレクサンドロス大王図マジョリカ陶器 イタリア
16C 1点 天理参考館蔵

57. マルコ・ポーロの書 第2版 ヘンリー・ユール編訳
イギリス・ロンドン 1875年刊 2冊 天理図書館蔵
58. 東方諸地域の慣習と状況に関する書
フランチェスコ・ピピノ編 (オランダ・ハウダ)
(1484年頃刊) 1冊 天理図書館蔵
59. 驚異の書 (ファクシミリ版) (グレゴワール)
日本・東京 1998年刊 1冊 天理図書館蔵
60. マルコ・ポーロ旅行記 パリ地理学協会版
フランス・パリ 1824年刊 1冊 天理図書館蔵
61. イル・ミリオネ L.F.ベネディット校訂
イタリア・フィレンツェ 1928年刊 1冊 天理図書館蔵
62. マルコ・ポーロ旅行記 アルド・リッチ
イギリス・ロンドン 1931年刊 1冊 天理図書館蔵
63. 世界の記述 A. C. ムールとポール・ペリオ
イギリス・ロンドン 1938年刊 2冊 天理図書館蔵
64. ヴェネツィア市民、クビライ・カーン皇帝の顧問官ならびに
使者マルコ・ポーロの書 ギヨーム・ポーティエ
フランス・パリ 1865年刊 1冊 天理図書館蔵
65. イル・ミリオネ ルッジェーロ・ルッジェーリ
イタリア・フィレンツェ 1986年刊 1冊 天理図書館蔵
66. 名高きヴェネツィア人マルコ・ポーロが東方諸地域で
見聞きせる驚嘆すべき事柄 ロドリゴ・デ・サンタエラ
スペイン・セヴィリア 1518年刊 1冊 天理図書館蔵
67. 名高きヴェネツィア人マルコ・ポーロが東方諸地域で
見聞きせる驚嘆すべき事柄 スペイン・ログローニョ
1529年刊 1冊 天理図書館蔵
68. マルコ・ポーロの最も壮大で名高き旅行記 N.M. ベンザー
イギリス・ロンドン 1929年刊 1冊 天理図書館蔵
69. 最も忠実で傑出した歴史家マルコ・ポーロの東方諸地域の書
アンドレアス・ミュラー校訂
ドイツ・ベルリン 1671年刊 1冊 天理図書館蔵
70. ヴェネツィア人マルコ・ポーロ旅行記
ウィリアム・マースデン イギリス・ロンドン
1854年刊 1冊 天理図書館蔵
71. マルコ・ポーロの書 第3版
ヘンリー・ユール編訳、アンリ・コルディエ
イギリス・ロンドン 1902年刊 2冊 天理図書館蔵
- 第3章 世界の形**
72. 地球儀ゴア フランシス・ド・モンジュネ
(イタリア・ヴェネツィア)
(1570年頃以降刊) 1面 天理図書館蔵
73. 宇宙誌 (地理学) プトレマイオス・クラウディオス
イタリア・ローマ 1490年刊 1冊 天理図書館蔵
74. 地理学 プトレマイオス・クラウディオス、
フランチェスコ・ベルリンギエリ版
(イタリア・フィレンツェ)
(1482年刊) 1冊 天理図書館蔵
75. 東方見聞録 (複製) フランチェスコ・ピピノ編
スペイン・マドリード 1986年刊 1冊 天理図書館蔵
76. 暦 レギオモンタヌス イタリア・ヴェネツィア
1482年刊 1冊 天理図書館蔵
77. 世界像 ピエール・ダイイ ベルギー・ルーヴェン
1483年刊 1冊 天理図書館蔵
78. 世界について ポンポニウス・メラ スイス・バーゼル
1522年刊 1冊 天理図書館蔵
79. 地理学 プトレマイオス・クラウディオス、
ヘンマ・フリシウス版 フランス・ストラスブール
1522年刊 1冊 天理図書館蔵
80. 一般宇宙誌 セバスティアン・ミュンスターイス・バーゼル
1552年刊 1冊 天理図書館蔵
81. 東インド図 ヘンデリック・フローレン・ファン・ラングレン
(オランダ・アムステルダム)
(1596年刊) 1面 天理図書館蔵
82. 世界図 ゲラルドゥス・メルカトル
(オランダ・アムステルダム)
(1613年刊) 1面 天理図書館蔵
83. ポルトラーノ世界図帳 バッティスタ・アニエーゼ
(イタリア・ヴェネツィア)
(1542年頃写) 1冊 天理図書館蔵
84. アジアについての十巻書
ジョアン・デ・パロス 1～3巻:ポルトガル・リスボン、
4巻:スペイン・マドリード 1～3巻:1628年刊、
4巻:1615年刊 4冊 天理図書館蔵
85. アジア誌 ディオゴ・デ・コウト ポルトガル・リスボン
1602～1673年刊 5冊 天理図書館蔵
86. 東西インド諸島旅行記 リチャード・イーデン
イギリス・ロンドン 1577年刊 1冊 天理図書館蔵
87. 新大陸自然文化史 (英語版) ホセ・デ・アコスタ
イギリス・ロンドン (1604年) 1冊 天理図書館蔵
88. 世界の舞台 ラテン語版 第3版 (~7/28)
アブラハム・オルテリウス ベルギー・アントウェルペン
1570年刊 1冊 天理図書館蔵
89. 世界の舞台 ラテン語増補版 (7/30~)
アブラハム・オルテリウス ベルギー・アントウェルペン
1595年刊 1冊 天理図書館蔵
90. 東方案内記 (ブリー父子編『東インド誌』ドイツ語版所収)
ヤン・ホイフェン・ファン・リンスホーテン
ドイツ・フランクフルト
1598～1605年刊 6冊 天理図書館蔵
91. 廻国記集 サミュエル・パーチャス イギリス・ロンドン
1613年 1冊 天理図書館蔵
92. 星座帳 ヨハン・バイエル (ドイツ・アウクスブルク)
1603年刊 1冊 天理図書館蔵
93. 東インド会社の起源と発展 イサーク・コメリン
(オランダ・アムステルダム)
1644年刊 2冊 天理図書館蔵
94. オランダ東インド会社の起源と発展 イサーク・コメリン
(オランダ・アムステルダム)
1646年刊 2冊 天理図書館蔵

95. 海図帳 (オランダ語版) ヨハネス・ファン・クーレン
オランダ・アムステルダム
(1695年以降刊) 1冊 天理図書館蔵
96. ガレオン船模型
昭和47年 1隻 館蔵 (日本オリベッティ社寄贈)

第4章 接触と拡散

97. 車輪つきすり鉢 インド・ラジャスタン州
20C後半 1点 天理参考館蔵
98. 香辛料入れの木製容器 インド・ラジャスタン州
20C後半 1点 天理参考館蔵
99. 魔女 (ランダ) 面 インドネシア・バリ島
推20C前半 1点 天理参考館蔵
100. 牛 (バロン・ルンブゥ) 面 (~7/28)
インドネシア・バリ島 20C前半 1点 天理参考館蔵
101. 獅子 (バロン・ケケット) 面 (7/30~)
インドネシア・バリ島 推20C前半 1点 天理参考館蔵
102. ワヤン・トペン 国王面 インドネシア・ジャワ島
推20C前半 1点 天理参考館蔵
103. ワヤン・トペン 王女面 インドネシア・ジャワ島
推20C前半 1点 天理参考館蔵
104. ワヤン・トペン 王子面 インドネシア・ジャワ島
推20C前半 1点 天理参考館蔵
105. 孤独の聖母 フィリピン
推18C以降 1点 天理参考館蔵
106. 龕に入った聖ロクス像 フィリピン
推18C以降 1点 天理参考館蔵
107. 推トレンティーノの聖ニコラウス像 フィリピン
推18C以降 1点 天理参考館蔵
108. 推聖ドミニクス像 フィリピン
推18C以降 1点 天理参考館蔵
109. 推聖ドミニクス像 フィリピン
推18C以降 1点 天理参考館蔵
110. 聖ヨセフ像 フィリピン 18C 1点 天理参考館蔵
111. 聖ヨセフ像 フィリピン
推18C以降 1点 天理参考館蔵
112. 推洗礼者ヨハネ像 フィリピン
推18C以降 1点 天理参考館蔵
113. 聖人像 フィリピン 推18C以降 1点 天理参考館蔵
114. 聖人像 フィリピン 推18C以降 1点 天理参考館蔵
115. 聖人像 フィリピン 推18C以降 1点 天理参考館蔵
116. 聖人像 フィリピン 推18C以降 1点 天理参考館蔵
117. 絛織物 (グリーンシン) (~7/28) インドネシア・バリ島
20C前半 1点 天理参考館蔵
118. 絛織物 (グリーンシン) (7/30~) インドネシア・バリ島
20C前半 1点 天理参考館蔵
119. 更紗織物 (金更紗スレンダン、パトラ文) (~7/28)
インドネシア・バリ島 推20C前半 1点 天理参考館蔵
120. 更紗織物 (ジャワ更紗) (7/30~) インドネシア
20C 1点 天理参考館蔵

121. ケロ ペルー又はボリビア 12~16C 1点 天理参考館蔵
122. 彩文ケロ ペルー又はボリビア
推16C末~18C 1点 天理参考館蔵
123. 彩文ケロ ペルー又はボリビア
推16C末~18C 2点1対 天理参考館蔵
124. 錫象眼ケロ ペルー又はボリビア
推17C初頭 2点1対 天理参考館蔵
125. 錫象眼ケロ ペルー又はボリビア
推17C初頭 2点1対 天理参考館蔵
126. 幾何学文壺 アメリカ 推13~15C 1点 天理参考館蔵
127. 人物装飾鉢 アメリカ 推14~16C 1点 天理参考館蔵
128. 聖書 アルゴンキン語訳 第2版 アメリカ・ケンブリッジ
1685年刊 1冊 天理図書館蔵
129. 煙管火口 アメリカ 1~5C 1点 天理参考館蔵
130. 煙管 アメリカ中部 20C前半 1点 天理参考館蔵
131. 煙管袋 ネブラスカ州・アメリカ
20C前半 1点 天理参考館蔵
132. 薦録 大槻玄沢 日本・江戸
文化6年刊 3冊 天理図書館蔵
133. トンボ玉首飾り マレーシア
17~18C頃 1連 天理参考館蔵
134. トンボ玉首飾り 台湾 17~18C頃 1連 天理参考館蔵
135. トンボ玉首飾り 台湾 17~18C頃 1連 天理参考館蔵
136. 土地契約書 (新港文書) 台湾
1741年 1面 天理参考館蔵

第5章 日本、そして仙台

137. 花樹鳥獸蒔絵螺鈿書筆筒 日本 桃山~江戸初期
(16C後半~17C初期) 1基 館蔵
138. 鮫皮貼洋櫃 日本 桃山~江戸初期
(16C後半~17C初期) 1合 館蔵
139. 南蛮屏風 日本 江戸初期
(17C) 6曲1双 天理図書館蔵
140. 三十二相人形筒堅書 日本
天文23年11月24日奥書 2帖 天理図書館蔵
141. 火繩銃 銘「東雲」 日本・仙台 江戸後期
(19C) 1挺 館蔵
142. 古今発見記 アントニオ・ガルヴァン
ポルトガル・リスボン 1731年刊 1冊 天理図書館蔵
143. 遍歴記 フェルナン・メンデス・ピント
ポルトガル・リスボン 1614年刊 1冊 天理図書館蔵
144. うんすんかるた 日本
(江戸初期 [17C] 写) 1揃 天理図書館蔵
145. 大館晴光書状案 (『大館記』所収) 朝倉景隆宛 日本
(永禄5年) 5月26日付 1綴 天理図書館蔵
146. 日本諸島実記 レンヴァルト・キサトゥス
ドイツ・フライブルク 1586年刊 1冊 天理図書館蔵
147. 二条宴乗記 二条宴乗 日本・京都
(永禄12年~天正2年) 3冊 天理図書館蔵

148. 信長記 太田牛一 日本
(江戸前期 [17C] 写) 10冊 天理図書館蔵
149. 本城惣右衛門覚書 日本
(寛永17年) 1巻 天理図書館蔵
150. 天正遣欧使節グレゴリオ13世謁見記録
イタリア・ローマ 1585年刊 1冊 天理図書館蔵
151. 天正遣欧使節グレゴリオ13世謁見記録
ドイツ・ディリンゲン 1585年刊 1冊 天理図書館蔵
152. 教皇グレゴリオ13世弔辞祈祷 ステファノ・トゥッチ
イタリア・ローマ 1585年刊 1冊 天理図書館蔵
153. 教皇グレゴリオ13世弔辞祈祷 ステファノ・トゥッチ
イタリア・パドヴァ 1585年刊 1冊 天理図書館蔵
154. 日本遣欧使節記 グイド・グアルティエーリ
イタリア・ローマ 1586年刊 1冊 天理図書館蔵
155. 日本遣欧使節記 グイド・グアルティエーリ
イタリア・ヴェネツィア 1586年刊 1冊 天理図書館蔵
156. 天正遣欧少年使節記 スペイン・セヴィリア
1586年刊 1冊 天理図書館蔵
157. 天正遣欧使節対話録 アレッサンドロ・ヴァリニャーノ、
ドゥアルテ・デ・サンデ訳 マカオ
(1590年刊) 1冊 天理図書館蔵
158. 教皇グレゴリオ13世の生涯
マルコ・アントニオ・チャッピ イタリア・ボローニャ
(1592年頃刊) 1冊 天理図書館蔵
159. 教皇グレゴリオ13世偉業要略
マルコ・アントニオ・チャッピ イタリア・ローマ
1596年刊 1冊 天理図書館蔵
160. 世界言語誌宝典 クロード・デュレ ドイツ・ケルン
1613年刊 1冊 天理図書館蔵
161. 糸割符御奉書 本多上野介(正純)・板倉伊賀守(勝重)
日本・江戸 慶長9年5月3日 1通 天理図書館蔵
162. 二通の手紙 ウィリアム・アダムス オランダ・ライデン
1706年刊 1冊 天理図書館蔵
163. 1609、1610年度日本年報 ジョアン・ロドリゲス・ジラン
イタリア・ローマ 1615年刊 1冊 天理図書館蔵
164. 日本史 ピエール・ド・シャルルヴォア フランス・パリ
1736年刊 2冊 天理図書館蔵
165. 長崎夜話艸 第1巻 西川求林斎如見 日本・京都
享保5年刊 5冊 天理図書館蔵
166. 航海用アストロラーベ ポルトガル
慶長14年 1点 天理参考館蔵
167. 亜鉛インゴット ポルトガル
慶長14年 1点 天理参考館蔵
168. 鉛錘 ポルトガル 慶長14年 1点 天理参考館蔵
169. 輸入陶磁器 ポルトガル 慶長14年 2点 天理参考館蔵
170. 貝片 ポルトガル 慶長14年 4点 天理参考館蔵
171. 砲丸 ポルトガル 慶長14年 1点 天理参考館蔵
172. 蹄鉄 ポルトガル 慶長14年 2点 天理参考館蔵
173. ローマ市公民権証書 支倉常長宛 (7/23～)
イタリア・ローマ 1615年11月 1通 館蔵
174. ローマ市公民権証書(複製) (～7/21) (支倉常長宛)
(イタリア・ローマ) (1615年11月) 1面 館蔵
175. 支倉常長像 イタリア・ローマ 1615年頃 1面 館蔵
176. ローマ教皇パウロ5世像 イタリア・ローマ
1615年頃 1面 館蔵
177. 短剣 スリランカ インドネシア 17C初期 2振 館蔵
178. 日西辞典 フィリピン・マニラ
1630年刊 1冊 天理図書館蔵
179. 伊達政宗遣欧使節記 イタリア語版 シピオーネ・アマーティ
イタリア・ローマ 1615年刊 1冊 天理図書館蔵
180. 伊達政宗遣欧使節記 ドイツ語版 シピオーネ・アマーティ
ドイツ・インゴルシュタット
1617年刊 1冊 天理図書館蔵
181. 伊達政宗遣欧使節記 ドイツ語版 シピオーネ・アマーティ
ドイツ・インゴルシュタット 1617年刊 1冊 館蔵
182. 伊達政宗遣欧使節記 ドイツ語版 シピオーネ・アマーティ
ドイツ・インゴルシュタット
1617年刊 1冊 天理図書館蔵
183. 貞山公治家記録 卷之二十八
日本・仙台元和6年8月26日条 1冊 館蔵(伊文)
184. 教皇パウルス5世ならびに枢機卿による日本使節接待の報告
ルイス・ソテロ スペイン・セヴィリア
1616年刊 1冊 天理図書館蔵
185. ルイス・ソテロ書簡 教皇(グレゴリウス15世)宛
(スペイン・マドリッド) 1628年刊 1冊 天理図書館蔵
186. 石母田大膳宗頼書状案 ルイス・ソテロ宛 日本・仙台
(元和9年) 1通 天理図書館蔵
187. 長谷川権六郎藤正書状 石母田大膳宗頼宛 日本・長崎
(元和9年) 1通 天理図書館蔵
188. 日本殉教の精華 アントニオ・フランシスコ・カルディム編
ポルトガル・リスボン 1650年刊 1冊 館蔵
189. 地球儀 カスパル・フォベル ドイツ・ケルン
1536年製 1点 天理図書館蔵
190. 坤輿万国全図屏風 名取春仲(～7/28) 日本・宮城
江戸後期(19C) 6曲1隻 館蔵
191. 坤輿万国全図屏風(7/30～) 日本
江戸(17～19C) 6曲1隻 館蔵
192. 瀬戸内海西海航路図屏風 日本
江戸初期(17C) 6曲1双 天理図書館蔵
193. イタリア古写図 1600年頃 1面 天理図書館蔵
194. 世界図 ヘンリクス・ホンディウス
(オランダ・アムステルダム)
(1641年刊) 1面 天理図書館蔵
195. 世界図 ウィレム・ヤンソン・ブラウ、ヨアン・ブラウ版
オランダ・アムステルダム
(1630年刊) 1面 天理図書館蔵
196. フリース東北日本近海航行記
ピーター・アーレント・レウーベ
オランダ・アムステルダム
1858年刊 1冊 天理図書館蔵

197. 北極海図 (ブリー父子編『東インド誌』ラテン語版所収)
ウィレム・バレンツ ドイツ・フランクフルト
1598～1606年刊 4冊 天理図書館蔵
198. 広く知られる英国による東西印度航海記
ピーター・ファン・デル・アア オランダ・ライデン
(1727年刊) 2冊 天理図書館蔵
199. 北極経由、日本、中国に至る海路についての短い論説
ドイツ語版 ジョゼフ・モクソン
ドイツ・ハンブルク 1676年刊 1冊 天理図書館蔵
200. 日本図 ロバート・ダッドレー イタリア・フィレンツェ
(1646年刊) 1面 天理図書館蔵
201. 日本及び蝦夷図 ヤン・ヤンソン
オランダ・アムステルダム
(1658年頃刊) 1面 天理図書館蔵
202. イギリス国民の主要航海記 リチャード・ハクルート
イギリス・ロンドン 1589年刊 1冊 天理図書館蔵
203. 星座帳 第2刷 ジョン・フラムスティード
イギリス・ロンドン 1753年刊 1冊 天理図書館蔵
204. 北極探検航海記 コンスタンティン・フィップス
イギリス・ロンドン 1774年刊 1冊 天理図書館蔵
14. キリシタン改証文写 阿弥陀寺、石母田大膳宗頼宛
寛永12年10月24日 1通 天理図書館蔵
15. キリシタン法度改証文写 加藤喜右衛門ほか4名、
石母田大膳宗頼宛 寛永12年10月27日 1通 天理図書館蔵
16. キリシタン籠者覚書 (寛永14年) 1通 天理図書館蔵
17. 片倉小十郎重綱書状 石母田大膳宗頼宛
(寛永15年) 4月1日 1通 天理図書館蔵
18. 江戸幕府老中連署過書写 右宿中宛
寛永16年 1通 天理図書館蔵
19. 久世九左衛門信勝書状 石母田大膳宗頼・古内主膳宛
(寛永16年) 10月23日 1通 天理図書館蔵

特別公開

天理図書館所蔵の「伊達家文書」と「仙台キリシタン文書」

1. 葛西大崎船止日記
(慶長5年) 8月10日 1綴 天理図書館蔵
2. 徳川秀忠書状 大崎少将(伊達政宗)宛
(慶長5年) 7月晦日 1通 天理図書館蔵
3. 徳川家康朱印覚書
(慶長5年) 8月2日 1通 天理図書館蔵
4. 徳川家康書状 大崎少将(伊達政宗)宛
(慶長5年) 8月12日 1通 天理図書館蔵
5. 徳川家康領知覚書(百万石のお墨付き)
大崎少将(伊達政宗)宛
慶長5年8月22日 1通 館蔵(伊文)
6. 伊達政宗書状 山出羽守(最上義光)宛
(慶長5年) 9月16日 1通 天理図書館蔵
7. 伊達政宗最上陣覚書
(慶長5年10月以降) 1紙 天理図書館蔵
8. 徳川家康書状 大崎少将(伊達政宗)宛
(慶長5年) 10月15日 1通 天理図書館蔵
9. 徳川家康書状 大崎少将(伊達政宗)宛
(慶長5年) 10月24日 1通 天理図書館蔵
10. 伊達政宗黒印状(政宗黒印)・湯村信濃守(黒印)・
茂庭石見守(黒印) 慶長7年3月4日 1通 天理図書館蔵
11. キリシタン詮索覚書
元和10年正月2日 1通 天理図書館蔵
12. キリシタン処刑者覚書
寛永17年3月5日 1通 天理図書館蔵
13. 横沢将監書状 石母田大膳宗頼宛
(元和10年または寛永2年) 2月27日 1通 天理図書館蔵

親鸞聖人生誕850年

特別展「親鸞と東北の念仏 —ひろがる信仰の世界—」

会 期 令和6年9月10日（火）～11月4日（月・
振休）

会 場 仙台市博物館（特集展示室、テーマ展示
室Ⅰ、テーマ展示室Ⅱ、企画展示室、コ
レクション展示室Ⅱ）

開催日数 50日間

観覧者数 13,184人（1日平均約263人）

観 覧 料 一般1,600円（1,400円）

高校・大学生1,200円

小・中学生800円

※（ ）内は前売り料金

※10名以上の団体各100円引

主 催 「親鸞と東北の念仏」展実行委員会
（仙台市博物館、大塚巧藝社）

協 力 真宗教団連合
浄土真宗本願寺派・真宗大谷派・真宗高
田派・真宗佛光寺派・真宗興正派・真宗
木辺派・真宗出雲路派・真宗誠照寺派・
真宗三門徒派・真宗山元派

共 催 河北新報社

後 援 毎日新聞仙台支局、朝日新聞社仙台総
局、読売新聞東北総局、産経新聞仙台支
局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビ
ング新聞社、NHK仙台放送局、t b c
東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、k
h b 東日本放送、エフエム仙台、仙台シ
ティエフエム ラジオ3

令和5年（2023）に浄土真宗の開祖・親鸞（1173～1262）の生誕から850年を迎え、また令和6年（2024）は親鸞が主著『教行信証（顕浄土真実教行証文類）』を著してから、ちょうど800年となる。親鸞は常陸国南部（現在の茨城県笠間市周辺）を拠点として活動し、多くの門弟に教えを授けた。門弟の中には東北地方へ教えを広げた者がおり、以後の浄土真宗の歴史において、東北地方の門弟たちは重要な役割を果たした。

本展では、浄土真宗各派の本山や東北各県の寺院などに伝わった貴重な文化財を通じ、東北地方における浄土真宗の展開について紹介した。

観覧者からは、展示資料の配列が分かりにくい、史料の現代語訳が欲しい、という意見のある一方で、解説が長すぎず分かりやすかった、圧倒される展示だった、という声もあった。

特に東北地方に伝わった浄土真宗に関する資料をこれだけ多くまとめて展示した機会は過去に例がなく、意義のある展示になったと考える。

展示構成

第1章 親鸞の教えとその系譜

第2章 初期真宗の展開と東北

第3章 浄土真宗のひろがり

一本尊と名号、人から人へ

第4章 戦国期以降の東北真宗

特別展示 美の至宝 三十六人家集



開会式



展示風景

印刷物

ポスター B2判 4,860枚

チラシ A4判 113,550枚

図録 B5判 263頁 2,000部



ポスター B2判



シンポジウム

関連行事

(1) 記念講演会 (申込制・聴講無料)

① 「親鸞の生涯」

9月10日(火) 13:30~15:00

博物館ホール 参加者166人

講師: 岡村喜史氏

(本願寺史料研究所上級研究員)

② 「戦国期の東北真宗寺院と本願寺・石山合戦」

10月6日(日) 13:30~15:00

博物館ホール 参加者128人

講師: 安藤弥氏 (同朋大学文学部教授)

③ 「戦国期奥羽の本願寺教団」

10月19日(土) 13:30~15:00

博物館ホール 参加者134人

講師: 菅田慶信氏

(岩手県立大学盛岡短期大学部名誉教授)

(2) 記念シンポジウム (申込制・聴講無料)

「親鸞と東北真宗の世界」

9月21日(土) 13:30~16:00

博物館ホール 参加者110人

基調講演 講師: 草野顕之氏

(大谷大学名誉教授)

シンポジウム

パネリスト: 草野顕之氏、岡村喜史氏、

仙台市博物館学芸員

ファシリテーター: 安藤弥氏

(3) まちなか博物館講座 (申込制・聴講無料)

「特別展「親鸞と東北の念仏」見どころ紹介」

9月28日(土) 13:30~15:00

東北工業大学一番町ロビー

※会場での対面とWebとのハイブリッド方式

参加者71人(対面参加25人、Web参加46人)

寺澤慎吾(仙台市博物館学芸員)

(4) しろ・まち講座 (申込制・聴講無料)

「東北ゆかりの真宗絵画」

9月14日(土) 13:30~15:00

博物館ホール 参加者65人

寺澤慎吾(仙台市博物館学芸員)

(5) プレイミュージアムイベント

「紺紙金字しおりづくり」(申込不要・参加無料)

9月10日(火)~11月4日(月・振休)

参加者1,275人(大人882人、こども393人)

※常設展エリアで実施

(6) ミュージアムセミナー

10月12日(土) 10:00~12:00

博物館ホール 参加者9人

(7) 友の会広報セミナー

9月30日(月) 13:30~15:00

博物館ホール 参加者78人

展示資料目録

●は国宝、◎は重要文化財、□は県指定文化財、◇は市・町指定文化財

※印の資料は展示替え・冊替えを行った。

I 親鸞の教えとその系譜

1. ●親鸞影像（安城御影・副本） 1幅 室町 15C
京都・西本願寺※
2. ◎親鸞影像（熊皮御影） 1幅 南北朝 14C
奈良国立博物館※
3. ◎親鸞影像（安城御影） 1幅 鎌倉 13C
京都・東本願寺※
4. □親鸞坐像 1軀 南北朝 14C 三重・専修寺
5. 親鸞影像（骨墨御影） 1幅 室町 15C 秋田・善証寺
6. 十字名号 親鸞筆 1幅 鎌倉 康元元年 三重・専修寺※
7. 八字名号 親鸞筆 1幅 鎌倉 康元元年 三重・専修寺※
8. 黄地十字名号 賛 親鸞筆 1幅 鎌倉 建長7年
三重・専修寺※
9. ●教行信証（坂東本） 親鸞筆 6冊 鎌倉 13C
京都・東本願寺※
10. ◎一念多念文意 親鸞筆 1冊 鎌倉 13C
京都・東本願寺※
11. ●三帖和讃 親鸞・真仏筆 3冊 鎌倉 13C
三重・専修寺※
12. 皇太子聖徳奉讃断簡 親鸞筆 1幅 鎌倉 建長7年
京都・龍谷大学図書館
13. 唯信鈔文意 伝 親鸞筆 1冊 鎌倉 13C 岩手・本誓寺
14. 親鸞消息 1巻 鎌倉 13C 京都・東本願寺※
15. ◎親鸞消息 1巻 鎌倉 13C 三重・専修寺※
16. 末灯鈔 1冊 室町 16C 秋田・浄願寺
17. 愚禿鈔 2冊 室町 16C 秋田・浄願寺
18. ◎親鸞伝絵（康永本） 詞書：覚如筆
巻上絵：康楽寺円寂筆、巻下絵：宗舜筆 4巻 南北朝
康永2年 京都・東本願寺※
19. 親鸞伝絵 2巻 南北朝 14C 京都・佛光寺
20. 親鸞絵伝（蓮如裏書） 4幅 室町 文明3年
京都・西本願寺※
21. 親鸞絵伝（教如裏書） 4幅 江戸 慶長15年
秋田・西善寺※
22. 日野有範絵像 1幅 南北朝 14C 京都・東本願寺
23. 恵信尼絵像 1幅 桃山 17C 茨城・善重寺※
24. 恵信尼絵像 1幅 桃山 16~17C
京都・龍谷大学図書館※
25. 本願寺系図 1冊 室町 16C 京都・龍谷大学図書館
26. ◎親鸞・如信・覚如三祖像 1幅 南北朝 14C
京都・西本願寺※
27. 如信影像 1幅 鎌倉 13C 京都・西本願寺※
28. 覚如影像（山科八幅のうち） 1幅 南北朝 14C
京都・西本願寺※

29. ◎慕婦絵 巻四・巻六
巻四詞書：一条実材筆、絵：藤原隆昌筆
巻六詞書：六条有光筆、絵：藤原隆章筆
2巻（10巻のうち） 南北朝 14C 京都・西本願寺※
30. 慕婦絵（模本） 巻四・巻五・巻六 巻四：永井如雲模、
巻五・巻六：木本高嶺模 3巻（10巻のうち）
明治35年頃 東京国立博物館※
31. 口伝鈔 覚如筆 3冊 南北朝時代 康永3年
京都・龍谷大学図書館
32. 改邪鈔 1冊 室町 16C 秋田・浄願寺
33. 改邪鈔 1冊 室町 永正8年 岩手・光徳寺
34. 願願鈔 1冊 室町 16C 岩手・光徳寺
35. 常楽台主老納一期記（存覚一期記） 1冊 室町
天文20年頃写 原資料：14C 京都・龍谷大学図書館
36. ◎一流相承系図 1巻 南北朝 14C 京都・佛光寺※
37. ◎一流相承系図 1巻 南北朝 14C 京都・長性院※

II 初期真宗の展開と東北

38. 光明本尊 1幅 室町 15C 京都・佛光寺
39. 光明本尊 1幅 南北朝 14C 岩手・本誓寺
40. □聖徳太子立像（孝養像） 1軀
鎌倉時代 13~14C 福島・金川寺
41. 聖徳太子絵像 1幅 江戸 17C 山形・長命寺
42. □聖徳太子先徳高僧連坐像 1幅 南北朝 14C ※
43. □聖徳太子先徳高僧連坐像 1幅 室町 15C ※
44. □聖徳太子黒駒登岳図 1幅 室町 天文2年頃 ※
45. 聖徳太子先徳高僧連坐像 1幅 室町 15C 秋田・本敬寺
46. 聖徳太子先徳高僧連坐像 1幅 室町 14~15C
福島・康善寺
47. 聖徳太子先徳高僧連坐像 1幅 室町 15C
秋田・願勝寺※
48. 聖徳太子絵伝（称法寺伝来） 1幅 南北朝 14C
京都・西本願寺※
49. ◇聖徳太子略絵伝 1幅 室町 15C 福島・円寿寺
50. ◇親鸞坐像 1軀 鎌倉~南北朝 14C 岩手・本誓寺
51. □親鸞門侶交名 1巻 室町 15C 茨城・光明寺
52. ◎顕智坐像 彫刻：円慶作 彩色：道恵筆 1軀
鎌倉 延慶3年 栃木・専修寺
53. □性信坐像 大進作 1軀 鎌倉 13~14C 群馬・宝福寺
54. □先徳高僧連坐像 1幅 室町 15C 青森・来生寺
55. 十字名号先徳高僧連坐像 1幅 室町 16C 岩手・光照寺
56. 是信影像 1幅 明治40年 岩手・本誓寺
57. 当寺御縁起 1冊 江戸 18C 岩手・本誓寺
58. 先徳高僧連坐像 1幅 室町 15C 宮城・称念寺
59. 二十四輩順拝図会 後篇巻之四 陸奥・出羽・下野
了貞著 竹原春泉齋画 1冊 江戸 享和3年奥書
60. 金字八字名号 1幅 室町 15C 福島・康善寺
61. 金字十字名号 1幅 室町 16C 秋田・善証寺
62. 金字六字名号 1幅 室町 15C 秋田・願勝寺※
63. 十字名号 1幅 室町 15C 秋田・西善寺※

64. 阿弥陀如来絵像ならびに金字六字名号 1幅
南北朝 14C 岩手・本誓寺
65. 阿弥陀如来絵像(金字六字名号付) 1幅
室町 15C 岩手・願教寺
66. 阿弥陀如来絵像(金字六字名号付) 1幅
室町 15C 岩手・正養寺
67. 金字十字名号三菩薩連坐像 1幅 室町 15C
岩手・本誓寺
68. 六字名号先徳高僧連坐像 1幅 室町 15C 岩手・本誓寺
69. 金字十字名号先徳高僧連坐像 1幅 室町 15C
宮城・称念寺
70. 十字名号先徳高僧連坐像 1幅 室町 14~15C
福島・康善寺
71. 金字六字名号先徳高僧連坐像 1幅 室町 15C
福島・善性寺※
72. 金字十字名号先徳高僧連坐像 1幅 室町 15C
山形・長命寺
73. 阿弥陀如来絵像僧尼連坐像 1幅 南北朝 14C
岩手・本誓寺
74. □六字名号僧尼連坐像 1幅 室町 16C ※
75. □阿弥陀如来絵像 1幅 鎌倉~南北朝 14C
青森・法源寺
76. □阿弥陀如来絵像 1幅 南北朝 14C 青森・来生寺
77. 阿弥陀如来絵像(十二化仏付) 1幅
室町 14~15C 岩手・願教寺
78. 阿弥陀如来絵像(化仏付) 1幅 室町 15~16C
79. 先徳高僧連坐像 1幅 南北朝~室町 14~15C
福島・康善寺
80. 先徳高僧連坐像 1幅 室町 15C 福島・善性寺※
81. 先徳高僧等連坐像 1幅 室町 天文10年 福島・善性寺※
- Ⅲ 浄土真宗のひろがり 本尊と名号、人から人へ**
82. 蓮如寿像 1幅 室町 明応6年 岩手・願教寺
83. 蓮如影像 1幅 江戸 寛永15年 秋田・光徳寺
84. □蓮如書状 1卷 室町 15C 新潟・浄興寺
85. 草書六字名号 蓮如筆 1幅 室町 15C 宮城・称念寺
86. 草書六字名号 蓮如筆 1面 室町 15C 秋田・敬正寺
87. 草書六字名号 蓮如筆 1幅 室町 15C 秋田・本明寺
88. 楷書十字名号 蓮如筆 1幅 室町 15C 秋田・浄願寺
89. 正信偈文 蓮如筆 2幅 室町 15C 岩手・願教寺
90. 法名状 蓮如筆 1通 室町 文明11年 秋田・照楽寺
91. 寺号書出 蓮如筆 1幅 室町 文明19年 秋田・善証寺
92. 願正御坊縁起 1卷 江戸 天和元年 山形・願行寺
93. 蓮如絵伝 徳田好時筆 4幅 江戸 文政2年
福島・康善寺
94. □真慧寿像 1幅 室町 明応8年 三重・専修寺
95. 阿弥陀如来絵像(方便法身尊像) 1幅
室町 15C 岩手・長善寺
96. 阿弥陀如来絵像(方便法身尊像) 1幅
室町 15~16C 岩手・光照寺
97. 草書六字名号 伝 蓮如筆 1幅 室町 16C 秋田・善証寺
98. ◇楷書九字名号 伝 蓮如筆 1幅
室町 16C 青森・西教寺
99. 草書六字名号 実如筆 1面 室町 16C 秋田・敬正寺
100. ◇阿弥陀如来絵像(方便法身尊像) 1幅
室町 明応6年 秋田・長安寺
101. 阿弥陀如来絵像(方便法身尊像) 1幅
室町 永正12年 秋田・光徳寺
102. 阿弥陀如来絵像(方便法身尊像) 1幅
室町 文亀元年 秋田・浄願寺
103. 阿弥陀如来絵像(方便法身尊像) 1幅
室町 15C 秋田・浄願寺
104. 御文(実如証判) 1卷 室町 16C 秋田・浄願寺
105. 御文(実如証判) 1冊 室町 16C 岩手・光徳寺
106. 御文(実如証判) 1卷 室町 16C 秋田・敬正寺
107. 法名状 実如筆 1幅 室町 文亀3年 秋田・光徳寺
- Ⅳ 戦国期以降の東北真宗**
108. 楷書九字名号 証如筆 1幅 室町 16C 岩手・本誓寺
109. 阿弥陀如来絵像(方便法身尊像) 1幅
室町 天文3年 山形・願行寺
110. 御文(証如証判) 1卷 室町 16C 岩手・光徳寺
111. 顕如影像 1幅 江戸 慶長13年 秋田・長安寺
112. 楷書十字名号 顕如筆 1幅 桃山 16C 秋田・善証寺
113. 楷書九字名号 顕如筆 1幅 桃山 16C 秋田・善証寺
114. 顕如書状 1卷 桃山 16C 秋田・西善寺
115. 御印書・下間頼廉書状(箭文の御印書) 1幅(2通)
桃山 天正8年 宮城・称念寺
116. 本願寺家臣書状群(伝石山陣中矢文) 7通
桃山 天正17年 岩手・光徳寺
117. 下間頼廉書状 1通 桃山 16~17C 岩手・光徳寺
118. 教如寿像 1幅 江戸 慶長8年 岩手・長安寺
119. 教如影像 1幅 江戸 元和9年 秋田・本明寺
120. 教如書状 1卷 桃山 天正8年 秋田・浄願寺
121. 教如書状 1卷 桃山 天正8年 秋田・西善寺
122. 本願寺家臣書状 1通 桃山 天正8年 秋田・善証寺
123. 教如書状 1卷 桃山 天正11年 秋田・浄願寺
124. 教如書状 1卷 桃山 16~17C 秋田・西善寺
125. 法名状 教如筆 1通 桃山 天正19年 秋田・照楽寺
126. 豊臣秀吉朱印状 1卷2通 桃山 天正18年
京都・西本願寺※
127. 親鸞影像 1幅 桃山 慶長4年 岩手・長安寺
128. 親鸞影像 1幅 桃山 慶長4年 岩手・浄福寺
129. 顕如影像 1幅 江戸 慶長14年 岩手・浄福寺
130. 親鸞影像 1幅 江戸 慶長9年 秋田・願勝寺※
131. 撞鐘 1口 桃山 天正15年(慶長13年<1608>再銘)
宮城・正楽寺
132. 六字名号 伝 親鸞筆 1幅 江戸 18C 福島・常福寺

133. 相馬藩新百姓御取建万控 河村雄助編 1冊（1・2合冊）
江戸 文政6～7年 福島県立図書館

特別展示 美の至宝 三十六人家集

134. ●三十六人家集 家持集・小町集・敏行集・信明集・
中務集・貫之集下 6帖 平安時代 12C（小町集は
江戸時代、貫之集下は昭和時代複製） 京都・西本願寺※
135. 三十六人家集 貫之集下・伊勢集 2帖
昭和8年 京都・龍谷大学図書館
136. ●後奈良天皇女房奉書 後奈良天皇筆 1幅
室町 天文18年 京都・西本願寺
137. ◎天文日記 証如筆 1巻 室町 天文18年正月20日
京都・西本願寺
138. 盆石 銘 末の松山 1具 中国・明 15C
京都・西本願寺

2. 資料の収集保管

受贈資料

令和6年度は17の個人から118件182点の資料の寄贈を受けた。

※寄贈者（敬称略）／資料名／数量の順に記載

大越茂隆／大越茂世自画肖像ほか／9件9点

千木良崇／陣笠（黒漆塗）ほか／3件3点

岸田貴子／黒漆五枚胴具足ほか／14件17点

庄子峯雄／刀 銘備前任人長船左衛門尉春光作／1件1点

樋口静枝／刀 無名／1件1点

富澤淳／富澤家資料／33件33点

白石良／伊達政宗判物ほか／3件3点

川上宗雪／伊達政宗書状／1件1点

白石市蔵王酒造渡邊家／緋威五枚胴具足／1件1点

武藤彦雄氏旧蔵資料／江南春月図ほか／3件3点

沼田守弘／伊達政宗黒印状／1件1点

浅岡正夫／道祐（伊達晴宗）黒印状ほか／15件17点

小松克史／小松家製袴ほか／11件70点

石川成和／茶糸威具足ほか／19件19点

ヘフケンクリストフ／『VADERLANDSCHE

COURANT』特別号1787年5月7日発行55号「飛

行船を意のままに操縦する技術」／1件1点

菅井徳美／伊達政宗塑像／1件1点

小原美智子／天女像／1件1点

購入資料

令和6年度は7件7点の資料を購入した。

※資料名／数量の順に記載

伊達政宗書状 片倉小十郎宛／7通

寄託資料

令和6年度、当館では117人12,020件の寄託を受け付けた。

資料修理

令和6年度は9点の修理を行った。

(1) 裏打ち・継ぎ目修理

伊達宗重自画讃門松図 江戸時代中期／1幅

仙台城御本丸御屋形大略之図 明治中期写／1幅
扇面貼り交ぜ屏風 遠藤速雄ほか筆 大正時代／
2曲1隻

伊達晴宗・輝宗・政宗文書 戦国時代／3通1巻
鈴鹿流薙刀目録（喜多山氏於歌宛）／江戸時代後
期 1巻

亀千代書「初華」 江戸時代前期／1幅

仙台城絵図（部分） 江戸時代／1枚

大越茂世像 江戸時代前期／1幅

(2) 糊剥かれ修理

伊達政宗黒印状 元和9年（1623）4月19日 七
北田検断宛／1幅

資料保存

市民の貴重な財産である文化財を保存し、次の世代に継承するため当館では収蔵庫及び展示室においては適切な温度と湿度を保ち、紫外線をカットした蛍光灯およびLEDを使用している。

また虫菌害への対策として、下記のとおり(1)加害生物及び浮遊菌調査、(2)くん蒸庫におけるくん蒸を実施し、資料の殺虫・殺菌処理を行った。

(1) 加害生物及び浮遊菌調査

目的：歩行性昆虫の種類と侵入経路の特定

塵埃・浮遊菌の数量把握

実施日：令和6年8月29日～9月12日

方法：粘着トラップで歩行性昆虫を捕獲。

菌類はエアースAMPLERによる採集と培養による属名同定。

調査場所：展示室・収蔵庫など館内140箇所
に粘着トラップを設置。同じく25箇所
においてエアースAMPLERを採取。

効果：調査結果をうけ加害生物の侵入を防ぐための対策を講じた。昆虫の侵入が認められた箇所を含む整理整頓と清掃を行い、さらに侵入経路の遮断を行った。また上記期間以外にも数箇所に粘着トラップを設置し、継続的に侵入状況を観察した。

(2) くん蒸庫におけるくん蒸

目的：新規収蔵資料や一時預かり資料、借用資料等のうち虫菌害を及ぼす恐れのある資料の殺虫・殺菌。

実施日：①令和6年9月30日～10月4日

②令和7年2月3日～7日

方法：すべてエキヒュームS（酸化エチレン製剤）ガス投薬による密閉くん蒸。

効果：供試虫・供試菌はいずれも殺滅され、殺虫・殺菌効果は100パーセントと判定された。

その他：各回とも環境への影響に配慮し、使用ガスの屋外排気にあたっては活性炭に有害物質を吸着させて排気を行った。

資料の貸出

令和6年度は8施設に37件91点の資料貸出を行った。

※貸出先／目的／資料名／期間の順に記載

テレビせとうち株式会社／「一度は見たい！国宝？名宝！？」展／白象黒牛図屏風【複製品】 1件2点／令和6年8月29日～10月31日

米沢市上杉博物館／特別展「上杉氏と鷹と馬」／富田知信書状など3件3点／令和6年8月21日～11月28日

一関市博物館／特別展「江戸の大名屋敷—一関藩・仙台藩—」／伊達家文書など11件11点／令和6年9月4日～11月29日

埼玉県立歴史と民俗の博物館／特別展「鷹のおでまし・鷹狩の美術」／たかがり図巻など5件7点／令和6年9月27日～12月20日

茨城県立歴史館／特別展「雪村一常陸に生まれし遊歴の画僧—」／茅濛図など3件11点／令和7年1月23日～5月20日

仙台市歴史民俗資料館／特別展「仙台駄菓子と石橋屋」／百人一種落雁型など4件47点／令和6年11月12日～4月18日

石巻市博物館／企画展「みちのくの金と金華山」／葛西晴信黒印状など9件9点／令和7年1月21日～3月27日

府中市美術館／「司馬江漢と亜欧堂田善 かつこい油絵」／江ノ島稚児ヶ淵眺望・金沢能見堂眺望図衝立 1件1点／令和7年2月20日～5月15日

写真資料の貸出・利用

当館では写真資料の貸出と利用に応じている。利用の申込は183件453点であった。

「重要文化財 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用」はのべ28回、「国宝・ユネスコ「世界の記憶」 支倉常長像」はのべ18回の利用があった。



重要文化財 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用



国宝・ユネスコ「世界の記憶」 支倉常長像

表2 当館収蔵指定文化財一覧

令和7年3月31日現在

国指定文化財（国宝）

項目	資料名	員数	指定年月日
歴史資料	慶長遣欧使節関係資料	47点	平成13年6月22日

※慶長遣欧使節関係資料のうちローマ市公民権証書・支倉常長像・ローマ教皇パウロ五世像の3点はユネスコ「世界の記憶」（平成25年6月19日登録）

国指定文化財（重要文化財）

項目	資料名	員数	指定年月日
工芸品	小紋染胴服	1領	昭和53年6月15日
工芸品	黒漆五枚胴具足 兜・小具足付（伊達政宗所用） 附 黒羅紗地裾緋羅紗山形文陣羽織 1領 旗 1旒	1領	昭和54年6月6日
工芸品	銀伊予札白糸威胴丸具足 兜・小具足付 附 兜巾 1頭 頭巾 1頭 団扇 3握 軍扇 2握	1領	昭和54年6月6日
工芸品	帯（三沢初子所用） 附 総鹿子裂 2枚 入日記（正徳2年4月） 1通	12条	平成3年6月21日
書跡	塵芥集	1冊	平成15年5月29日
古文書	伊達家文書（1,046通）	26巻、21冊、 20幅、953通、 1鋪、2綴、2枚	令和2年9月30日
古文書	伊達家印章 附 印譜（44通） 3冊、2帖、39通	127顆	令和2年9月30日

宮城県指定文化財

項目	資料名	員数	指定年月日
絵画	仙台城本丸大広間障壁画扇面図	6曲1双 2曲1双	平成5年12月24日
工芸	薙刀 銘国包	1口	昭和34年8月31日
考古資料	土偶／鍛冶沢遺跡出土	1箇	平成24年5月1日
歴史資料	国絵図 正保年間奥州仙台領絵図（写）	1軸	平成20年5月2日

仙台市指定文化財

項目	資料名	員数	指定年月日
絵画	紙本著色伊達政宗画像（狩野探幽筆・伊達政宗筆和歌短冊貼込）	1幅	昭和44年7月31日
絵画	菊絵和歌屏風	2隻	昭和51年7月1日
絵画	躑躅ヶ岡花見図屏風	6曲半双	昭和51年7月1日
絵画	菅井梅園 水亭午翠図	1幅	昭和51年7月1日
絵画	仙台城旧本丸及二ノ丸御殿障壁画 紙本著色葵図（2曲屏風） 紙本金地著色花木図 紙本金地著色松に山鳥図（東東洋筆）	1双 6面 4面	昭和60年9月4日
絵画	仙台藩歴代藩主及夫人肖像画	31幅2面	昭和60年9月4日

項目	資料名	員数	指定年月日
絵画	絹本著色霊昭女、牡丹、芙蓉図（伊達綱宗筆）	3幅	昭和60年9月4日
絵画	紙本著色河図之図（東東洋筆）	1幅	昭和60年9月4日
絵画	銅板油彩悲しみのマリア像	1面	昭和60年9月4日
絵画	瀟湘八景図（雪村周継筆）	6幅	平成7年3月23日
工芸品	仙台藩歴代藩主所用具足	11領	昭和60年9月4日
工芸品	服飾類（伊達政宗所用） 白綾地竜胆立涌浮模様狩衣 白絹地小袖 藍平絹地直垂 紫羅背板地五色水玉模様陣羽織 表袴 大口袴 錦織唐草文竹に雀紋入野袴 白綾地鶴印金帯	1具 1領 1領 1領 1腰 1腰 1腰 1条	昭和60年9月4日
工芸品	孔雀羽根織込陣羽織（伊達重村所用）	1領	昭和60年9月4日
工芸品	茶杓 仙台藩歴代藩主作 伊達政宗作 2筒 伊達忠宗作 2筒 伊達綱宗作 6筒 伊達綱村作 7筒 伊達吉村作 36筒 仙台藩主作 7筒（以上茶杓筆筒入） 伊達忠宗作 1筒	61筒	昭和60年9月4日
工芸品	仙台城旧本丸御殿金具 魚々子地菊桐紋釘隠 魚々子地唐草文釘隠	1個 1個	昭和60年9月4日
工芸品	花鳥山水文孔雀羽雪薄紋散蒔絵十三弦琴 「元禄貳己巳年石村近江守忠貞二月吉日」の銘がある 附 黒漆松竹梅鶴亀蒔絵琴箱 1合	1面	昭和60年9月4日
工芸品	黒漆五枚胴具足（伊達政宗所用・菅野正左衛門重成拝領）	1領	平成20年3月24日
工芸品	朱黹漆六枚胴具足 三宝荒神形兜付（伝上杉謙信所用）	1領	平成20年3月24日
工芸品	脇差 附 金梨地葵紋拵	1口	平成20年3月24日
工芸品	葵紋菊蒔絵耳盞	1具	平成24年12月21日
工芸品	竹菱梅葵紋蒔絵女乗物	1挺	平成26年7月31日
古文書	晴宗公采地下賜録	2冊	昭和51年7月1日
古文書	印章（仙台藩歴代藩主所用）	227顆	昭和60年9月4日
古文書	伊達治家記録（仙台市博物館本）	696冊	昭和60年9月4日
古文書	伊達世臣家譜及続編（仙台市博物館本）	268冊	昭和60年9月4日
古文書	伊達出自正統世次考（仙台市博物館本） 伊達出自正統世次考首巻 伊達出自世次考 伊達正統世次考 伊達出自正統世次考系図 附 御代々考考證 遊佐好生筆 10冊	1冊 9巻9冊 10巻14冊 1冊	昭和60年9月4日
古文書	林子平自筆写本絵図分類 附 六無斎遺詠 1冊	8枚	昭和60年9月4日
古文書	支倉家文書	一括	昭和60年9月4日

項目	資料名	員数	指定年月日
考古資料	伊達政宗墓所出土品	一括	昭和60年9月4日
	糸巻太刀刀身	1口	
	糸巻太刀拵	1腰	
	黒漆葛蒔絵文箱	1合	
	青龍付文鎮（文箱内容品）	1点	
	墨（文箱内容品）	1挺	
	黒漆白梅蒔絵箱	1合	
	梨地菊蒔絵箱	1合	
	黒漆鉄線蒔絵香合	1合	
	梨地梅笹蒔絵硯箱	1合	
	筆入（硯箱内容品）	1点	
	墨（硯箱内容品）	1挺	
	硯（硯箱内容品）	1面	
	水滴（硯箱内容品）	1点	
	梨地煙管箱	1合	
	煙管羅宇（煙管箱内容品）	2点	
	梨地菊蒔絵印籠	1具	
	皮袋	1点	
	慶長1分金（皮袋内容品）	3枚	
	携帯用磁石（皮袋内容品）	1点	
	金製ブローチ（皮袋内容品）	1点	
練玉（皮袋緒締）	1点		
銀製服飾品	1点		
円鏡	1点		
毛拔	2点		
雲母製菜板	5枚		
葵紋金製菜板	1枚		
金具	一括		
残欠類	一括		
歴史資料	仙台城及び江戸上屋敷主要建物姿絵図	1巻	平成11年2月1日
歴史資料	玉蟲左太夫「航米日録」及び関係資料	48件	平成11年3月23日
歴史資料	奥州仙台城絵図（推定正保2～3年）	1鋪	平成12年4月28日
歴史資料	仙台城下五釐卦絵図（推定元禄4～5年）	4鋪	平成12年4月28日
歴史資料	仙台城下絵図（推定天明6～寛政元年）	1鋪	平成12年4月28日
歴史資料	仙台城下絵図（文久2年）	1幅	平成12年4月28日
歴史資料	明治元年現状仙台城市之図	1面	平成12年4月28日
歴史資料	伊達政宗和歌詠草「入そめて」 附 春慶塗印籠蓋造箱 1合	1幅	平成13年3月22日
歴史資料	旧大橋の擬宝珠	1口	平成13年3月22日

表3 収蔵資料一覧

令和7年3月31日現在

伊達家寄贈文化財	古文書、絵画、工芸等	22,054	
慶長遣欧使節関係資料	支倉常長像、ローマ教皇パウロ五世像等	52	
瑞鳳殿発掘資料	糸巻太刀、黒漆地葛蒔絵文箱等	21	
青木家資料	具足、旗、刀剣、古文書等	13	
安久津成清関係資料	教育、ギリシャ正教・自由民権運動関係文書	446	
浅尾哲次関係資料	古文書、書簡、写真、法服	30	
足立孔コレクション	古堤人形、古三春人形、古相良人形、古花巻人形等	3,367	
阿部次郎コレクション	絵画、浮世絵、古書籍、古文書	3,286	
伊澤家コレクション	絵画、古書籍、具足、刀剣、工芸等	1,293	
石橋幸作コレクション	飴売り風俗人形、駄菓子模型	501	
石原謙太郎コレクション	絵画、書跡、屏風	84	
石母田家資料	古文書等	83	
板橋次郎関係資料	近代資料等	724	
和泉幸一郎コレクション	浮世絵、陶磁器等	708	
大内源太右衛門コレクション	絵画、歴史資料等	90	
大久保良雄コレクション	書跡等	1,179	
岡家資料	古文書等	11,000	◇
小野家資料	古文書、古記録、古写真等	791	
小野台蔵コレクション	土人形、郷土玩具等	1,826	
片倉家資料	小紋染胴服、陣羽織、書状等	487	
金子家資料	古文書、古記録	46	
亀田孜コレクション	拓本、写真等	537	◇
亀田兵治コレクション	絵画、開成丸関係資料	103	
菅野家資料	具足、工芸、服飾、古文書等	247	
菊田定郷コレクション	書籍、絵画等	340	◇
甲田コレクション	仙台平袴、裂地、絵画、陶磁器、刀剣等	522	
古賀孝コレクション	切込焼、東北の陶磁器	178	
国分家資料	古文書等	60	
小関家・新井奥蔵関係資料	古文書、書跡、古写真	91	
ゴトウコレクション	絵画、工芸、書跡	256	
小松家資料	仙台平等裂地	10	
斎藤報恩会寄贈資料	絵図、古文書、古記録等	3,000	◇
佐藤明コレクション	絵画、書跡、土人形	122	
佐藤家資料	古文書、古記録、自由民権運動関係資料	301	
佐藤宗鶴コレクション	茶道具等	520	
佐藤半兵衛コレクション	古銭、中国絵画	3,292	
尚文館コレクション	古書籍、古記録等	3,052	
鈴木家資料	具足、古文書等	134	
大宮司雅之輔コレクション	浮世絵	3,079	◇
武田家資料	古文書、古記録、服飾等	192	
武市家資料	古文書、古記録、具足	293	
千田家資料	古文書等	405	
角懸家資料	古文書、絵画、具足、刀剣等	407	
中村徳重郎コレクション	林子平関係資料、古文書、古記録	432	
新井田コレクション	陶器、絵画等	250	
新津宗助コレクション	絵画、書跡、刀剣	114	
西川瑞國コレクション	陶磁器等	518	
濱田家資料	古文書、古記録、濱田景隆遺品	157	
林家・大槻家関係資料	古文書、絵画、肖像写真	94	
林信夫コレクション	浮世絵、近世絵画	196	
藤塚家資料	藤塚知明、林子平関係資料等	343	◇
朴沢家資料	古文書、古記録、絵画	539	
本出保治郎コレクション	古堤人形、古三春人形、古花巻人形、古相良人形等	3,416	
松川家資料	古文書、古記録、絵画等	245	◇
三原良吉コレクション	古文書、古書籍、古写真、絵画、玩具等	4,856	
横山文夫コレクション	東北の陶磁器	25	
仙岳院関係資料	古文書、輿、絵画等	(一括)	
書跡	書跡、文芸等	477	
工芸・彫刻	埋木細工、服飾、刀剣、具足、陶磁器、古土人形、独楽等	2,977	
絵画	絵画	1,196	
考古資料	土器、石器等	414	
歴史資料	古文書、古書籍、古記録、絵図、地図、貨幣、地券状、写真、近代資料等	18,657	

総計100,128点

(新規収蔵資料189点。整理完了分含む。ただし仙岳院関係資料を除く)
 点数は資料整理状況により、前年と著しく異なっている場合がある。
 ◇整理中の資料群のうち整理が完了した点数、または概数を記載。

3. 教育・普及

講座・イベント

1. 博物館七夕飾り

令和6年7月2日（火）～8月18日（日）

エントランスホール

柳生地区（仙台市太白区）に伝承されてきた柳生和紙を使用し、七夕の竹飾りを飾った。吹き流しを中心に、仙台七夕の七つ道具（吹き流し・短冊・紙衣・千羽鶴・巾着・投網・屑籠）を作り、展示した。短冊は、事前にプレイミュージアムにて来館者に願い事を書いてもらったものを使用した。



2. 夏休み調べ学習サポートプロジェクト

令和6年7月20日（土）～8月25日（日）

博物館のスタディシート（6種）を紹介・配布し、調べ学習の参考となるようにした。また、夏休みの自由研究に生かせるように、新聞用紙を配付し、調べたことをまとめられるようにした。

博物館ホームページのキッズコーナーに、調べ学習サポートのページを設け、学習に役立つページを紹介。また、歴ネットシートや新聞用紙も掲載し、必要に応じてダウンロードできるようにした。

表4 スタディシートの配布枚数

スタディシート	印刷枚数	配布枚数
No.1 - ②国分寺	650	552
No.2 政宗画像	650	655
No.2 - ②具足	650	646
No.3 仙台城	650	613
No.4 国絵図	650	553
No.7 支倉	650	667
合計	3,900	3,686

表5 新聞用紙の配布枚数

新聞用紙	印刷枚数	配布枚数
年表あり	300	266
年表なし	300	238

3. 仙台っ子歴史探検隊

仙台っ子歴史探検隊「伊達政宗を探検しよう！」

令和6年8月17日（土） 13:30～15:00

ギャラリー・展示室 参加者14人

小学4年生から6年生を対象に、博物館資料を見学したり、体験活動をしったりしながら、仙台の歴史や文化について学ぶイベント。令和6年度は、グループごとに展示室で「政宗クイズラリー」と「政宗のよらい調べ」を行ったあと、ギャラリーでクイズの答え合わせを行った。

平成26年度から博物館実習の期間中に実施し、教育普及の実践的な実習として、館職員の指導のもと、実習生が運営に関わっている。今年度は、当日の運営も実習生が主体となり行った。参加者のこどもたちは、メンバーと話し合ったり、実習生に相談したりしながら、問題を解決したり、実際によらいに触れながら気が付いたことを話し合ったりするなど、楽しそうに学びを深めていた。



展示室でのクイズラリーの様子



よらいをじっくり調べる児童

4. 親子体験イベント

夏休み工作教室

「からくり玩具 とんだりはねたりをつくろう」

令和6年8月24日（土） 10：00～12：00

ギャラリー 参加者20人（こども8人、大人12人）

小・中学生を対象とした夏休みの工作教室を行った。今年度は10組の定員に対し、22組の応募があり、モノづくりへの関心の高さがうかがえた。

材料を切る活動では、使い慣れないのこぎりに恐怖心を感じ苦戦している姿が多く見られたが、声を掛け合い、協力しながら紙筒とわりばしを切ることができていた。

どの親子も制作活動を楽しむ様子が見られ、事後アンケートでも、「思ったよりもずっと立派なおもちゃができた」「家でも作ってみたい」「今後も同様のイベントがあれば、ぜひ参加したい」などの感想が聞かれた。



説明を聞く様子



参加者の作品

5. しろ・まち講座45～47

仙台城と城下町仙台についての理解を一層深めたり、展覧会の見どころについて紹介したりするために講座を実施した。事前申込制で実施し、これまでの往復はがきに加え、WEB申込みも導入した。時間は13：30～15：00に博物館ホールで開催。企画展「こりゃ めでたい」と関連したNo.45は午前と午後の2回、開催した。

表6 令和6年度 しろ・まち講座

No.	月日	講師 ・ 演題	参加者
45	4/6 (土)	酒井昌一郎（当館学芸員） 寺澤慎吾（当館学芸員） 鈴木かおる（当館職員） 「学芸員が考えるめでたいもの 尽し」	114人
46	6/29 (土)	長崎巖氏（共立女子大学名誉教授、丸紅ギャラリー副館長） 「陣羽織の誕生－通常の衣服から戦着（いくさぎ）へ－」 田中淑江氏（共立女子大学家政学科被服学科教授） 「紫羅背板地五色水玉模様陣羽織の修復について」	89人
47	9/14 (土)	寺澤慎吾（当館学芸員） 「東北ゆかりの真宗絵画」	65人



しろ・まち講座46

6. 生涯学習推進（館内講師・館外講師派遣）

団体・機関などからの依頼を受けて、学芸員等の館職員が講話を行った。依頼により、館内で行う場合と館外で行う場合とがあった。

表7は、当館で受理された「講師派遣申込書（館内・館外）」を基に作成した講師派遣状況である。なお、ここでは、一般を対象とした講師派遣状況についてのみ記載し、小・中・高等学校・大学・特別支援学校を対象とした講師派遣状況（館内・館外）については、「学校教育との連携」の頁に記載している。

表7 令和6年度 館内外講師派遣状況

講師派遣（館内・館外）	件数	対象人数
館内講師 ○企画展、特別展の解説等	45件	1,278人
館外講師	12件	456人
合計	57件	1,734人

7. その他のイベント

○青葉チャレンジキッズ in 博物館

（青葉区中央市民センターとの共催）

日時：令和6年9月7日（土）9：30～11：15

会場：ホール、展示室

参加者：18組37人（その他：ジュニアリーダー、嘱託社会教育主事）

「博物館の謎を解け！」と題し、青葉区民小学生親子を対象としたスコアオリエンテーリングを行った。「博物館に来たのは、初めてでした」「いつも見ている博物館で気づいていないことが多かった」との感想から、歴史的文化財とふれ合うことで、博物館に興味を持ってもらうよい機会となった。また、ジュニアリーダーの活躍により、参加親子だけでなく参加者同士の交流もさらに深まる体験活動となった。



青葉チャレンジキッズ in 博物館

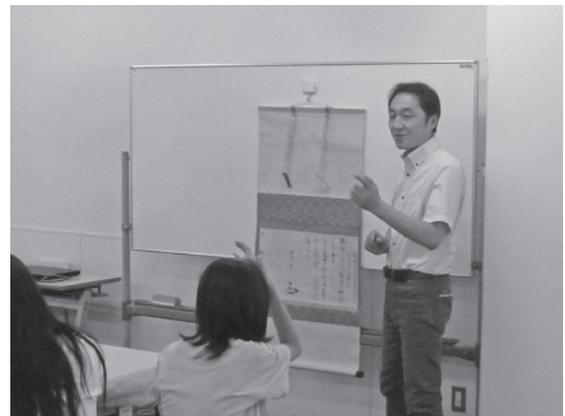
○楽学プロジェクト

日時：令和6年7月24日（水）10：15～11：45

会場：宮城野区中央市民センター

参加者：市内小学5、6年生24人

仙台市教育委員会が仙台自分づくり教育の一環として、市内小・中学生を対象に毎年夏休みに実施している事業。令和4年度から博物館でも講師を派遣しており、令和6年度は学芸員が博物館の仕事について話したり、展示作業について説明したりした。展示の工夫や注意点について体験的に学ぶことを通して、博物館の仕事を知り、将来の夢について考えるきっかけとなった。



楽学プロジェクト

プレイミュージアム

プレイミュージアムは、「博物館を存分に楽しんでもらいたい」という意図のもとに命名された展示室である。当室には歴史や文化を体験できる様々な資料が展示されており、利用者はそれを手に取って自由に遊ぶことができる。「遊びの素材」の中から取捨選択し、面白さを発見するのは幅広い年齢層の利用者である。この部屋のミュージアム・アシスタント（1人）と解説ボランティアがその手伝いをしている。

プレイミュージアムで提供している遊びには、常時利用できる物（常設展示）と、時期を限って利用できる特定のテーマをもった物（イベント）の2種類がある。令和6年度には年間で33,231人が入場した。



1. 常設展示

当室では、通常、利用者の行動を「観る・動かす音を出す・写し取る・変身する・はかる・織る・編む・考える・学ぶ」の10に分類している。

「変身する」の中に含まれる「政宗のかぶとをかぶってみよう」は人気のある常設展示となっており、令和6年度には年間で5,084人の利用があった。

表8 主な常設展示資料

観る	輪島塗蒔絵工程見本／板木の見本／絵巻物の複製ミニ版（鳥獣人物戯画ほか）／和綴じの昔の絵本（まるづくしほか）／縄文土器（複製）／土人形（埴・相良ほか）／木地玩具（江戸独楽・木下駒・八幡馬・三春駒ほか）／張子（仙台・三春ほか）
動かす	手毬／お手玉／けん玉／郷土玩具（江戸独楽・ぺたくた・餅つき兎・牛若と弁慶・浜北風車・お化けの金太・鳩車・米つき鼠・めんかぶり・ずぼんほか）／茶運び人形／きじ馬

音を出す	擬音（雨うちわ）／郷土玩具（庄内板獅子・巴波の鯰・土佐の鳴子ほか）		
写し取る	立体	複製の縄文土器（型取器を使用）	
はかる	長さ 量 重さ	ウォーキングメジャー 枡（一升・五合・一合）／計量カップ ヘルスマーター／台秤	
織る	平織機（カラコ） 織りの組織見本	編む	花結び
変身する	複製や復元品 その他	政宗具足／政宗かぶと／秀吉具足／山形文様陣羽織／常長の衣装／桃山時代様式の打掛・小袖 草鞋	
考える	からくりの復元 アイ・トリック ゲーム パズル	二挺天府式和時計 ゆがみ絵／トロンプリュユ（だまし絵）／ゾートロープ／反射式覗き眼鏡／万華鏡類 投扇興／盤双六／貝合せ／投壺／絵双六／将棋／碁／カルタ 組木パズル／大型パズル／伊達政宗ジグソーパズル／戦国時代パズル／草木染さいころパズル／マグネット式政宗具足シート	
学ぶ	館制作動画（モニター視聴）／各種図書		

以上は、購入、委託製作、当室製作からなる

表9 配布状況

配布物	配布人数
①よろいのワークシート	824人
②折紙	76人

表10 破損・修理状況

展示資料管理状況		点数
状況	破損や汚れのための撤去	16
	紛失	1
対応	修理による復帰	28
	同種の展示資料と交換	2
	別種の展示資料に変更	0
修理不能、または汚損・劣化による廃棄		8

資料を大切に扱っていただくことの啓発を兼ねて、簡単な修理はできるだけ利用者の前で行った。

2. イベント

よろいや小袖などを着用して変身するイベント。以下の内容で今年度は3回実施した。

館内での変身タイム

第1回「政宗のよろいと陣羽織を着てみよう！」

●伊達政宗所用黒漆五枚胴具足（重文）の複製

●伊達政宗所用山形文様陣羽織（重文）の複製

令和6年6月22日（土）13：30～15：10

第2回「政宗・秀吉のよろいを着てみよう！」

●伊達政宗所用黒漆五枚胴具足（重文）の複製

●豊臣秀吉所用銀伊予札白糸威胴丸具足（重文）の複製

令和6年12月7日（土）13：30～14：50

第3回「桃山時代のお姫様や支倉常長に変身！」

●打掛・小袖

●支倉常長の衣装（復元）

令和7年3月1日（土）13：30～15：00



3. 特別イベント

特別イベントを企画する際の原則は以下の通りである。

- (1) 入室には常設観覧料を必要とするため、イベント参加を目的に訪れる利用者に配慮し、材料費無料とし、用具などの必要なものはすべて用意する。
- (2) 表示やテキストを見ながら、できるだけ自分でできる内容とする。
- (3) 内容は以下に分類されるものを取り上げる。
 - 常設展示資料に焦点をあてたもの
 - 年中行事や季節にあわせたもの
 - ◎特別展や企画展にちなんだもの

表11 参加数（人）（こどもは中学生以下）

	回	募集	応募	参加内訳			
				大人	こども	合計	見学者
R6	1	5	16	2	3	5	33
	2	8	7	1	5	6	20
	3	4	12	6	0	6	4
	計	17	35	9	8	17	57

表12 令和6年度特別イベント一覧

期 間	参加人数	内 容	期 間	参加人数	内 容
◎吉祥しおりをつくろう			●伊達なもんきり遊びをしよう		
4/2(火) ～5/26(日) 49日間	大人 946人 こども 898人 計 1,844人	展示資料に描かれた吉祥文様をモチーフとした「しおりづくり」のイベント。型紙は、「梅・笹・小槌・お福」の4種類を準備。台紙にスポンジブラシで色を塗り込んでいくステンシル技法で行った。	11/9(土) ～12/15(日) 32日間	大人 114人 こども 89人 計 203人	オリジナルの型と折り紙を使ってもんきり遊びを行うイベント。 常設展の展示資料にもよく見られる家紋に関連し、オリジナルの伊達家の家紋型紙を使用した。
○短冊に願いを…			○ミニ屏風をつくろう		
6/1(土) ～7/28(日) 50日間	531枚	和紙で短冊を作りながら、七夕を迎える楽しさを味わってもらうイベント。柳生和紙の短冊を用意し、筆ペンで願い事を書き、室内にある笹竹(造花)に結んでもらった。	12/21(土) ～1/26(日) 25日間	大人 95人 こども 95人 計 190人	ミニ屏風を作るイベント。 作り方は、実際の屏風と同様に紙蝶番を使用。絵図は、当館所蔵の「榴ヶ岡花見図屏風」と「菽に鹿図屏風(左隻)」のどちらかを選んでもらった。
◎香りの世界			○桃の節句一折り雛を飾ろう		
7/6(土) ～8/25(日) 44日間	大人 2,151人 こども 1,221人 計 3,372人	大航海時代の冒険者たちが求めたスパイスの香りを体験するイベント。 スパイスは試験管に入れ、目でも素材を感じてもらえるようにした。また、中が見えないボトルを使い、香りクイズも実施。香りクイズを体験された方には、オリジナル香りカード(スパイシー・オリエンタル・博物館の3種の中から1枚)をプレゼントした。	2/1(土) ～3/2(日) 26日間	大人 103人 こども 66人 計 169人	和紙で折り雛を作りながら、桃の節句を迎える楽しさを味わうイベント。 男雛と女雛をセットで作ってもらった。
◎紺紙金字しおりづくり			○投扇興		
9/10(火) ～11/4(月・祝) 49日間	大人 882人 こども 394人 計 1,276人	紺色や藍色の紙に金や銀のペンで文字や絵を書きいれてオリジナルのしおりを作るイベント。 今回は、ペンだけでなく、展示資料に描かれた鳥や文様をモチーフとした消しゴムハンコも準備。スタンプの色は一人一色と制限し実施した。	3/4(火) ～3/20(木・祝) 15日間	大人 125人 こども 73人 計 198人	投扇興の体験イベント。 中国から渡来した投壺という遊びを参考に創案されたと伝えられる投扇興。今回のイベントではプレミューリアム流の遊戯方法や得点法で楽しんでもらった。

情報資料センター

博物館には、資料の収集および調査・研究に伴って膨大な情報が蓄積される。その提供手段は主に展示活動であるが、それを補足するため、図書などの二次資料で提供している。また、歴史的分野の生涯学習支援は、博物館の教育普及活動の要素であり、当センターを実践の場と位置付けている。

更に、利用者のニーズにも対応できるよう運営している。ミュージアムアシスタント2人（うち司書1人）が、利用案内と質問の受付にあたり、専門的な回答を要するものについては、各担当学芸員に引き継いでいる（利用状況は表13参照）。

図書の複写サービスについて、機器の更新に供い令和6年度よりカラーコピーが可能になった。

提供資料

1. 図書資料

図書は自由閲覧とし、センター内書架に配している蔵書以外にも要望により閲覧に供しているが、全て貸し出しには応じていない。

内容的には、仙台を中心とする東北地方の地方史文献、通史及び分野別の全集、美術全集、百科事典及び分野別の辞典類、古典文学、などである。

今年度の受入図書は1,371冊で、図書整理を行った結果、蔵書数は88,402冊となった。このうちセンターで自由閲覧できる図書は6,055冊である。

また、センター内の企画として、特別展・企画展など展示に関連した図書コーナーや小中学生の夏休みに合わせた調べ学習コーナーなどの特設図書コーナーを設けた。

特設図書コーナーは今年度11回設置し、設置冊数は延べ191冊であった。

2. 収蔵資料閲覧カード

伊達家文書を中心に、絵巻物・浮世絵等の写真を添付したカードを整冊し、開架書架に配している。



情報資料センター図書閲覧スペース



特別展「大航海時代へ」関連特設図書コーナー



企画展「新収蔵品展」関連図書コーナー設置状況

3. マイクロフィルム

センター内にマイクロリーダープリンター1台を設置し、文書等の資料をマイクロフィルムで閲覧に供している（申込制）。また、複写プリントのサービスを有料で行っている（利用件数は表13参照）。閲覧可能な資料は、伊達治家記録や三原良吉コレクション（一部）などである。

なお、マイクロフィルムは順次電子化しており、その一部を仙台市博物館収蔵資料データベースで公開している。

4. 映像資料

申込制とし、館内講演会などの記録映像を中心にモニターで提供していた。令和6年度は資料整理のため休止としている。

5. 周辺情報・他館情報の提供

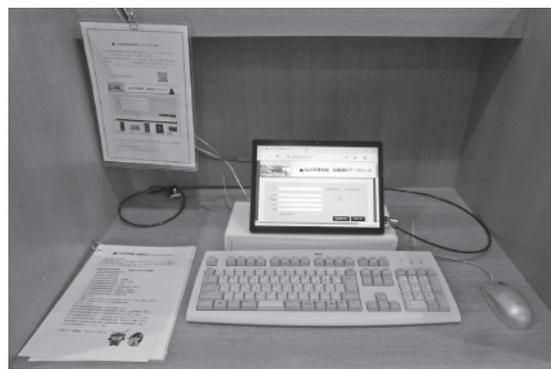
仙台市と近郊の博物館・美術館など文化施設の利用案内や展示・行事の情報、また全国の博物館・美術館から送られてくるポスター、リーフレット、館だより等についても当センターで取り扱っている。

6. デジタルデータの活用

仙台市博物館収蔵資料データベースのインターネット公開（66頁参照）を受け、センター内に情報を閲覧するための来館者用端末（タブレット型）を設置している（利用者数は表13参照）。



全国博物館情報



来館者用端末（タブレット型）

表13 令和6年度情報資料センター利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数（人）		396	325	338	445	395	301	318	243	179	127	164	176	3,407
相談質問（件）		41	49	38	32	24	19	43	30	15	26	21	20	358
外線問合せ（件）		604	514	394	422	408	395	444	308	215	275	259	317	4,555
来館者用端末利用者数（人）		11	7	2	12	17	2	10	6	7	3	3	1	81
図書複写利用	利用者（人）	20	21	15	17	26	27	31	15	10	14	14	17	227
	複写（枚）	328	277	335	181	382	237	358	204	113	112	135	241	2,903
マイクロフィルム利用	利用者（人）	7	2	1	2	6	2	6	1	2	0	3	4	36
	複写（枚）	790	30	7	92	132	13	539	0	148	0	44	250	2,045

※令和6年12月28日～令和7年1月4日休館

学校教育との連携

学校も少なくない。

1. 学校の博物館利用状況

表16から分かるように、令和6年度の学校の博物館の総利用状況は358件・7,968人であった。(令和2年と3年の来館児童生徒数は、新型コロナウイルス感染症対策や大規模改修工事による休館により、他年度に比べ、大きく減少している。)

市内学校の利用状況は129件・3,686人であった。市内の小学校の来館件数は年間を通して27件であり、令和6年度開校中の市内公立小学校(119校)の約23%にあたる。市内の中学校の来館件数は年間を通して10件であり、市内公立中学校(68校)の約15%にあたる。平成27年12月の仙台市地下鉄東西線の開業により、交通の利便性はよくなったが、来館数の大幅な増加にまではつながっていない。今後も市内の小・中学校の学習利用を更に促進していきたい。

市外学校の来館件数は229件・4,282人であった。特に4月から6月にかけてと9月に隣県の小・中学校の利用が多い。

博物館来館時の学習形態を見ると、児童・生徒がグループごとに学習計画を立て、各施設等を見学する学習形態も多い。仙台市内の小・中学校では、社会科や総合的な学習の時間に位置づけ、グループでの利用ではなく児童・生徒がまとまって入館し、博物館の学習プログラム(講話、体験等)を利用する

表14 来館児童生徒数(人)

	R1	R2	R3	R6
小学校	4,866	1,130	434	2,579
中学校	5,226	281	94	3,236
高校・大学等	1,737	291	407	2,153
合計者数	11,829	1,702	935	7,968

表15 令和6年度 学校における博物館利用状況

(上段：令和6年度 下段：令和3年度 単位：件・人)

	内 訳	件 数		人 数	
		令和6年度	令和3年度	令和6年度	令和3年度
利 用 数	市 内	129	28	3,686	796
		229	10	4,282	139
	合 計	358	38	7,968	935
学習形態数	一 斉	182	31	/	/
		171	7		
	合 計	353	38		
利用目的数	常 設 展	199	5	4,257	139
		120	12	3,143	457
	特 別 展	40	21	568	339
		合 計	359	38	7,968

※ 複数の利用目的があった学校があるため、「利用件数」計と「利用目的件数」計は一致しない。

表16 月別状況(上段：令和6年度 下段：令和3年度 単位：件・人)

		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計				
		件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数			
仙 台 市 内	小	3	139	5	198	1	78	1	84	0	0	1	75	4	342	4	250	5	193	1	46	2	153	0	0	0	0	0	27	1,558
		0	0	0	0	5	326	0	0	0	0	2	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	411	
	中	0	0	3	66	1	22	0	0	0	0	0	0	0	0	6	73	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	161
		0	0	0	0	0	0	1	6	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	13
	高	1	189	3	28	1	2	2	115	7	19	1	9	2	307	2	20	2	32	0	0	2	43	3	66	26	830			
		0	0	0	0	2	40	2	61	4	127	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	228	
	大	7	147	4	97	4	97	5	115	0	0	0	0	3	61	2	22	3	86	1	2	0	0	0	0	0	0	0	29	627
		0	0	1	10	3	70	3	21	2	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	134	
	他	0	0	2	50	3	17	6	53	7	76	3	172	4	32	1	4	2	13	1	4	4	35	4	54	37	510			
		0	0	0	0	0	0	1	1	1	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	10	
	小計	11	475	17	439	10	216	14	367	14	95	5	256	13	742	15	369	12	324	3	52	8	231	7	120	129	3,686			
		0	0	1	10	10	436	7	89	8	176	2	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	796	
仙 台 市 外	小	0	0	3	31	33	516	2	12	1	14	16	287	9	99	2	36	1	26	0	0	0	0	0	0	0	0	67	1,021	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	23		
	中	28	674	63	1,622	6	98	10	140	3	38	13	211	8	125	11	157	0	0	0	0	0	0	0	1	10	143	3,075		
		0	0	0	0	1	11	2	25	2	31	1	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	81	
	高	0	0	1	6	1	4	1	4	3	31	0	0	1	7	0	0	1	11	1	6	1	6	0	0	0	10	75		
		0	0	0	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5		
	大	0	0	1	13	0	0	0	0	0	0	3	40	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10	0	0	0	5	63		
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	17	
	他	0	0	0	0	2	20	1	17	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	48	
		0	0	0	0	0	0	1	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	13		
	小計	28	674	68	1,672	42	638	14	173	8	94	32	538	18	231	13	193	2	37	1	6	2	16	1	10	229	4,282			
		0	0	0	0	1	11	4	43	2	31	3	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	139	
合計	39	1,149	85	2,111	52	854	28	540	22	189	37	794	31	973	28	562	14	361	4	58	10	247	8	130	358	7,968				
	0	0	1	10	11	447	11	132	10	207	5	139	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	935			

※1 人数は、園児・児童・生徒・学生の数である(引率者の数は除外してある)。
 ※2 仙台市内は、入館料減免(事前申込)による来館者数及び当日来館者(どこでもパスポート利用含む)数から作成した。
 ※3 仙台市外は、来館者数(当日申込含)から作成した。
 ※4 大学と高等専門学校は、平成27年度まで「他」の枠組みで集計していたが、平成28年度より「大学等」の枠を設けて別に集計を行った。
 ※5 他は、小中一貫校、幼稚園、特別支援学校、院内学級、児童相談所、杜のひろば、放課後等デイサービス事業所等とした。

2. 学校向け広報

学校による博物館活用の機会を広げるため、博物館のホームページに「学校の先生方へ」という項目を設け、展示見学、職場訪問、貸出教材リスト、出前授業、教員向け研修などの最新情報を提供している。各種申込用紙のダウンロードも可能である。

また、教員が新年度の学習計画や研修計画を立てる際の参考資料になるよう、学校向けプログラムの紹介や館内の行事日程などを掲載したリーフレットを、宮城県内の各学校に送付している。

3. 学校教員対象講座

(1) ミュージアムセミナー

特別展と企画展ごとに市内の教員を対象に行うセミナーで、授業作りや博物館学習に役立ててもらうことを目的としている。学芸員が展示の見所を解説した後、展示室の自由観覧とした。教員対象のセミナーであるが、平成26年度から博物館ボランティアの参加も可能としている。

・企画展

「仙台市博物館再開館記念祭 こりゃめでたい」

参加者：13人

日 時：令和6年4月21日（日）10：00～11：30

・特別展

「大航海時代へーマルコ・ポーロが開いた世界ー」

参加者：7人

日 時：令和6年7月21日（日）10：00～11：30

・特別展

「親鸞と東北の念仏一ひろがる信仰の世界ー」

参加者：6人

日 時：令和6年10月12日（土）10：00～11：30

(2) 博物館活用研修会

日 時：令和6年8月6日（火）9：30～12：00

参加者：教職員4人

社会科、図工・美術科を中心とした博物館学習に関する講話、「もんきりがたで遊ぼう」の体験、博物館活用のヒントになるような研修の場を提供した。

(3) 学校・各種教育機関との連携研修

以下のように学校や教育機関と連携し、研修会を開催した。主に博物館指導主事、学芸員が講師となり講座や体験実習を行った。各研修会の事後アンケートからは、博物館を利用した学習プログラムや貸出教材を活用した授業づくりに対する関心の高ま

りが見られた。学校教育における博物館の活用を促す機会として、今後も充実させていきたい。

・市中学校社会科研究部会

日 時：令和6年9月12日（木）14：30～16：45

会 場：ホール

内 容：講話「もっと博物館を好きになってほしい」

参加者：市内中学校教諭約140人

・社会教育施設連携研修

日 時：令和6年7月30日（火）9：30～12：00

会 場：ギャラリー

内 容：博物館や文化財課の学校向け出前授業や文化財課施設の活用方法等を紹介

参加者：教職員5人

・小中学校図工・美術科研修

日 時：令和6年7月31日（水）9：30～15：30

会 場：ギャラリー

内 容：講話や体験活動等を通して、図工・美術科における博物館の活用について紹介

参加者：教職員11人

4. 展示見学におけるボランティアとの連携

常設展示室で児童生徒から出される質問や資料解説について、ボランティアが主に対応した。特にスタディシートを利用しながら、分からないところをボランティアに質問するという利用の仕方が多く見られた。見学の際にボランティアの対応で、疑問を解決することができている。

5. 職場体験

キャリア教育の浸透にともない、職場訪問や学芸員の仕事に関する問合せが増加している。今年度は中学校の職場体験を2校、8人を受け入れた。いずれも歴史資料の取り扱い体験、館内学習の補助、接客対応等、3日間の体験プログラムを通して博物館の仕事について学んだ。他に県内外の小・中学生の来館時に、職業に関する質問等に随時対応した。

6. 博物館教材の貸出

令和6年度の博物館教材の貸出件数は、3件（5点）であった。最も件数の多かった貸出教材は「楽山公行列図巻」（2件）で、他には法螺貝の貸出があった。

また、「もんきり」体験イベントにて使用している伊達家家紋の型紙を仙台七夕和紙を使った体験や

レッスンを提供している団体に貸出し、「せんだい技フェス」といった教育委員会主催の体験イベントや教育旅行者・団体旅行者向けのイベントにて活用してもらった。

7. 館内講師・館外講師派遣

学校や市民センター、一般団体からの要望に応じて館職員が館内外で講話を行っている。中でも児童・生徒が博物館を見学する際には、より楽しく見学できるよう、「学習プログラム」を利用してほしいと考えている。

館内講師については、小学校で社会科プログラム「伊達政宗と仙台」の利用が多い。大学からの依頼では、特別展・企画展の展示解説のほか、文化財保護や博物館の概要や活用といった内容の希望が多い。

また図工・美術科の体験プログラムを利用する学校としては小学校が多く、特別支援学校や福祉施設等の利用も増えてきている。「土人形って何だろう」では、絵付けを楽しんだ後に、展示室で埴人形などの表情をじっくり見学する様子が見られた。

館外講師については、主に小学校で出前授業を行った。学年を問わず手軽に体験できる、図工・美術科プログラムの「もんきりがたで遊ぼう」の依頼が多い。また、会津若松方面への修学旅行の事前・事後学習となる社会科プログラムの「戊辰戦争 仙台藩と会津藩」も、好評を得ており、訪問することができなかった市内2校の小学校に対してはオンラインで授業を行った。

表17 学習プログラム一覧

	プログラム名	内容
社会科	伊達政宗と仙台	伊達政宗の生涯をたどり、まちづくりの特徴を学ぶ
	慶長遣欧使節と支倉常長	慶長遣欧使節の目的や支倉常長の功績について学ぶ
	仙台藩の参勤交代を調べよう	オリジナル教材を使い、参勤交代の様子について学ぶ
	戊辰戦争 仙台藩と会津藩	戊辰戦争における仙台藩や会津藩の関わりについて学ぶ

図工・美術科	もんきりがたで遊ぼう	江戸時代から伝わる型を使った切り紙を体験する
	土人形って何だろう	絵付けをとおして埴人形の歴史や特徴を学ぶ
	ようこそ屏風絵の世界へ	鑑賞やミニ屏風の製作をとおして屏風の歴史や構造を学ぶ
	蒔絵であそぼう	蒔絵の製作をとおして蒔絵の美術作品や歴史について学ぶ

表18は、当館で受理された「講師派遣依頼（館内・館外）」の中から、学校関係を選び作成した講師派遣状況である。（学校関係以外への対応は、「講座・イベント」の頁を参照）

表18 講師派遣一覧（学校関係）

講師派遣（館内・館外）	件数※	対象人数※
館内講師	29件	1,186人
（内訳） ○特別展・企画展の解説	4件	62人
○社会科プログラム	5件	404人
○図工・美術科プログラム	3件	89人
○その他の講話・講義	17件	631人
館外講師	9件	470人
（内訳） ○小学校（出前授業）	7件	448人
○市内大学	2件	22人
合計	38件	1,656人

※1校で複数のプログラムを行うことがあるため、館内講師件数の総数、対象人数の総数と、それぞれの内訳の合計は一致しない。

8. 博物館実習

学芸員資格取得を目指す学生を対象に、実習生の受け入れをしている。令和6年度は10人の実習生を受け入れた。5日間で、歴史・美術に関する講話及び実技を中心に実習した。

実習期間 令和6年8月12日（月・祝）

令和6年8月14日（水）～17日（土）

活動時間 9：00～16：00

9. キャンパスメンバーズ制度

平成25年4月1日から開始したキャンパスメンバーズ制度の加入校は、令和6年度には17校であった。キャンパスメンバーズ加入校との連携事業としては、東北工業大学とのまちなか博物館講座（詳し

くは「5. 仙台市史活用推進事業」の頁を参照)や東北学院大学との教養講座がある。今後も加入校と話し合いながら更に連携を深めていきたい。

令和6年度 加入校一覧(五十音順)

聖和学園短期大学／仙台高等専門学校／仙台白百合女子大学／仙台青葉学院大学／仙台青葉学院短期大学／東北医科薬科大学／東北学院大学／東北工業大学／東北生活文化大学／東北生活文化大学短期大学部／東北大学／東北文化学園専門学校／東北文化学園大学／放送大学 宮城学習センター／宮城学院女子大学／宮城教育大学／宮城大学

10. 東北学院大学との連携

『仙台市史』の普及・活用促進を目的に、令和6年度から東北学院大学との連携事業として実施している。本事業では、教養講義「東北学院の歴史」(大学3～4年生向け自校史学習)に、博物館職員がゲストスピーカーとして出向し、『仙台市史』の概要と博物館業務・展示内容について紹介した。

また、講義の一環として受講生に博物館展示を見学してもらい、そこで得た感想・知見などをレポートとして提出してもらった。

テーマ：『『仙台市史』の活用方法について』

講師：中武敏彦(当館職員)

長澤伸樹(当館職員)

日時：令和6年10月1日(火)

令和6年10月2日(水)

ともに16:45～18:15

会場：東北学院大学土樋キャンパス522教室

東北学院大学五橋キャンパス L610教室

受講者：合計58人



出前講義の様子

生涯学習施設との連携

SMMA（仙台・宮城ミュージアムアライアンス）

SMMAは、仙台・宮城地域における豊かな学習環境を整備し、人々の知的活動の活性化及び地域づくりに資するため、仙台・宮城地域の多様な館種の博物館施設が集合し、大学機関や図書館などと連携してネットワークを形成することにより、知的資源や人材の相互活用とそれぞれが持つ機能の融合を図り、博物館機能の高度化と地域を活性化させる新たな知の集積の形成を目的として平成21年度に設立された。

参加機関 15施設

仙台市科学館／仙台うみの杜水族館／せんだい3.11メモリアル交流館／仙台市縄文の森広場／仙台市天文台／仙台市富沢遺跡保存館／仙台市博物館＊／仙台市八木山動物公園／仙台市歴史民俗資料館／仙台文学館／せんだいメディアテーク＊／東北学院大学博物館／東北大学学術資源研究公開センター／東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館／仙台市教育委員会（生涯学習部）＊

※事務局本部はせんだいメディアテーク。＊は事務局を示す。

1. ミュージアムユニバース

開催期間：令和6年12月20日（金）～23日（月）

10：00～18：00

参加人数：2,756人

開催場所：せんだいメディアテーク 1階

ミュージアムの魅力や新しい楽しみ方を伝え、体感してもらうことを目的に、SMMA参加館が一堂に集まり実施したイベント。参加館の職員によるトークやクイズを行う「トークとイベントの広場」、ものづくりや実演などによって味わうことができる「体験の広場」、ミュージアムを楽しむための情報が集まった「展示の広場」、各館のオリジナルグッズを集めた「ミュージアムグッズショップ」を展開した。

「トークとイベントの広場」では、歴ネット（仙台歴史ミュージアムネットワーク）と博物館の共同企画によるクイズ「知ってる！？仙台の歴史」を実施した。博物館を含む歴ネット各施設の職員が、施設や展示に関するクイズを出題し、仙台の歴史についてクイズを織り交ぜながら紹介した。

「展示の広場」では、60周年記念雑誌『押しごと！まるごと！仙台市博物館』から博物館マップを拡大印刷したパネルを掲示し、ミュージアムユニバース開催期間に見られる主な展示資料について、マップ上に指し示しながら紹介した。また、体験型展示として再開館記念企画展の際に作成した鳳凰の木工型嵌めパズルを設置した。そのほか仙台市博物館からは仙台伝統門松についてのパネル展示のほか、門松の紹介動画「受け継ぐー仙台の伝統門松ー」の放映、60周年記念雑誌の見本や各種印刷物（古文書ワークシート等）を展示した。



展示の広場

2. SMMA各館の交流

SMMA参加館の職員を対象とした研修会は、ミュージアムの分野を超えて日常業務の中で同じような悩みや課題を抱える職員のために、意見・情報交換、ワークショップ、外部講師を招いて講習会等を実施するものである。

平成28年度から引き続き令和6年度も博物館がSMMAの研修・交流企画部会の担当となり、SMMA各館からの研修・交流等についての要望を受けて実施した。

(1) 第1回SMMA研修会

日時：令和6年11月6日（水）14：00～16：00

会場：せんだいメディアテーク

内容：「ミュージアムにおける‘合理的配慮’を考える」（オンライン併用）

講師：NPO法人エイブル・アート・ジャパン
／みんなでミュージアム担当

柴崎由美子氏（元障害者福祉施設職員／
大学非常勤講師）

高橋梨佳氏（元社会教育施設職員）

参加者：22人（会場15人、オンライン7人）



第1回SMMA研修会の様子

(2) 第2回SMMA研修会

日時：令和7年2月12日（水）14：00～16：00

会場：仙台市博物館

内容：「仙台市博物館で‘DEAI’をともに考える」

講師：NPO法人エイブル・アート・ジャパン
／みんなでミュージアム担当

柴崎由美子氏（元障害者福祉施設職員、
大学非常勤講師）

高橋梨佳氏（元社会教育施設職員）

NPO法人エイブル・アート・ジャパン
／アトリエ参加者

阿部日菜乃氏

浅野春香氏

NPO法人アイサポート仙台／支援員
大久保彩幸氏

NPO法人アイサポート仙台／利用者
菊地弘行氏

参加者：33人



第2回SMMA研修会の様子

このほか、実行委員会、幹事会、運営会議を通して、SMMAの運営について協議するとともに、各館の情報交換を行った。

3. SMMAイベント

仙台市博物館で開催した天理大学附属天理参考館・天理図書館創立90周年特別展「大航海時代へーマルコ・ポーロが開いた世界ー」（会期：7月6日～8月25日）の関連イベントとして、仙台市八木山動物公園・仙台市天文台とそれぞれコラボして以下のSMMAイベントを実施した。

① 仙台市博物館×仙台市八木山動物公園

(1) スペシャルトーク「飼育員による動物のおはなし～飼育員の出張授業：ラクダ編～」

日時：令和6年8月7日（水）14：00～14：45

会場：仙台市博物館ギャラリー

講師：相澤里氏（仙台市八木山動物公園飼育展示課）

参加者：28人

(2) パネル展示「比べてみよう！今とむかしの動物」

期間：令和6年7月6日（土）～8月25日（日）

会場：仙台市博物館特別展エリア・仙台市八木山動物公園ビジターセンター

のべ来場者数：83,026人

※両館の会期中の入場者（チケット購入者）数合算

② 仙台市博物館×仙台市天文台

(1) スペシャルトーク「冒険者たちの星空を見てみよう」

日時：7月28日（日）14：00～15：00

会場：仙台市博物館ギャラリー

講師：郷古由規氏（仙台市天文台学芸員）
参加者：40人

(2) トワイライトサロン「支倉常長の旅と星」
日時：8月17日（土）17：00～17：45
会場：仙台市天文台 プラネタリウム（定員270人）
講師：土佐誠氏（仙台市天文台名誉台長）
黒田風花（仙台市博物館学芸員）
参加者：87人

仙台歴史ミュージアムネットワーク（歴ネット）

仙台の歴史や文化についての幅広い関心に応えるため、市内8つの歴史・文化施設が連携して平成21年度に結成した。歴ネットと略称。事務局は当館に置かれている。平成30年度より史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設が加わり9館となった。

参加施設

- ・地底の森ミュージアム
- ・仙台市縄文の森広場
- ・仙台市博物館
- ・仙台城見聞館
- ・瑞鳳殿
- ・仙台市歴史民俗資料館
- ・仙台文学館
- ・仙台市戦災復興記念館
- ・史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設

1. 連携事業の実施

(1) 歴ネットクイズラリー

期間を令和6年10月5日から令和6年12月27日と設定し、全9館で開催した。各館のオリジナルクイズに答え各館を巡り、参加者が回遊しながら仙台の歴史・文化を学ぶことができるイベントである。令和6年度は博物館が再開館し、歴ネット参加館全9館がそろったことから台紙をビンゴ形式に変更し、1ビンゴ、2ビンゴ、全館達成者には歴ネット各館のオリジナルグッズをプレゼントした。さらに全館達成者と2ビンゴ達成者にはプレミアム体験企画の応募用紙を配付し、プレミアム体験企画の応募者の増加につなげた。全館達成者のアンケート記述には、「今まで行ったことのない楽しいところに行けて楽しかった」、「初めて訪れる場所があり、良いきっかけをいただきました。ありがとうございます」という感想も見られ、楽しみながら仙台の歴史・文化に触れる良い機会となっていることがうかがえる。

期間：令和6年10月5日（土）～令和6年12月27日（金）

台紙配布数：4,385枚
1ビンゴ達成者：105人
2ビンゴ達成者：65人
全館達成者：46人
プレミアム体験企画応募数：51人

博物館ではプレミアム体験企画として「政宗具足レプリカ着用体験」を設定し、応募者の3人に対して、令和7年2月22日（土）に当館ギャラリーにて着用体験を実施した。



令和6年度歴ネットクイズラリー台紙

(2) SMMAミュージアムユニバースへの参加

平成27年度から歴ネットとして参加している。令和6年度はクイズ&トーク「知ってる!?仙台の歴史」と展示スペースでのパネル展示を行った。

クイズ&トーク「知ってる!?仙台の歴史」では歴ネット各館から仙台の歴史に関するクイズを出題し、仙台の歴史に親しんでもらったり、各館のPRにつなげたりした。親子連れはもちろん、高校生、大学生、一般の方の参加も見られ、各館が工夫を凝らして作成したクイズは難易度もそれぞれ異なり、正解が発表されると、参加者から歓声があがっていた。参加者には各館の招待券のほか、博物館や文化財課のオリジナルシールや戦災復興記念館の缶バッジなども封入して贈呈し、喜んでもらうことができた。

展示スペースでのパネル展示では、歴ネットの活動を紹介するパネルや、参加館である瑞鳳殿、見聞館、戦災復興記念館、史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設の紹介パネルを展示した。

クイズ&トーク「知ってる！？仙台の歴史」

日 時：令和6年12月22日（日）13：00～14：00

会 場：せんだいメディアテーク 1階

参加者：26人



クイズ&トーク「知ってる！？仙台の歴史」

(3) 仙台の伝統門松復元事業

仙台市博物館の調査成果に加え、泉区根白石で昔ながらの門松を受け継いでいる旧家の方の協力を得て復元した仙台の伝統的な門松を歴ネット8館で再現展示した。令和6年度は、伝統門松の展示がスタートしてから13年目となり、再開館した博物館でもエントランスホールにて伝統門松の再現展示を行った。近年は歴ネット参加館以外の施設や店舗等においても伝統門松の展示が行われるようになっており、大きな広がりを見せている。また、「しめ縄作り」の研修会は、例年通り根白石の旧家の方を講師とし、各館担当者を中心に行った。令和6年度もテレビ局からの取材を受けている。

展示期間：令和6年12月6日（金）～令和7年2月11日（火・祝）

※各施設で展示期間を設定

展示会場：地底の森ミュージアム／仙台市縄文の森
広場／瑞鳳殿／仙台市歴史民俗資料館／
仙台文学館／仙台市戦災復興記念館／史
跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設／
仙台市博物館



「しめ縄作り」研修会

研修

日 時：令和6年12月3日（火）13：30～16：00

会 場：仙台市縄文の森広場 活動室及び工房

内 容：「しめ縄作り」

参加者：歴ネット職員（19人）、SMMA事務局職員（2人）

2. 広報・その他

(1) 歴ネット会議

令和6年度は5回の会議を設け、連携事業についての検討や情報交換を行った。

(2) 歴ネットシートの作成・配布

参加館が統一規格のシートを用いて、各館ごとに仙台の歴史や文化について紹介した。

○令和6年度シート配布数：約14,563枚

(3) 連携事業の広報

連携事業についてはチラシを作成し、各館で配布した。また、SMMAウェブサイト「見験楽学」にて、情報発信を行った。

広報・情報発信

展覧会やイベントなどの各種行事に来館・参加いただくためには、周知・広報も重要であり、博物館の普及活動の一環として位置づけられている。

広報にもさまざまな方法・媒体があり、博物館だよりなどの印刷物、ホームページ・SNSを合わせたインターネットによる広報を基本に、電照広告等各種媒体を活用し、多角的な情報発信に努めている。また、学校を通じての児童・生徒への広報活動にも力を入れている。このことについては別項「学校教育との連携」を参照されたい。

1. 広報用印刷物

最も基本的な広報資料として、以下2種類の印刷物を発行・配布した。これらはホームページへPDFデータを掲載し、自由に閲覧できるようにしている。

- (1) 博物館だより（原則3カ月毎発行）No.213～216
A3判 二つ折り 見開きカラー4ページ



- (2) 展覧会案内（令和7年度版）

A4判 三つ折り カラー2ページ



2. 広報資料の発送及び取材・記事掲載依頼への対応

マスコミ等をはじめとする関係機関による情報発信も当館広報にとって大切である。そのため各機関への情報提供として、上記広報用印刷物や特別展・企画展のプレスリリース情報を随時送付。また、収蔵資料等に対する各社からの取材や原稿の掲載・校正依頼、照会・回答などにも随時対応した（令和6年度は約300件）。

3. 地下鉄各駅およびJR仙台駅への広告掲出について

当館最寄りの国際センター駅内に電照広告やデジタルサイネージ広告を掲出。近隣の国際センターや青葉山交流広場、東北大学で行われる催しの利用者等へのPRとして活用している。また、企画展・特別展の広報にあたっては、地下鉄南北線・東西線各駅のイベントボードに展覧会ポスターを掲出したほか、JR仙台駅構内や東口高速バスターミナルへデジタルサイネージ広告を掲出した。

4. 新聞・雑誌への広告掲載について

特別展の広報にあたって、河北新報や「せんだいタウン情報 S-style」への広告掲載を行った。

5. インターネット広報

- (1) ホームページ

博物館の利用案内や展覧会・イベント情報、英語による博物館情報（展覧会案内含む）などのほか、伊達政宗、支倉常長をはじめとする主な収蔵資料50件の情報を閲覧できるコーナーや伊達政宗・支倉常長コーナー、調べ学習にも活用できるキッズコーナーなどを充実させている。

そのほか、調べ学習で来館する場合の流れや手続き・博物館学習のプログラムなどを取り上げた「学校の先生方へ」などのコーナーもあり、見学をより充実したものとしていただくための情報提供にも努めている。

当館ホームページ（トップページ）のアクセス数は、令和6年度は1,398,172件であった。再開館した4月や、企画展・特別展会期中はアクセス数が増加し、展覧会広報におけるインターネット上の情報提供が求められている。

(2) X (旧ツイッター)

当館Xでは、SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）の特徴である即時性・拡散性を活かし、展覧会やイベント等の情報を発信。また、歴史や伊達政宗等に関心の高いフォロワーが多いため、展示資料の紹介や歴史のこぼれ話などもポストしている。

フォロワー数は、令和6年度末時点で約6,640人となり、令和5年度末から約800人増加した。企画展・特別展会期中は、展示資料の紹介など、ポスト回数を増やし、Xによる広報強化を図った効果もあり、企画展・特別展会期中はフォロワー数が大きく増加した。

今後も利用者の興味関心に訴える情報提供を積極的に行うなど、継続的なフォロワー獲得に努めている。

6. ポケット学芸員

スマートフォン向けガイドアプリ「ポケット学芸員 (Pocket Curator)」を令和3年11月8日(月)から導入した。スマートフォンやタブレット等を使って館蔵資料の解説を文字や音声、画像で知ることができる。なお、このアプリは早稲田システム開発(株) (Waseda System Development) の提供システムであり、無料で利用することができる。

日本語・英語・中国語・韓国語の4カ国語に対応しており、登録件数は約200件である。令和6年度は、中国語・韓国語各5件を追加登録した。



ポケット学芸員アプリ画面

7. 仙台市博物館収蔵資料データベース

博物館が収蔵する資料の情報や写真を紹介するデータベース (<https://jmapps.ne.jp/scm/>) を、令和5年度からインターネットで公開している。本データベースは、早稲田システム開発(株)が提供するクラウド型収蔵品管理システムで、パソコンや携帯電話から、重要文化財「伊達家文書」をはじめ、

仙台の歴史・美術・工芸に関する約6,000件の資料(令和7年3月現在)を、デジタルデータでいつでも自由に閲覧できる。公開件数は今後も随時追加していく予定である。

・令和6年度公開資料 1,932件

①市史収集資料 2件

②収蔵資料目録10 伊達家寄贈文化財(古文書1) 40件

③仙台藩士山路家文書 144件

④仙台市博物館所蔵絵葉書 197件

⑤収蔵資料目録Ⅶ 仙台藩士資料(家わけ・片倉家資料) 377件

⑥収蔵資料目録11 浮世絵版画(歌川国芳とその門人たち) 100件

⑦斎藤報恩会寄贈資料 336件

⑧土人形(本出保治郎コレクション) 400件

⑨館蔵 伊達政宗文書 131件

⑩伊澤家コレクション・収蔵資料図録⑦ 仙台四大画家 3件

⑪収蔵資料目録13 伊達家寄贈文化財(美術工芸・書籍) 202件



収蔵資料データベース

収蔵資料データベース
二次元コード



刊行物・グッズ等

令和6年度は、下記のとおり3種の刊行物を発行した（市史活用推進事業で作成された仙台藩主ポケットガイドについては、「5. 市史活用推進事業」参照）。年報については、大規模改修工事の総括と報告のため令和4年度・令和5年度合併号として発行した。

また、来館者数が減少する冬季には当館への来館を促すため、発行から5年以上経過した当館刊行物を値下げして販売する「刊行物棚卸しセール」を、仙台市史講座開催日（令和7年1月25日）から令和7年3月30日まで実施し、好評を得た。

オリジナルグッズもこれまで同様大変好評をいただき、令和6年度は、オリジナルシールNo.3（まーくん・めごちゃん）の製作を行った。

また、人気漫画『ハイキュー!!』のキャラクターの月島蛍と山口忠が「仙台観光特使」に就任したことを記念し、当館の正面玄関脇に記念モニュメントが設置された。これをきっかけに、当館でも、モニュメントのイラストを使用した、ケース付きポストカードセット（7枚入り）を令和6年11月30日より販売した。

1. 刊行物

- (1) 「仙台市博物館年報」第50・51号
令和6年8月30日発行 A4判 67頁
- (2) 「仙台市博物館調査研究報告」第45号
令和7年3月31日発行 B5判 68頁



仙台市博物館年報
第50・51号



調査研究報告第45号

2. オリジナルグッズ

令和6年度の販売用製作は以下のとおり。

- (1) オリジナルシールNo.3（まーくん・めごちゃん）



オリジナルシールNo.3
（まーくん・めごちゃん）

- (2) ハイキュー!! 仙台観光特使就任を記念したケース付きポストカードセット（7枚入り）



ハイキュー!! 仙台観光特使就任を記念したケース付き
ポストカードセット（7枚入り）

4. 調査・研究

令和6年度「仙台市博物館調査研究報告」第45号には、以下の論文を掲載した。(掲載順)

花は梅—「道の記」の松梅院の花について—

明石 治郎

伊達政宗の紀行文として知られる「道の記」の冒頭に記される京都北野の松梅院での酒宴。政宗はこの席で庭に咲く盛りの花を和歌に詠んだのであるが、政宗はその花を「梅」と記していた。しかし、『貞山公治家記録』で「櫻」と読んでいるためか、従来もっぱらその文字は「櫻(桜)」と読まれてきた。これについて、政宗の筆跡による「梅」と「櫻」の比較検討を行い、また酒宴は現行の暦で三月二十日に行われたもので、桜の盛りの時期ではないことを示して、「道の記」の松梅院の花は「梅」が妥当であることを論じたものである。

資料紹介 伊達政宗文書・新補遺(三)

明石 治郎、村岡 淳子

本稿は、前号に引き続き『仙台市史 資料編 伊達政宗文書』全4巻、『市史せんだい』Vol.17~30所収の「史料紹介 伊達政宗文書・補遺」(一)~(十四)に未掲載の新出資料を新補遺として紹介するものである。今回は14点の新出資料の翻刻と写真図版、4点の新調査資料の写真図版を掲載した。

資料紹介 「西征紀行 全」について①

中武 敏彦

本稿では、明治10年(1877)の西南戦争において、政府軍の警視庁新撰旅団の一員として従軍した旧仙台藩士富澤適世の従軍記録を紹介した。本資料は、令和6年度に寄贈された仙台藩士富澤家資料のうちの1点で、資料の概要、前半部分の翻刻と写真図版を掲載した。

〈付論〉 紫羅背板地五色水玉模様陣羽織修復事業の経緯とその成果について

小田嶋 なつみ

共立女子大学被服平面造形研究室の田中淑江氏のもとで行われた紫羅背板地五色水玉模様陣羽織の修復を受け、博物館の資料担当者として先行研究によ

る資料の概要を述べるとともに、修復に至った経緯や修復中の時系列的な検討事項、修復後の展示・普及活動を含めた一連の事業の成果等について紹介した。

仙台市博物館蔵「紫羅背板地五色水玉模様陣羽織」の修復について

田中 淑江

仙台市博物館蔵「紫羅背板地五色水玉模様陣羽織」の修復を2023年4月から2024年2月にかけて、共立女子大学被服平面造形研究室が行った。本稿では日本の染織技術と西洋の織物技術の融合により取り組んだ修復工程の内容を述べる。また修復の際にしか確認することのできない作品の裏側の調査により、本陣羽織の象徴的な丸模様の装飾技術について明らかになった点を報告する。さらに作品の繊維に混在した付着物や胸紐、覆輪についての検討を試みた。

◇令和7年度研究テーマ◇

令和7年度の仙台市博物館学芸員の研究テーマは以下のとおりである。

仏教彫刻・工芸史の研究

酒井 昌一郎

近世の仙台藩・伊達家及び絵図の研究

水野 沙織

中近世の東北寺社史および伊達家の研究

佐々木 徹

中近世の庶民信仰美術、東北地方の絵画の研究

寺澤 慎吾

中世・近世の絵画および東北の工芸について

小田嶋 なつみ

中世・近世の領主権力の研究

黒田 風花

中世・近世の仏教関係の工芸品の研究

大内 直輝

社会科における博物館の活用について

永山 達郎

図画工作科・美術科における博物館の活用について

相原 裕起子

表19 仙台市博物館調査研究報告一覧

No.	所 収 タ イ ト ル	執 筆 者	発行年・頒価等
No. 1	1. 仙台における明治20年代の自由民権思想－雑誌「通信演説」と「東北評論」から－ 2. 仙台北丸の障壁画をめぐる 3. 大槻磐溪書翰集について 4. 伊達政宗の印章・印影について 5. 博物館を市民のものとするために	佐藤憲一 濱田直嗣 鶴飼幸子 嘉藤美代子 佐藤泰	昭和56年3月 完売
No. 2	1. 養賢堂の学制改革について－桜田欽斎、志村篤治の反論を中心に－ 2. 仙台の書肆について －西村治郎兵衛、西村治右衛門、伊勢屋半右衛門、伊勢屋安右衛門－ 3. 伊達家旧蔵の印章について 4. (史料紹介) 宮城県の自由民権運動に関する新史料 5. 名取市熊野神社蔵 木造狛犬調査報告	鶴飼幸子 小井川百合子 嘉藤美代子 佐藤憲一 佐藤泰	昭和57年3月 完売
No. 3	1. 角懸鹿谷の美術 2. 正保年間製作「奥州仙台領絵図」について 3. 大槻俊斎の書状について 4. 伊達家旧蔵の印章について・補遺	濱田直嗣 佐藤憲一 鶴飼幸子 嘉藤美代子	昭和58年3月 完売
No. 4	1. 仙台藩寛永期検地帳について－「伊具郡東根之内小斎村御検地帳」の分析－ 2. 堤人形と信仰－照徳寺内地蔵堂の例－ 3. 伊達政宗・伊達忠宗所用兜の銘について 4. 旧支倉家関係資料について	鶴飼幸子 小井川百合子 嘉藤美代子 濱田直嗣	昭和59年3月 完売
No. 5	仙台市博物館蔵ブルーノ・タウト指導照明器具4点の復元研究報告ならびに修理報告	庄子晃子・鈴木治平	昭和60年3月 完売
No. 6	仙台北館および周辺建築復元考	佐藤巧	昭和61年3月(平成10年3月増刷) 完売
No. 7	1. 円山応挙試論 2. 伊達の黒箱文書について 3. もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(一) 4. 善心寺横穴墓群、法領塚古墳出土鉄・銅製品整理報告	内山淳一 鶴飼幸子 小井川百合子 田中則和	昭和62年3月 完売
No. 8	1. ローマ、ボルゲーゼ宮「支倉常長」像の作者について 2. 江戸時代における古瓦の認識－宮城県域を中心に－ 3. 「支倉常長追放文書」の年代について 4. 菅野壽雄氏寄贈資料について－染織資料を中心に－ 5. もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(二)	田中英道 佐々木和博 佐藤憲一 嘉藤美代子 小井川百合子	昭和63年3月 完売
No. 9	1. 新博物館への一考察－反省と展望－ 2. 学校教育における博物館利用学習 3. もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(三) 4. 仙台藩関係の婚礼調度について 5. 慈光明院蔵 種子華鬘について 6. 柴田町金谷貝塚出土の権状木製品 7. 支倉常長の法王使節団に関する諸問題 8. 伊達政宗の「鉛筆」調査報告 I～V	佐藤泰 佐藤佳彦 小井川百合子 嘉藤美代子 高橋あけみ 田中則和 P. コッラディーニ・芳野明 訳 内藤俊彦・西本洋二・村山斌夫・小井川百合子	平成元年3月 完売
No.10	1. 東北地方における山伏筈 2. 「仙台領奥州街道絵図」の基礎的検討 3. 白雲の研究－未紹介の真景帖を中心に－ 4. もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(四) 5. 館蔵考古資料の紹介 I 6. トチの実を食す	高橋あけみ 佐々木和博 内山淳一 小井川百合子 結城慎一 結城慎一	平成2年3月 完売
No.11	1. 「宗久・宗易道具書立」を含む伊達政宗伝授書群について もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(五) 3. 館蔵考古資料の紹介 II－佐藤半兵衛コレクションに見る中国古銭－ 4. 宮城県における古代火山灰の年代観について	高橋あけみ 小井川百合子 結城慎一 結城慎一	平成3年3月 920円
No.12	1. 戦国期奥羽の在家をめぐって 2. 伊達政宗と医事・医学－高屋家文書の紹介を兼ねて－ 3. 朱黹漆紫糸素懸威具足・三宝荒神形兜付について 4. もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(六) 5. 画像情報提供装置の導入について 6. 赤焼土器についての覚書－宮城県とその近県－ 7. 仙台北三ノ丸跡出土漆器資料の製作技法	菅野正道 佐藤憲一 嘉藤美代子 小井川百合子 阿部秀夫 結城慎一 北野信彦	平成4年3月 完売

No.	所 収 タ イ ト ル	執 筆 者	発行年・頒価等
No.13	1. 東洋におけるキリスト教伝道の歴史的証言 －クイリナーレ宮殿のサーラ・レージアの肖像画について－ 2. 宮城県大和町西風所在の五輪塔－支倉常成・常長との関わりの可能性－ 3. 財団法人斎藤報恩会所蔵「遠藤山城文書」について 4. もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－（七）	K.H.フィオーレ・ 小関史絵 訳 佐々木和博 明石治郎 小井川百合子	平成5年3月 完売
No.14	1. 観瀾閣宝物目録について－仙台伊達家における什器保存の試み 2. 孫太郎虫と仙台藩主－江戸後期博物趣味の一断面－ 3. 東京国立博物館所蔵の「小袖図」（伊達家旧蔵）などについて 4. 重要文化財・慶長遣欧使節関係資料のうちローマ市民権証書の修理について 5. 洋式帆船開成丸について	小井川百合子 内山淳一 嘉藤美代子 高橋あけみ 荒井聡	平成6年3月 完売
No.15	1. 『伊達支族伝引証記』所収の石田文書 2. 「支倉六右衛門遺物」と写真－明治時代前期の動向を中心に－ 3. 観瀾閣宝物目録について（二）－仙台伊達家における什器保存の試み（補遺） 4. 伊達政宗の母・義姫の出奔の時期について－新出の虎哉和尚の手紙から－ 5. 『松島風土記』所載の「坪碑文図」－多賀城碑に関する新資料－ 6. 仙台座『目論見書』について－芝居小屋経営の視点から－ 7. 宮城県における岩版・土版について	菅野正道 濱田直嗣 小井川百合子 佐藤憲一 佐々木和博 佐藤理香 原河英二	平成7年3月 完売
No.16	1. 「スタディ・シート」の十年－博物館ワーク・シートの構想と実践－ 2. 観瀾閣宝物目録について（三）－仙台伊達家における什器保存の試み（補遺二） 3. 「古川状」について 4. 情報資料センターの展望と課題－10年目をむかえて－ 5. 伊達政宗の使節団（1614年）	佐々木和博 小井川百合子 伊藤信 郷湖理香 J.C.R. フラード・ 今江克彦 訳	平成8年3月 920円
No.17	1. 博物館の「利用」から「活用」へ－仙台市博物館での実践を通して－ 2. 「宗久・宗易道具書立」を含む佐藤家本四冊について 3. 天正十七年の伊達氏の正月行事 －「茶湯客座亭座人数書」と「矢日記」・「玉日記」の再検討－ 4. 宮城県蔵王町鍛冶沢遺跡出土の土偶について 5. 宮城県仙台市青山二丁目B遺跡出土の石器について	布施勝久 高橋あけみ 菅野正道 相原淳一 原河英二	平成9年3月 完売
No.18	1. 円爾弁円最晩年の頂相著賛について－我が国への頂相文化定着の一局面－ 2. 仙台藩の小人について 3. 支倉常長将来の刀剣に関する基礎的研究	樋口智之 齋藤潤 佐々木和博	平成10年3月 920円
No.19	1. 伊達家の家紋に関する一考察 －家紋の覚書と美術資料にみる伊達家の家紋およびその変遷－ 2. 資料紹介 戦国期伊達領における馬術・伯楽関係資料－館蔵の新資料から－ 3. 資料紹介 仙台市博物館所蔵『年中行事絵巻模本』十八巻 4. 中部バヌアツ・エファテ島東海岸における考古学的踏査	高橋あけみ 菅野正道 樋口智之 相原淳一・中野 拓大・磯目隆夫・ 篠遠喜彦	平成11年3月 完売
No.20	1. 新収資料・国分家資料について 2. 伊達家文書の形成過程（一） 3. 朝鮮出兵時における伊達政宗の足跡をたどる－大韓民国倭城等調査報告－ 4. 中国に「仙台」を訪ねて－仙台開府四百年記念特別展・中国調査の報告－ 5. 近年における仙台市博物館の入館者動向 －98・99年実施の面接調査およびアンケート調査から－	齋藤潤 菅野正道 濱田直嗣・齋藤潤 樋口智之 相原淳一	平成12年3月 920円
No.21	1. 百富士画をめぐる－江戸時代後期の風景趣味と絵画－ 2. 「秀頼様御祝言御呉服之帳」・「万渡方帳」・「御物之帳」について 3. 資料紹介 仙台市博物館所蔵の伊達氏古系図四種	内山淳一 高橋あけみ 羽下徳彦	平成13年3月 920円
No.22	1. 仙台市内出土の陶磁器集成－近世－ 2. 仙台市博物館における学校教育との連携 －社会科・総合的な学習の時間における博物館利用の報告－ 3. 仙台市博物館におけるマルチメディア博物館実証実験について 4. ローマ教皇パウロ5世宛伊達政宗ラテン語書状について －西洋古典文献学の立場から－ 5. 佐藤家本について（補遺）	佐藤洋 高倉祐一 荒井聡 石田啓 高橋あけみ	平成14年3月 920円
No.23	1. 陸奥国分寺の不動明王・毘沙門天・十二神将 2. 竹菱梅葵紋蒔絵女乗物について 3. 調査報告 大崎八幡宮石の間天井画について 4. 仙台市博物館における広報活動について 5. 仙台市博物館利用者アンケート調査報告－平成12・13・14年度の調査から－	酒井昌一郎 高橋あけみ 樋口智之 佐藤美香 高倉祐一	平成15年3月 920円
No.24	1. 仙台画壇の黎明期－寛政・文化期の画譜と書画会を中心に－ 2. もう一つの伊達綱村茶会記「学恵茶湯志」	内山淳一 小井川百合子	平成16年3月 920円

No.	所 収 タ イ ト ル	執 筆 者	発行年・頒価等
No.25	1. 絵仏師徳心・貞綱の肖像画制作について－瑞巖寺僧関係作品を中心に－ 2. 伊達氏における印判状の成立 3. 資料紹介 佐々木閑心覚書－伊達氏系譜の異伝資料－	樋口智之 菅野正道 羽下徳彦	平成17年3月 完売
No.26	1. ベネチア・佐賀・仙台に在る竹に雀雪薄紋桜折枝蒔絵三糊について －黒糊（ベネチア東洋美術館蔵）・厨子糊（鍋島報効会蔵）・書糊（仙台市博物館蔵）－ 2. 伊達家文書の形成過程（二） 3. 資料紹介 文化三年御屏風本帳附渡帳 4. 資料紹介 尚文館コレクションの「西洋式軍鼓」免許巻	高橋あけみ 菅野正道 樋口智之・齋藤潤 船渡崇	平成18年3月 完売
No.27	1. 陸奥国分寺の仏像－主に表面仕上げに関するデータから－ 2. 仙台市博物館ボランティア「三の丸会」活動紹介－10周年を迎えて－ 3. 仙台市博物館友の会活動35年の総括と今後の課題	酒井昌一郎 高橋綾子 小井川百合子・ 大友まさ子	平成19年3月 920円
No.28	1. 支倉常長像の模写と写真 －大泉光一氏「支倉常長像の加筆・改作」説の検証を兼ねて－ 2. 柳宗悦と東北－昭和九年～昭和十五年－ 3. 資料紹介 御証文方御本牒手控－仙台藩における資料管理の一側面－	濱田直嗣 小井川百合子 齋藤潤	平成20年3月 完売
No.29	1. 失われたみちのく図巻－谷元旦・大野文泉の東北地方写生図をめぐる－ 2. 伊達政宗公三百年祭について	内山淳一 水野沙織	平成21年3月 920円
No.30	1. 史料紹介 「領内境日記」－伊達吉村の軍制整備との関係から－ 2. 小田原参陣における伊達領の警固体制 3. 十八夜観世音堂立像に使用された木材の樹種 4. 〈付論〉十八夜観世音堂菩薩立像の樹種同定結果を受けて	坂田美咲 菅野正道 大山幹成・星野 安治・鈴木三男 酒井昌一郎	平成22年3月 920円
No.31	1. 奥の正法寺と偽繪旨 2. 資料紹介 「伊達の黒箱」文書について（一） 3. 新「スタディシート」の一年－その構成と活用方法を中心に－ 4. 仙台市博物館リニューアルにおける情報提供システムの導入について	佐々木徹 坂田美咲 岩瀬利宏 押野良美	平成23年3月 920円
No.32 ・33 合併号	1. 「御奥方格式」について－美術工芸的アプローチ－ 2. 安政六年武市九郎三郎通達の蝦夷地警固日記 3. 「葦名鞠負戊辰記事」に関する一考察 4. 花嶽神社安置の不動明王二童子像について 5. 蔵王町下別当遺跡の「人面装飾土器」 －特に著保内野遺跡出土国宝「土偶」との比較から－	高橋あけみ 水野沙織 栗原伸一郎 酒井昌一郎 竹田幸司・安倍千 春・西脇対名夫	平成25年3月 完売
No.34	1. 屏風のなかの動物たち－伊藤若冲とその周辺作品をめぐる－ 2. 資料紹介 「伊達の黒箱」文書について（二）－ 3. 慶長遣欧使節をめぐる諸問題－大使支倉の名乗りと「震災復興派遣説」について－	内山淳一 菅原美咲 佐々木徹	平成26年3月 920円
No.35	1. 中尊寺蔵「平泉諸寺参詣曼陀羅」について 2. 登米市懐古館所蔵資料 伊達政宗筆 古歌「咲時ハ」（一幅）について －その成立事情と伝来の経緯－ 3. 史料紹介 『成宗公御上洛之日記写』に関する一考察 4. 藤塚知明旧蔵の西洋奇図について（上）	寺澤慎吾 佐藤憲一 星川礼応 松田清	平成27年3月 920円
No.36	1. 伊達家文書に遺る「小文の礼紙」についての調査報告 2. 「伊達家文書」所収「岩城親隆書状」の再検討 3. 戦国時代後期における宮城郡・黒川郡の交通について 4. 藤塚知明旧蔵の西洋奇図について（下）	明石治郎 泉田邦彦・星川 礼応 三好俊文 松田清	平成28年3月 920円
No.37	1. 支倉常長の将来品「合羽と前蓑」再考 2. 狩野古信筆「村子姫霊夢図」について －制作背景の考察と絵師・狩野古信の事績を中心に－ 3. 資料紹介 仙台藩氏猪狩家伝来の戦国・江戸初期文書 4. 資料紹介 「小松家記録」 －仙台藩御織物師の家の江戸から昭和の記録－	的場節子 寺澤慎吾 菅野正道 鈴木かおる	平成29年3月 完売
No.38	1. 秋田蘭画再考－実景との関わりを中心に－ 2. 仙台藩の贈答－江戸中・後期を中心に－ 3. 伊達政宗関係文書にみえる切封の折紙書状について 4. 資料紹介 戦国期伊達氏関連未紹介資料	内山淳一 菅原美咲 明石治郎 菅野正道	平成30年3月1,020円
No.39	1. 光明寺蔵奈良絵本「いつくしま」について 2. 戦国期南奥羽の流通と交通 3. 戦国期伊達氏家臣についての一考察 4. 市内小学生における仙台市博物館の利活用の現状と展望 －児童の意識調査と博物館職員への聞き取り調査を通して－	小田嶋なつみ 長澤伸樹 黒田風花 大久保裕隆・高 橋龍馬・永山達 郎・村田智朗・ 土井謙治	平成31年3月 920円

No.	所 収 タ イ ト ル	執 筆 者	発行年・頒価等
No.40	1. 仙台祭絵の研究 2. 資料紹介 「鷹匠半澤家資料」について 3. 伊達政宗の「捻」 4. 佐久間洞巖について	浅野秀剛 菅原美咲 明石治郎 寺澤慎吾	令和2年3月1,020円
No.41	1. 仙台市国分尼寺観音菩薩立像の墨書銘について 2. 仙台藩儒役遊佐家の事跡—資料レスキュー活動による保全資料の紹介— 3. 戊辰戦争時の仙台藩の軍 4. 資料紹介 刀工本郷国包関係資料について	佐々木徹 倉橋真紀 中武敏彦 酒井昌一郎	令和3年3月 920円
No.42	1. 瑞巖寺本堂障壁画の芍薬—園芸熱を背景とする品種の描き分けについて— 2. 伊達氏の徳政 3. 伊達政宗の書状—形態と数量— 4. 資料紹介 伊達政宗子息発給書状 5. 戦前期、仙台市の観光行政と「杜の都」の確立	樋口智之 長澤伸樹 村岡淳子 黒田風花 中武敏彦	令和4年3月1,100円
No.43	1. 篋峯寺蔵水晶六角五輪塔について 2. 資料紹介 伊達政宗文書・新補遺（一） 3. 仙台北下絵図の年代について—仙台市博物館所蔵絵図を対象に— 4. 仙台市博物館学校向け学習プログラムの現状と展望 —社会科・総合的な学習の時間に関連する内容を中心に—	大内直輝 明石治郎・村岡 淳子 水野沙織 村上聡	令和5年3月1,000円
No.44	1. 仙台藩の野始について 2. 伊達輝宗の花押 3. 資料紹介 伊達政宗文書・新補遺（二） 4. 仙台藩最後の御用絵師・佐久間晴岳—その生涯と重要作品を中心に—	菅原 美咲 黒田 風花 明石治郎・村岡 淳子 寺澤 慎吾	令和6年3月1,000円
No.45	1. 花は梅 —「道の記」の松梅院の花について— 2. 資料紹介 伊達政宗文書・新補遺（三） 3. 資料紹介 「西征紀行 全」について① 4. 〈付論〉紫羅背板地五色水玉模様陣羽織修復事業の経緯とその成果について 5. 仙台市博物館蔵「紫羅背板地五色水玉模様陣羽織」の修復について	明石 治郎 明石治郎・村岡 淳子 中武 敏彦 小田嶋 なつみ 田中 淑江	令和7年3月1,100円

(価格および内容については令和7年6月30日現在、以下続刊)

5. 仙台市史活用推進事業

仙台市制百周年記念事業の一つとして昭和61年から開始された市史編さん事業は、平成2年度からは当館が事業を所管し、館内に設置された市史編さん室が事務局となって平成26年度までに通史編9巻、資料編13巻、特別編9巻、年表・索引1巻の合計32巻を刊行するとともに、関連資料の調査・収集や、普及事業を展開してきた。

平成27年2月に最終巻となる『年表・索引』が刊行されたことで市史編さん事業は終了し、事務局として実務を担ってきた市史編さん室は廃止となった。

平成27年度からは、市史編さん事業で蓄積された多くの成果の活用を図るとともに、市域の歴史に関する調査や資料収集を行う「仙台市史活用推進事業」が新たに開始され、市史編さん事業の残務処理を含めて、組織改正によって設置された学芸普及室がその担当となった。

「仙台市史活用推進事業」の10年目となる令和6年度の業務としては、前年度から引き続いて、市民向けの普及書作成や他機関との連携を含めた普及事業の開催、収集した資料の整理、東日本大震災に対応した資料保全活動と震災アーカイブ事業に取り組んだ。

また、前年度から引き続いて、市史編さん収集資料の一部について、仙台市公文書館（令和5年度開館）を所管する文書法制課への次年度の移管準備を進めた。今後も公文書館での利活用が期待される資料については移管を行う予定である。

なお、令和6年度は全国歴史資料保存利用機関連絡協議会の50周年にあたり、11月21・22日に第50回全国大会が仙台で開催された。当館は研修会Aの見学施設となり、またトークネットホール仙台で開催された大会テーマ研究会では当館職員が大会テーマ研究会Ⅱで「仙台市博物館と市史編さん収集資料」と題して報告し、自治体アーカイブスの現状と今後の在り方について報告者が議論を交わす総合討論に登壇した。

1. 講座等

(1) 仙台市史講座

仙台市史講座は、市史編さん事業成果の地域還元

と『仙台市史』の読者層の拡大を目的に市内59カ所に設置されている市民センターとの共催で、年2回程度実施してきたものである。講演のテーマは、市史編さん事業で得られた調査研究成果のなかから、開催場所に即したものを選択してきた。

令和6年度は下記の通り実施した。

第47回仙台市史講座

演 題：「鎌倉・南北朝時代の仙台とその周辺」

講 師：七海雅人氏

（東北学院大学文学部歴史学科教授）

日 時：令和7年1月25日（土）13：30～15：00

会 場：仙台市博物館ホール

参加者：138人



市史講座の開催状況（第47回）

(2) 図書館連携講座

平成27年度から仙台市図書館と連携し、各図書館を会場に実施している。令和6年度は「交友がつむいだ仙台の文芸」をテーマに、近世から現代にかけての、仙台にゆかりある芸術家同士の交流について、歴史講話（博物館担当）とブックトーク（図書館担当）を行った。

なお、講座では聴覚障害者向け情報保障サービスとして、手話通訳を導入した。

テーマ：「交友がつむいだ仙台の文芸」

講 師：丑田美佐子氏（仙台市市民図書館司書）

鳴原明子氏（同上）

寺澤慎吾（当館学芸員）

日 時：令和7年2月22日（土）13：30～15：00

会 場：せんだいメディアテーク1階オープンスクエア

参加者：78人



「交友がつむいだ仙台の文芸」の開催状況



まちなか博物館講座16

(3) まちなか博物館講座15、16

平成28年度より東北工業大学との連携事業として、歴史や美術に関する講座を実施している。

令和6年度は、①特別展「大航海時代へ」に関連し、慶長遣欧使節の意義と伊達政宗の世界戦略について紹介する講座（第15回）と、②特別展「親鸞と東北の念仏」に関連し、展覧会の見どころを紹介する講座（第16回）を、それぞれ対面とオンライン（Zoom）を組み合わせたハイブリッド形式で開催した。

表20 令和6年度 まちなか博物館講座

No.	月日	講師・演題	参加者
15	7/27 (土)	佐々木徹（当館学芸員） 「慶長遣欧使節とは何か —伊達政宗の世界戦略—」	124人
16	9/28 (土)	寺澤慎吾（当館学芸員） 「特別展「親鸞と東北の念仏」 見どころ紹介」	71人



まちなか博物館講座15

2. 刊行物

令和6年度は初代伊達政宗から13代慶邦までの仙台藩歴代藩主について紹介する「仙台藩主ポケットガイド」を発行した。執筆は学芸普及室および学芸企画室の職員が担当した。



「仙台藩主ポケットガイド」
令和7年3月31日発行 A5判 64頁

3. 広報事業

市史編さん事業の成果を広く市民に周知し、地域の歴史や文化に対する関心を高めることと、『仙台市史』の販売促進を目的に、さまざまな広報事業に取り組んでいる。

仙台商工会議所機関誌『飛翔』での連載

『飛翔』には『仙台市史』の広報事業の一貫として平成21年から連載記事を掲載してきた。

令和5年8月号から令和6年7月号まで「のぞいてみよう！せんだいの歴史 伊達騒動編」という題で、伊達騒動の経緯や関連人物などについて紹介した。8月号以降は「のぞいてみよう！せんだいの歴史 ゆかりの絵画編」という題で、仙台にゆかりのある絵画資料について鑑賞ポイントなどを分かりやすく紹介した。

また、執筆は学芸普及室および学芸企画室の職員が担当した。内容、執筆者は次の通り。

令和6年

- 4月号 「政岡と近代の観光」(中武敏彦)
- 5月号 「伊達騒動の幕引き」(水野沙織)
- 6月号 「綱村がめざした政治―理想と現実―」
(長澤伸樹)
- 7月号 「小説などからみた伊達騒動」
(佐々木徹)
- 8月号 「墨を巧みに操る菊田伊洲の「瀑泉図」」
(寺澤慎吾)
- 9月号 「「花鳥図屏風」で植物観賞」
(阿部さやか)
- 10月号 「「花鳥図屏風」でバードウォッチング」
(阿部さやか)
- 11月号 「たかがり図巻―絵を得意とした藩主吉村―」(大内直輝)
- 12月号 「東東洋―かわいい! でいいんです―」
(倉橋真紀)

令和7年

- 1月号 「女性の憧れを描く―忠岡三千子―」
(水野沙織)
- 2月号 「小池曲江の孔雀図」(長澤伸樹)
- 3月号 「ある屏風絵の落款の謎」(樋口智之)

4. 調査・資料収集

市域に関連する歴史資料の調査や収集については、仙台市史編さん委員会から仙台市長あてに平成25年8月に提出された提言書で、事業終了後も市域に関連する歴史資料の調査や収集を継続的に実施することが要望されたことを受けて、仙台市史活用推進事業の中で継続的に行っている。調査資料については、デジタルカメラ等を用いた撮影や目録作成などを行った。また、市史編さん事業で調査・収集した資料のデータベース作成、デジタル化の作業も継続実施している。

(1) 主な調査先・資料群

青葉区／精美堂
泉区／満興寺
宮城県／角田市郷土資料館
山形県／致道博物館

東京都／長良川画廊・ふじもと・
東京大学史料編纂所・森井書店
大阪府／大阪城天守閣

(2) 寄贈資料

※寄贈者(敬称略)／資料名／数量の順に記載
〔令和6年度〕

遠藤大志／回文 諸友之元義筆／1件6点
佐々木静佳／郷六花坂家文書／290件

(3) 購入資料

伊達宗重自画讃門松図 1幅
仙台河内之図 1舗
仙台藩一家秋保家文書 一括

5. 資料保全・震災アーカイブ活動

令和5年度に引き続き、東日本大震災で被害を受けた歴史資料を対象に資料レスキュー活動(整理・保全等)を行い、整理が終了した資料については、所蔵者の意向を踏まえながら、順次返却を行っている。

また、当館が行ってきた資料レスキュー活動を紹介するパネルや災害の歴史に関わるパネル展示を、令和6年度も引き続き行った。

館外では、仙台市教育センターで、パネルの貸し出しの周知や、市史編さん事業の成果品を紹介し、授業等で活用してもらえるよう教職員向けにパネル展示を行った。また、仙台国際センターで開催された「仙台防災未来フォーラム2025」では、令和5年度に引き続きブース出展を行い、パネル展示および『「仙台市史」活用資料集』(vol. 2～8)の販売を実施するなど、他機関・他施設での活動に力を入れた。

また、大規模改修工事期間に休止していた、館内での震災関連パネル展示を実施した。

その他、既存パネル「仙台市博物館の資料レスキュー」①②を英訳し、2カ国語(日本語・英語)パネルを新規制作した。

詳細は下記、活動状況を参照されたい。

(1) 活動状況

①令和6年7月12日(金)～9月4日(水)

パネル展「仙台市博物館出張パネル展示 仙台城や仙台市内の災害の歴史」

(会場：仙台市教育センター)

来場者：2,323人

②令和7年3月8日（土）

「仙台防災未来フォーラム2025」ブース出展
パネル展「仙台市博物館の資料レスキュー活動」

博物館ブース来場者：289人

『『仙台市史』活用資料集』 販売数計：37冊
（会場：仙台国際センター展示棟）

③令和7年2月26日（水）～4月13日（日）

パネル展「東日本大震災関連パネル展示」

来場者：10,968人

※①地震と仙台城、②仙台市博物館の資料レスキュー活動の2件を展示

（会場：博物館 2階ミュージアムストリート）

6. 資料移管

仙台市史編さん委員会から仙台市長あてに提出された提言書（平成21年3月、平成25年8月）において、仙台市が公文書館を設置し、仙台市史編さん事業で収集した資料や情報を利活用すべきことが提言されている。令和5年7月に仙台市公文書館が開館し、仙台市史編さん室で収集し、移管済みの保存期間が満了した公文書については公開の準備が行われている。

今年度はほかにも移管予定となっていた学校資料について、担当部局である学校教育部も含め、移管等につき協議を行った。次年度以降、当該資料や個人からの寄贈資料についても協議を行い、順次移管する予定である。

6. ボランティア

仙台市博物館では「仙台市博物館解説ボランティア（三の丸会）」が展示解説をボランティアで行っている。平成9年に組織されたこの団体は令和6年で27年目を迎え、令和6年度の登録者は62名であった。

ボランティア活動は活動班（各班4人～6人の12班編成）に分かれ、月に2回程度活動している。活動内容は常設展示室での資料解説が主で、他にもプレイミュージアムでの活動補助、平成22年度からは館庭（三の丸跡）案内をしている（令和6年度は再開館のため休止）。

会の運営や情報交換は月1回の役員会で行われている。役員会は会長、副会長、会計、監事、各部長、班長、担当職員からなる。会全体の活動方針に関わる事項は年1回の総会で決定している。

ボランティアの任期については平成19年度より5年任期制を導入している。しかし市民からボランティア活動への要望が高まり、新規ボランティアの採用の仕方について見直しを図る必要が出てきたことから、平成27年度、任期についての見直しを行った。その結果、5年任期後の再応募は妨げないが連続した活動は10年までとすること、10年活動後は一度退会することが役員会等を通して了承された。新型コロナウイルス感染症の拡大や大規模改修工事によりボランティア活動を休止していたことを考慮し、現ボランティア会員の任期については令和6年度を1年目と数えるようにした。

また、平成29年度より5年以上活動をした退会者には登録・更新式において感謝状を贈呈している。

1. 新規会員の募集・養成講座等

令和7年度の採用に向けて3月16日（日）に新規募集説明会を行い、29人の参加があった。

新規ボランティアの募集には31人の応募があり、抽選し登録していく。

詳細は令和7年度の年報に掲載する。

2. 活動の経過

令和6年度の年間活動日数は302日、ボランティアののべ活動人数は1,332人であった。展示解説件数は9,726件、観覧者19,892人に対応した。小・中

学生の見学への対応のほか、市民センターや老壮大学など、一般団体向けの解説依頼にも多数対応した。

また、三の丸会の発案により平成27年度から設置した二つのコースガイドでは「伊達政宗コース」341件、769人、「支倉常長コース」136件、259人に展示解説を行った。仙台城ガイダンス機能を拡充させる目的でスタートした館庭案内は、数年ぶりの解説活動再開という理由から令和6年度は実施しなかった。

また予約による英語解説も受け付けており、海外からの来館者や留学生を始め、要望があった際には三の丸会英語部が中心となって対応した（6件141人）。常設展の展示解説のほか、プレイミュージアムで日本の文化に触れてもらうなど、海外から来館者に好評を得ている。

3. 博物館主催による主な研修

(1) ギャラリートーク

① ギャラリートーク（2024秋の常設展）

日時：令和6年10月2日（水）9：30～10：00

会場：博物館展示室

講師：水野沙織、小田嶋なつみ

② ギャラリートーク（2024冬の常設展）

日時：令和7年1月8日（水）9：30～10：00

会場：博物館展示室

講師：寺澤慎吾、中武敏彦

③ ギャラリートーク（2025春の常設展）

日時：令和7年3月12日（水）9：30～10：00

会場：博物館展示室

講師：黒田風花、鈴木かおる

4. ボランティアと博物館との懇談会

日時：令和6年12月18日（水）15：30～16：30

場所：博物館ギャラリー

参加者：ボランティア16人、博物館職員10人

より多くの方々に喜ばれる博物館にするため、ボランティアと職員の情報交換を兼ねた懇談会を行った。館側からは令和7年度の主な展示内容についての説明等を行っている。ボランティアからは展示室を中心に、日頃の活動を通して気づいたことなどが出され、博物館職員と意見を交換することができた。

5. ボランティア新規会員との懇談会

令和6年度は、大規模改修工事による休館のため新規会員の募集を行っておらず、ボランティアの新規会員がいないため懇談会は開催しなかった。

6. 部会活動

ボランティアは活動班の他に、5つの部会のいずれかに属し活動している。

表21 三の丸会の部会

部会	活動内容
運営部	会の運営に関する事務全般を担当し、会則の改正や総会の準備、議事録作成等を行う。
研修部	会員の研究発表会、学習会、講演会、館外研修会などの企画・運営を担当する。
会報部	三の丸会会報を発行。博物館情報、会員による寄稿文、勉強会報告などが掲載され、情報共有化の大切な手段となっている。
英語部	海外からの観覧者に英語で解説する。予約による英語解説も行っている。部会では勉強会の他、英語ガイド実例集を作成。
資料部	観覧者からの質問と回答をまとめた「尋解集」の作成や、各種資料の収集・保管を担当。古文書講読会を月に1度実施。

<三の丸会部会主催による主な研修>

(1) 新規会員向け研修

令和6年度は新規会員がいなかったため、例年実施している新規会員向け研修を開催することができなかった。

(2) 館外研修（ボランティア三の丸会館外研修）

日 時：令和6年11月7日（木）

テーマ：「多賀城創建1300年を迎えて

—よみがえった多賀城南門—

参加者：ボランティア19人、館職員2人

講 師：多賀城跡ボランティア

主な訪問先：多賀城周辺（館前遺跡など）



三の丸会館外研修

(3) 研修部主催・教養講座

日 時：令和7年1月18日（土）10：00～11：10

会 場：博物館ギャラリー

講 師：河合研二（三の丸会研修部部长）

内 容：講話「仙台藩の埋もれた偉人 林子平・玉蟲左太夫」

参加者：28人



日 時：令和7年2月15日（土）10：00～11：10

会 場：博物館ギャラリー

講 師：水野沙織（当館学芸普及室室長）

内 容：講話「国絵図って何？」

参加者：25人

7. 友の会

仙台市博物館友の会は、博物館活動を愛好する市民によって昭和47年に結成された。博物館を中心として歴史・芸術・民俗などに関する知識を深めながら会員相互の親睦をはかり、かつ博物館活動の支援を目的として、その普及発展に寄与してきた。

会員は賛助会員（年会費 1 口 5,000円）・普通会員（年会費 3,000円）・学生会員（年会費 2,000円）からなる。令和 6 年度の賛助会員数は15口、普通会員数は292人、学生会員数は 4 人であった。

友の会の企画運営は、役員で構成される役員会において決定されており、本年度の役員会は12回開催された。また役員は会報を編集する編集委員会、研修会を企画・立案する研修委員会、講演会の司会や受付などを担当する講座委員会に属し、それぞれ積極的に活動を行った。各事業には友の会サポーターにも協力をいただいた。

会の事業実績は、右記のとおりである。広報セミナー 3 回、見学セミナー 1 回、職員講座 1 回に加え、友の会50周年記念行事として内山淳一元館長の講演会を実施し、いずれも多くの方の参加を得ることができた。

表22 令和 6 年度会員内訳（令和 7 年 3 月 31 日時点）

	性別	年代	人数	
賛助会員	—	—	15	
普通会員	男性	10 代	0	166
		20 代	2	
		30 代	2	
		40 代	4	
		50 代	16	
		60 代	46	
		70 代	55	
		80 代	28	
		90 代	2	
		不明	11	
	女性	10 代	0	126
		20 代	0	
		30 代	4	
		40 代	10	
50 代		16		
60 代		27		
70 代	40	292		
80 代	13			
90 代	1			
不明	15			
学生会員	—	—	4	
計			311	

令和 6 年度友の会事業実績

1. 総会

4月22日（月）博物館ホール 参加者64人

2. 事業

(1) 会報「仙台市博物館友の会だより」発行
201号～204号 計 4号

(2) 行事

4月22日（月）友の会50周年記念特別講演
「江戸時代の動物画、その魅力と謎を探る」
講師 内山淳一氏

参加者64人

4月22日（月）企画展広報セミナー
「こりゃ めでたい」
講師 鈴木かおる（当館学芸員）

参加者64人

7月8日（月）特別展広報セミナー
「大航海時代へ —マルコ・ポーロが開いた世界—」
講師 黒田風花（当館学芸員）

参加者62人

9月30日（月）特別展広報セミナー
「親鸞と東北の念仏 —ひろがる信仰の世界—」
講師 寺澤慎吾（当館学芸員）

参加者78人

10月23日（水）見学セミナー
「仙台駅東口 伊達家ゆかりのスポットを巡る」
同行 大内直輝（当館学芸員）
黒田風花（当館学芸員）
寺澤慎吾（当館学芸員）

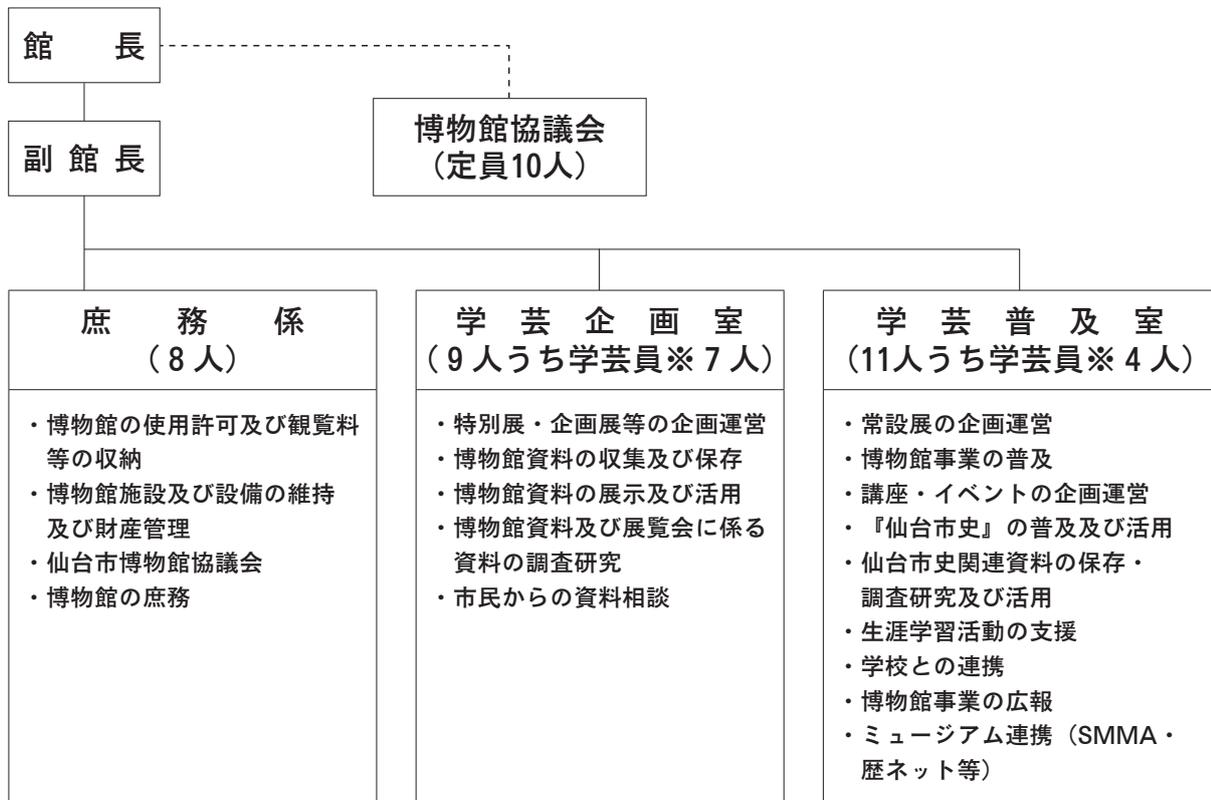
参加者31人

2月1日（土）職員講座
「戊辰戦争と仙台藩」
講師 中武敏彦（当館学芸員）

参加者84人

8. 組織・予算・運営

組織・事務分掌（令和6年4月1日現在）



※展示に携わった人員

予算概要

表23 令和6年度予算概要

(単位：千円)

費目	当初予算額	摘要
1 運営管理費	(1)光熱水費	73,298 電気、上・下水道、ガス使用料
	(2)管理運営委託費	126,319 警備、清掃、電気機械設備運転保守、観覧料収納・案内、看板・演示具製作、展示物運搬・陳列等の委託費
	(3)施設修繕費	2,000 機械設備等修繕費
	(4)資料修繕費	1,299 収蔵資料修繕費
	(5)その他管理運営費	17,432 教育普及、調査研究、その他運営管理に要する経費
	小計	220,348
2 資料購入費	0	展示用美術工芸品・歴史資料等の購入経費
3 特別展覧会開催費	32,441	特別展覧会開催に要する経費
4 市史活用推進費	6,543	市史活用推進・刊行に要する経費
5 維持修繕費	3,241	移動型展示ケースの点検調査・修理・LED化設計に要する経費
合計	262,573	

職 員（令和6年4月1日現在）

館 副 館 長 今 井 口 智 吏 之

室・係	職 名	氏 名
庶 務 係	係 長	久 慈 裕 子
	主 査	可 野 裕 之
	総 括 主 任	赤 間 幸 恵
	主 事	菅 野 絢 香
	会計年度任用職員	遠 藤 遼 亮
	会計年度任用職員	小 岩 育 子
	会計年度任用職員	佐 藤 健 喜
	会計年度任用職員	川 口 恵 美 子
学 芸 企 画 室	室 長	酒 井 昌 一 郎
	総 括 主 任	佐々木 徹
	主 任	寺 澤 慎 吾
	主 事	大 内 直 輝
	主 事	黒 田 風 花
	会計年度任用職員	明 石 治 郎
	会計年度任用職員	鈴 木 か お る
	会計年度任用職員	中 武 敏 彦
	会計年度任用職員	佐 藤 由 夏 理
学 芸 普 及 室	室 長	水 野 沙 織
	指 導 主 事	永 山 達 郎
	指 導 主 事	相 原 裕 起 子
	主 任	木 下 孝 子
	主 事	小 田 嶋 な つ み
	会計年度任用職員	村 岡 淳 子
	会計年度任用職員	氏 家 文 枝
	会計年度任用職員	二 上 玲 子
	会計年度任用職員	倉 橋 真 紀
	会計年度任用職員	長 澤 伸 樹
	会計年度任用職員	阿 部 さ や か

仙台市博物館協議会

令和6年度 仙台市博物館協議会委員

(五十音順・敬称略 ◎=会長 ○=副会長)

- 籠橋 俊光 東北大学大学院教授
- 鹿又 喜隆 東北大学大学院教授
- 佐治 ゆかり 秋田公立美術大学教授
- 佐藤 琴 山形大学教授
- 佐藤 淑子 仙台市立荒巻小学校校長
- 高橋 たくみ 仙台市議会議員
- 伊達 泰宗 伊達家伯記念會株式会社
代表取締役
- ◎長岡 龍作 東北大学大学院教授
- 七海 雅人 東北学院大学教授
- 若生 彩 仙台市社会教育委員
仙台市社会学級研究会顧問

令和6年度 協議内容

○第1回 令和6年5月28日(火)

1 報告事項

- (1) 企画展「こりゃめでたい」の結果報告について

2 協議事項

- (1) 令和6年度事業計画について
- (2) 親鸞聖人生誕850年特別展「親鸞と東北の念仏－ひろがる信仰の世界－」について
- (3) 企画展「新収蔵品展(仮)」について

○第2回 令和6年11月26日(火)

1 報告事項

- (1) 令和6年度の観覧者数について
- (2) 特別展「大航海時代へーマルコ・ポーロが開いた世界ー」の結果について
- (3) 特別展「親鸞と東北の念仏－ひろがる信仰の世界ー」の結果について

2 協議事項

- (1) 企画展「新収蔵品展2017-2024」について
- (2) 特別展「仙台藩を築立った殿様たち(仮)」について
- (3) 特別展「久能山東照宮展(仮)」について

9. 利用状況

月別観覧者数

表24 月別観覧者数

(人)

月	個人				団体				無料	総計
	一般	高校	小中	計	一般	高校	小中	計		
4	8,883	138	581	9,602	26	189	398	613	5,841	16,056
5	8,761	125	1,028	9,914	371	0	835	1,206	4,549	15,669
6	5,038	43	427	5,508	127	0	171	298	2,289	8,095
7	7,445	526	475	8,446	45	0	71	116	2,141	10,703
8	12,673	1,083	1,373	15,129	37	16	11	64	2,575	17,768
9	7,846	271	478	8,595	306	12	172	490	1,593	10,678
10	9,483	298	273	10,054	432	0	37	469	2,306	12,829
11	5,694	135	64	5,893	69	0	64	133	2,469	8,495
12	2,977	93	147	3,217	0	0	0	0	1,018	4,235
1	2,717	62	114	2,893	0	0	0	0	725	3,618
2	4,063	98	188	4,349	0	0	0	0	1,178	5,527
3	5,172	228	404	5,804	0	0	0	0	1,293	7,097
計	80,752	3,100	5,552	89,404	1,413	217	1,759	3,389	27,977	120,770

展示開館日数305日

施設利用状況

表25 ギャラリー利用状況

利用団体名	利用期間	日数	利用内容
宮城県文化財所有者連絡協議会	7/9	1	総会及び研修会
仙台市教育委員会文化財課	8/27、1/23	2	会議
仙台市教育委員会生涯学習課	11/22	1	研究会
篠笛山口流	1/12	1	発表会
仙台市青葉区まちづくり推進部区民生活課	1/19	1	交流会
川内町内会大工町子供会	2/24	1	交流会
博物館		298	特別展、資料整理等
計		305	

表26 ホール利用状況

利用団体名	利用期間	日数	利用内容
宮城県高文連文芸専門部	6/21、9/28	2	研修会
仙台市教育委員会生涯学習課	11/22	1	研究会
仙台市青葉地区女性防火クラブ連絡協議会	11/29	1	交流会
篠笛山口流	1/12	1	発表会
一般社団法人貞山運河ネット	3/8	1	講演会
博物館		299	講演会、ビデオガイダンス等
計		305	

展示開館日数：305日

講師等利用状況

表27 講師利用件数表

内訳 年度	件数（件）					人数（人）				
	館内		館外		計	館内		館外		計
	学校	一般	学校	一般		学校	一般	学校	一般	
令和6年度	29	45	9	12	95	1,186	1,101	470	456	3,213

表28 レファレンス等の状況（件）

内訳 年度	資料相談・ 質問対応等	マスコミ 対 応	資料閲覧 対 応 等	写真貸出・ 利 用	計
令和6年度	183	178	23	183	567

表29【参考】 館外実施分含む博物館利用状況（人）

	人 数
観覧者数	120,770
学校・各種教育機関との連携研修	156
情報資料センター利用者数（電話相談等除く）	3,407
館外講師派遣（対象人数）	926
仙台市史講座（参加者数）	138
図書館連携講座（参加者数）	78
計	125,475

視察対応状況

表30 令和6年度 視察対応状況

日 時	視 察 者	人 数
5/15	東北市長会総会	76
5/19	宇和島市議会・徳島市議会	11
6/7	台南市交流訪問団（障害者国際交流事業）	24
7/9	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会	10
7/13	光州広域市職員等	3
8/8	仙台多文化共生センター	8
8/22	南魚沼市議会議員	4
9/5	観光庁	14
10/1	文化庁	4
10/3	誘客戦略推進課モニターツアー	16
10/8	金沢市議会議員	17
10/17	名古屋市博物館	2
10/23	東北6県県庁所在都市議長会議・東北市議会議長会支部長会議	16
11/1	レンヌ仙台姉妹都市協会	18
11/7	白老町姉妹都市協会	13
11/15	東北ブロック営繕担当主務者会議	21
11/15	仙台市議会議員待遇者親和会	20
11/21	全史料協第50回全国（仙台）大会	14
12/3	ダラス・フォートワース日米協会	7

10. 条例・規則・要綱等

仙台市博物館条例

昭和60年12月19日

仙台市条例第二九号

仙台市博物館条例（昭和36年仙台市条例第二十二号）の全部を改正する。

（設 置）

第一条 歴史、美術工芸等に関する資料を収集し、保管し、及び展示して市民の教養の向上、調査研究等に資するとともに、これらの資料に関する調査研究及び普及活動を行うことを目的として、博物館を設置する。

（名称及び位置）

第二条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
仙台市博物館	仙台市青葉区川内二十六番地

（観覧料）

第三条 博物館が展示する資料を観覧しようとする者は、別表第一に定める観覧料を納入しなければならない。

（使用の許可）

第四条 別表第二に掲げる施設（以下「施設」という。）を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、次の各号の一に該当するときは、前項の許可をしないことができる。

- 一 公の秩序を乱すおそれがあるとき
- 二 管理上支障を及ぼすおそれがあるとき
- 三 使用目的が博物館の設置目的に反するとき

（使用料）

第五条 施設の使用料は、別表第二に定めるとおりとする。

2 使用料は、前条第一項の許可の際に納入しなければならない。ただし、市長が必要と認めるときは、使用料を別に定める納期限までに納入させることができる。

（使用料の額の特例）

第五条の二 市長は、前条第二項ただし書の規定により使用料を別に定める納期限までに納入させる場合において、当該納期限の日以前に、第四条第

一項の許可を受けた者につき次の各号のいずれかに該当すると認めるとき（使用料が既納の場合を除く。）は、前条第一項の規定にかかわらず、同項に規定する使用料の額の範囲内で使用料の額を定めることができる。

一 天災その他自己の責めによらない事由により施設を使用できないとき

二 市長が別に定める期間内に施設の使用の取りやめを申し出たとき

（使用許可の取消し等）

第六条 教育委員会は、次の各号の一に該当するときは、第四条第一項の許可を取り消し、又は使用を制限し、若しくは停止することができる。

一 第四条第一項の許可を受けた者がこの条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき

二 第四条第二項各号の一に該当することとなったとき

（観覧料等の返還）

第七条 既納の観覧料及び使用料は、返還しない。ただし、次の各号のいずれかに該当すると市長が認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。

一 観覧料を納入した者につき天災その他自己の責めによらない事由により観覧できないとき

二 使用料を納入した者につき第五条の二各号のいずれかに該当するとき

（観覧料等の減免）

第八条 市長は、特別の事由があると認めるときは、観覧料及び使用料を減免することができる。

（損害賠償）

第九条 博物館の建物、付属設備又は資料を損傷し、又は滅失した者は、その損害を賠償しなければならない。

（博物館協議会）

第十条 博物館法（昭和26年法律第二百八十五号）第二十三条第一項の規定に基づき、博物館に仙台市博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員の任命の基準は、博物館法施行規則（昭和三十年文部省令第二十四号）第二十二条に規定する基準とする。

3 協議会の委員の定数は、10人とする。

4 協議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第十一条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長又は教育委員会が定める。

附 則

この条例は、昭和61年3月1日から施行する。

附 則 (昭63、12・改正) 抄

この条例は、昭和64年4月1日から施行する。

附 則 (平3、12・改正) 抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成4年4月1日から施行する。
(経過措置)
- 2 次項に定めるものを除き、この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前になされた使用の許可その他これに類する行為に係る使用料又は手数料については、なお従前の例による。

附 則 (平9、3・改正) 抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成9年4月1日から施行する。
(経過措置の原則)
- 2 次項から附則第十三項まで定めるものを除き、この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前になされた使用の許可その他これに類する行為に係る使用料又は手数料については、なお従前の例による。

附 則 (平15、7・改正)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平16、3・改正)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平24、3・改正)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則 (平28、3・改正) 抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成28年10月1日から施行する。
(使用料に関する経過措置)
- 2 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前になされた使用の許可その他これに類する行為(次項において「使用の許可等」という。)に係る使用料については、なお従前の例による。
- 3 前項の規定にかかわらず、施行日以後になされた使用の許可等について、施行日前に使用の予約その他の使用の許可等に準ずるものとして市長又は教育委員会が認める行為があった場合には、当該行為を使用の許可等とみなして同項の規定を適用することができる。

附 則 (平31、3・改正) 抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成31年10月1日から施行する。
(使用料及び利用料金に関する経過措置の原則)
- 2 附則第四項及び第五項に定めるものを除き、この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前になされた使用の許可その他これに類する行為(次項において「使用の許可等」という。)に係る使用料及び利用料金については、なお従前の例による。
- 3 施行日以後になされた使用の許可等について、施行日前に使用の予約その他の使用の許可等に準ずるものとして市長又は教育委員会が認める行為があった場合には、当該行為を使用の許可等とみなして前項の規定を適用することができる。

附 則 (令5、3・改正)

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

附 則 (令5、6・改正)

この条例は、公布の日から施行する。

別表第一(第三条関係)

(平28、3・改正)

区 分		金額(1人につき)
常 設 展	個人利用	一 般 460円 高 校 生 230円 小学生・中学生 110円
	団体利用	一 般 360円 高 校 生 180円 小学生・中学生 90円
		特 別 展

備考

- 一 特別展の観覧料を納入したものは、常設展は無料とする。
- 二 団体利用とは、30人以上の団体による利用をいう。
- 三 常設展のみの団体利用においては、引率者は、30人に1人の割合で無料とする。

別表第二（第四条、第五条関係）

（平成3、12・平9、3・平28、3・平31、
3・改正）

使用区分 \ 使用時間	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～16:30)
ホール	5,500円	7,200円
ギャラリー	3,900円	4,800円

備考

- 一 全日（午前9時～午後4時30分）の使用時間に係る使用料は、午前及び午後の使用料の合計額とする。
- 二 使用時間が本表に定める使用時間に満たない場合は、時間割計算は、行わない。
- 三 本表に定める使用時間を超えて使用する場合における当該超える分に係る使用料は、その使用が午前9時以前又は正午から午後1時までのときは午前、午後4時30分以降のときは午後の使用料の額の時間割計算による。この場合において、超える時間に一時間に満たない端数があるときは、これを一時間に切り上げる。
- 四 本表に定める使用時間に準備等のために使用する場合は、当該使用料の2分の1とする。
- 五 付帯設備の使用料は、教育委員会が定める。
- 六 暖房し、又は冷房する場合の使用料は、教育委員会が定める。

仙台市博物館条例施行規則

昭和61年1月24日

仙台市教育委員会規則第二号

仙台市博物館条例施行規則（昭和36年仙台市教育委員会規則第八号）の全部を改正する。

（趣 旨）

第一条 この規則は、仙台市博物館条例（昭和60年仙台市条例第二九号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（開館時間）

第二条 博物館の開館時間は、午前9時から午後4時45分までとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

（休館日）

第三条 博物館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、休館日に開館することができる。

一 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第七十八号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たる日を除く。）

二 休日の翌日（土曜日、日曜日、十月の第二月曜日の翌日又は休日）に当たる日を除く。）

三 1月1日から1月4日まで及び12月28日から12月31日まで

四 その他教育委員会が必要と認める日

（入館者の遵守事項）

第四条 入館者は次の事項を遵守しなければならない。

一 博物館の建物、付属設備若しくは資料を損傷し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為をしないこと

二 許可を得ないで博物館の資料の撮影、模写等をしないこと

三 所定の場所以外の場所で喫煙又は飲食をしないこと

四 他の入館者に迷惑となる行為をしないこと

五 その他係員の指示に従うこと

（入館の制限）

第五条 教育委員会は、博物館を利用する者が次の各号の一に該当するときは、入館を拒絶し、又は退館を命ずることがある。

一 適当な指導者又は付添人のない満六歳未満の者

- 二 酔者
- 三 他人に危害を及ぼし、若しくは他人の迷惑となるおそれのある物品を携帯し、又は動物を伴う者
- 四 係員の指示に従わない者
- 五 その他管理上支障があると認められる者
(観覧券)

第六条 博物館が展示する資料を観覧しようとする者は、観覧券の交付を受け、展示室の入り口においてこれを係員に提示しなければならない。

- 2 前項の観覧券は、観覧料の納入の際に交付する。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。
(使用許可の手続)

第七条 条例第四条第一項の許可(以下「使用許可」という。)を受けようとする者は、使用しようとする日(以下「使用日」という。)の十四日前までに使用申込書を教育委員会に提出しなければならない。

- 2 前項の使用申込書の受付は、使用日の三月前から行うものとする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、六月前から行うことができる。
- 3 教育委員会は、使用許可をしたときは、使用承認書を交付するものとする。
(市長が必要と認めるときの使用料の納期限)

第七条の二 条例第五条第二項ただし書に規定する市長が必要と認めるときは、次の各号に掲げる場合とし、同項ただし書に規定する別に定める納期限は、当該各号に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日とする。

- 一 使用料を口座振替の方法により納入する場合
使用許可を受けた日の属する月の翌月末日
- 二 教育委員会が特別な事由があると認める場合
教育委員会が定める日

(市長が必要と認めるときの使用料の額の特例)

第七条の三 使用許可を受けた者(以下「使用者」という。)が条例第五条の二第一号に該当する場合において、同条の規定により市長が定める使用料の額は、零とする。

- 2 条例第五条の二第二号に規定する市長が別に定める期間は、次の各号に掲げる期間とし、同条の規定により市長が定める使用料の額は、前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる期間の区分に

応じ、それぞれ当該各号に定める額とする。

- 一 使用許可を受けた日から使用日の一月前の日までの期間 零

- 二 使用日の一月前の日の翌日から使用日の七日前の日までの期間 条例第五条第一項の規定による使用料(以下「従前の使用料」という。)の額の五割に相当する額(その額に百円未満の端数が生じたときは、これを切り上げた額)。ただし、付帯設備の使用料及び暖房し、又は冷房する場合の使用料にあっては、零

- 三 使用日の七日前の日の翌日から使用日までの期間 従前の使用料の額

- 3 使用者が前条の納期限までに使用料を納入せず、かつ、施設を使用する意思があると認められないときは、当該納期限の日において使用の取りやめの申出がなされたものとみなし、前項の規定を準用する。

(使用者の遵守事項)

第八条 使用者は、次の事項を遵守しなければならない。

- 一 使用の権利を譲渡し、又は転貸しないこと
- 二 使用許可を受けた目的以外の目的に使用しないこと
- 三 入場人員は収容定員を超えないこと
- 四 火災、盗難、人身事故その他の事故防止に留意すること
- 五 許可を得ないで寄付金の募集、物品の販売又は飲食物の提供を行わないこと
- 六 許可を得ないで広告物等の掲示若しくは配布又は看板立札等の設置を行わないこと
- 七 使用の終了後、直ちにその使用に係る施設を原状に回復すること

(観覧料等の返還)

第九条 観覧料を納入した者が天災その他自己の責めによらない事由により観覧できないときは、観覧料の全額を返還する。

- 2 使用者が条例第五条の二第一号に該当すると教育委員会が認める場合において、条例第七条ただし書の規定により既納の使用料を返還する場合の返還額は、既納の使用料の全額とする。

- 3 使用者が条例第五条の二第二号に該当すると教育委員会が認める場合において、条例第七条ただし書の規定により既納の使用料を返還する場合の返還額は、次の各号に掲げる期間の区分に応じ、

それぞれ当該各号に定める額とする。

一 第七条の三第二項第一号に掲げる期間 既納の使用料の全額

二 第七条の三第二項第二号に掲げる期間 既納の使用料の額から当該額の五割に相当する額（その額に百円未満の端数が生じたときは、これを切り上げた額）を控除して得た額（付帯設備の使用料及び暖房し、又は冷房する場合の使用料にあっては、既納の使用料の全額）

4 使用料の返還を受けようとする者は、使用料返還申込書を教育委員会に提出しなければならない。

（観覧料等の減免）

第十条 観覧料又は使用料の減免を受けようとする者は、減免を受けようとする事由を記載した減免申込書を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が減免申込書の提出を必要としない事由があると認める者については、この限りでない。

（付帯設備等の使用料）

第十一条 条例別表第二備考第六号の付帯設備の使用料は、別表一に表の定めるとおりとする。

2 条例別表第二備考第七号の暖房し、又は冷房する場合の使用料は、同表に定める使用料の額に同表の使用区分に応じ別表二の表に定める額を加算した額とする。

（博物館協議会）

第十二条 仙台市博物館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長1人を置き、委員の互選によって定める。

2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

第十三条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が必要と認めたときに開催する。

2 会長は、会議を招集し、その議長となる。

3 会議は、委員の過半数が出席しなければこれを開くことができない。

4 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第十四条 協議会の庶務は、博物館において処理する。

（実施細目）

第十五条 この規則の実施細目は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和61年3月1日から施行する。

附 則（昭和63、2・改正）

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則（平成9、3・改正）

（施行期日）

1 この規則は、平成9年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 改正後の別表一の表の規定は、この規則の施行の日（以下「施行日」という。）以後になされた使用許可に係る付帯設備使用料について適用し、施行日前になされた使用許可に係る付帯設備使用料については、なお従前の例による。

附 則（平成9、9・改正）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成15、9・改正）

（施行期日）

1 この規則は、平成15年11月16日から施行する。ただし、第六条及び第十条の改正規定は、公布の日から施行する。

（経過措置）

2 改正後の第九条の規定は、この規則の施行の日以後に使用料の返還の申込みがあった場合について適用する。

附 則（平16、3・改正）

この規則は、平成16年4月1日から施行する。ただし、第八条の改正規定及び第十三条の改正規定（「定例会及び臨時会とし、定例会は隔月に、臨時会は」を削る部分を除く。）は、公布の日から施行する。

附 則（平17、3・改正）

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平27、3・改正）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

別表（第十一条関係）
 （平9、3・改正）
 一 付帯設備使用料

区 分	単 位	金額（1回につき）
舞台照明設備	1式	1,000円
音響設備	1式	2,100円
視聴覚設備	1式	1,000円

備考 1回とは、使用1回（使用が2日以上にわたる場合は、1日）をいう。

二 暖房し、又は冷房する場合の加算額

区 分	加算額（1時間につき）
ホー ル	500円
ギャラリー	400円

備考 暖房し、又は冷房する時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間に切り上げる。

仙台市博物館資料取扱要綱

（平成29年1月12日教育長決裁）

（趣旨）

第1条 この要綱は、仙台市博物館（以下「博物館」という。）における、美術工芸品や歴史資料等の文化財（以下「文化財」という。）の購入、寄贈、寄託、貸出および借用等に関する取扱いについて必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第2条 この要綱における博物館資料とは、博物館が購入、寄贈等により所蔵している文化財を指す。

2 寄託資料とは、所蔵者からの寄託の申し出を受け、博物館が展示活用等のため受託した文化財を指す。

3 借用資料とは、博物館における展示や調査研究等のため、所蔵者から一時的に借用する文化財を指す。

（博物館資料等の収集方針）

第3条 博物館資料の購入、寄贈は博物館資料の収集方針（別紙1）に沿って行うものとする。また寄託についても博物館資料の収集方針に準じて行うものとする。

（購入）

第4条 仙台市博物館長（以下「館長」という。）は資料の購入にあたり、1件につき100万円以上に相当する場合、その適否及び価格について、博物館協議会等、学識経験および専門的知識を有する者の審議を経るものとする。

2 1件につき100万円以上に相当しない場合でも、館長が必要と認める場合は、その適否及び価格について、博物館協議会等、学識経験および専門的知識を有する者の意見を聴取することができる。

3 館長は、博物館資料を購入したときは、仙台市博物館資料購入台帳および仙台市が定める備品台帳に登載するものとする。

（寄贈）

第5条 館長は、文化財を寄贈しようとする者（以下「寄贈者」という。）から、資料寄贈申込書（様式1）の提出を受け、審査するものとする。

2 館長は、文化財の寄贈を受納したときは、資料寄贈受納書（様式2）を発行し、これを仙台市博物館資料寄贈台帳に登載するものとする。

3 館長は、文化財の寄贈者に対し、感謝状等によ

り感謝の意を表することができる。

(寄託)

第6条 館長は、所蔵者から文化財の寄託の申し出があった場合は、これを受託することができる。

- 2 館長は、文化財を寄託しようとする者（以下「寄託者」という。）から、資料寄託申込書（様式3）の提出を受け、審査のうえ可否を決する。
- 3 館長は、文化財を寄託者から受領したときは、寄託者に資料受託書（様式4）を発行するとともに、仙台市博物館寄託台帳に登載するものとする。
- 4 寄託資料の受託期間は原則として1年度以内とし、寄託者から特に申し出がない限り、必要に応じて更新できるものとする。
- 5 寄託の更新手続きは年度ごとに行ない、原則として前年度末の3月末日までに寄託者に更新通知を行うものとする。
- 6 寄託資料の受け入れ時および返還時の輸送または修理については、寄託者の負担とする。ただし、館長が展示および保管のため緊急に輸送または修理する必要があると認めるときは、寄託者と協議のうえ、博物館の負担で行うことができる。
- 7 館長は、寄託資料の保管について博物館の所蔵資料と同等に扱い、その責を負う。ただし、災害その他不可抗力によって汚損、破損および亡失等があった場合はこの限りではない。

(寄託の変更等)

第7条 館長は、寄託資料の全部を返還するとき、資料受託書と引き換えに文化財を引き渡し、その際、寄託者は受領書（様式5）を館長へ提出するものとする。

- 2 館長は、寄託資料の一部を返還するとき、寄託者から寄託一部解除願い書（様式6）の提出を受け、新たな資料受託書を発行するものとする。
- 3 館長は、寄託者が相続または譲渡等により変更となり、かつ引き続き寄託を希望する場合は、新寄託者から寄託者変更届（様式7）の提出を受けるものとする。また寄託者の住所が変更となった場合も寄託者変更届の提出を受けるものとする。
- 4 上記1項から3項までの届出を受けた場合は、仙台市博物館寄託台帳を更新し管理するものとする。
- 5 寄託資料の特別利用および展覧会等への一時貸出については、それを行おうとする者が寄託者の

承諾を得たうえで、必要な手続きを行わなければならない。

(借用)

第8条 館長は、博物館における展示、調査研究等のため、所蔵者から一時的に文化財を借用する場合、資料借用書（様式8）を発行し、資料借用書の控えを保管する。

- 2 借用資料は、借用目的が達せられた場合、すみやかに資料借用書と引き換えに所蔵者に返納する。
- 3 借用期間は1年以内とし、借用期間を延長する場合は、あらためて資料借用書を発行するものとする。
- 4 所蔵者が資料借用書を紛失した場合は、借用資料の返納の際、所蔵者から受領書の提出を受けるものとする。

(博物館資料の貸出)

第9条 館長は、博物館資料の借用依頼があった場合は、審査のうえ貸し出すことができる。

- 2 館長は、博物館資料の貸出を承諾したときは、出品承諾書（様式9または資料の貸出に当たって承諾を受けた者（以下「借用者」という。）の定めるもの）を発行し、仙台市博物館資料貸出台帳に登載するものとする。
- 3 貸出資料の件数は、貸出依頼のあった展覧会等1件につき20件以内とし、貸出期間は60日以内とする。ただし、特別の事由がある場合は、この限りではない。
- 4 館長は、資料の貸出を行うときは、借用者から借用書を受け取るものとする。
- 5 館長は、貸し出した資料の返還を受けるときは、資料の汚損、破損等の有無を確認し、借用書を借用者に返還するものとする。

(博物館資料の特別利用)

第10条 館長は、博物館内において博物館資料の閲覧や撮影を行おうとする者から、仙台市博物館資料特別閲覧・撮影申込書兼承認書（様式10）の提出を受け、これを承認する場合は承認書として発行するものとする。

(写真等の利用)

第11条 館長は、博物館資料の写真等（フィルム、電子データ、映像を含む）の貸出および掲載等を求める者から、仙台市博物館写真利用・減免申込書（様式11）の提出を受け、これを承認する場合

は仙台市博物館写真利用・減免承認書（様式12）を発行するものとする。

2 写真の利用については別に定める。

（その他）

第12条 この要綱に定めるもののほか、資料の取り扱いについて必要な事項は館長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成29年1月12日から施行する。

※仙台市博物館資料取扱要綱内の様式については省略する。

仙台市博物館キャンパスメンバーズ制度設置要綱

（平成25年2月4日教育長決裁）

（趣旨）

第1条 この要綱は、仙台市博物館キャンパスメンバーズ（以下「メンバーズ」という。）制度の設置及び取扱いに関し、必要な事項を定めるものとする。

（設置目的）

第2条 仙台市博物館（以下「博物館」という。）が、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校（以下「大学等」という。）との連携を図り、学校教育における博物館の有効な活用を促し、学生等が歴史・文化に親しむ機会をより豊かにすることを目的とする。

（対象）

第3条 メンバーズに入会することができるものは、大学等の学校単位とする。ただし、博物館が認める場合は、学部等の単位でも入会することができる。

（名称）

第4条 メンバーズに入会した大学等は、「仙台市博物館キャンパスメンバーズ会員」（以下「会員」という。）と称する。

（特典）

第5条 会員の特典は、次のとおりとする。

- (1) 会員に在籍する学生及び教職員の常設展観覧料の全額免除及び特別展観覧料の半額免除
- (2) 博物館が発行する印刷物の提供
- (3) 博物館での校外授業、研修、見学等の実施への協力
- (4) その他博物館長が認めた事項

2 前項第1号の特典を受けようとする者は、その身分を証明するものを提示するものとする。

（入会手続）

第6条 メンバーズに入会を希望する大学等は、別紙様式1に定める「仙台市博物館キャンパスメンバーズ入会申込書」を博物館に提出するものとする。

2 博物館は、前項に定める入会申込を行った大学等が会員としての要件を満たしている場合は入会を認め、別紙様式2に定める会員証を発行するものとする。

(会費)

第7条 メンバーズの会費は年会費とし、別表のとおりとする。ただし、次条第2項の規定により入会した会員の会費は、別表備考欄2に記載のとおりとする。

- 2 会員は、博物館が発行する納入通知書記載の納入期限までに会費を納入するものとする。
- 3 博物館は、指定した期日までに会費の納入がない場合は、入会を取り消すことができるものとする。
- 4 次条第1項及び第2項に規定する有効期間内に、博物館が3月以上連続して休館することが予定されている場合は、博物館はあらかじめ会費から休館日数（仙台市博物館条例施行規則第3条に定める休館日を除く。）に応じて算定した額（100円未満の端数が生じたときは100円に切り上げた額）を減じて請求することができる。
- 5 次条第1項及び第2項に規定する有効期間内に、博物館が3月以上連続して休館した場合は、会員からの請求により、博物館は既に納付している会費から休館日数（仙台市博物館条例施行規則第3条に定める休館日を除く。）に応じて算定した額（100円未満の端数が生じたときは100円に切り上げた額）を返還することができる。

(有効期間)

- 第8条** 会員の有効期間は、原則として毎年4月1日から翌年の3月末日までとする。
- 2 大学等は、前項の規定にかかわらず、年度途中で入会できるものとする。この場合の有効期間の始期は、申し込みの時期、大学等の要望その他の状況を考慮し、博物館が定める。

(退会)

- 第9条** 会員が退会しようとする場合は、博物館に退会届を提出するものとし、博物館が受理した時点で退会したものとする。
- 2 博物館は、会員として適当でないと認められる行為があった場合は、当該会員を退会させ、再入会させないことができるものとする。
 - 3 退会した場合の会費は、原則として返還しない。

(事務)

第10条 本制度の事務は博物館が行う。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項

は、教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成31年4月1日改正）

この改正は、平成31年4月1日から施行する。

附 則（令和7年2月21日改正）

この改正は、令和7年4月1日から施行する。

別表 区分と年会費

学生・教職員数	年会費	月割額
500人未満	30,000円	2,500円
500～1,000人未満	50,000円	4,200円
1,000～1,500人未満	75,000円	6,300円
1,500～2,000人未満	100,000円	8,400円
2,000～2,500人未満	125,000円	10,500円
2,500～3,000人未満	150,000円	12,500円
3,000～3,500人未満	175,000円	14,600円
3,500～4,000人未満	200,000円	16,700円
4,000～4,500人未満	225,000円	18,800円
4,500～5,000人未満	250,000円	20,900円
5,000～5,500人未満	275,000円	23,000円
5,500～6,000人未満	300,000円	25,000円
6,000～6,500人未満	325,000円	27,100円
6,500～7,000人未満	350,000円	29,200円
7,000～7,500人未満	375,000円	31,300円
7,500～8,000人未満	400,000円	33,400円
8,000～8,500人未満	425,000円	35,500円
8,500～9,000人未満	450,000円	37,500円
9,000～9,500人未満	475,000円	39,600円
9,500人以上	500,000円	41,700円

備考

- 1 学生数には、大学院生、通信制課程の学生を含む。また、基準となる学生数は申込日における直近の学校基本調査票（文部科学省指定統計に基づくものとする）。
- 2 年度中の入会に係る当該年度の会費については、月割額（当該年度を12で除して得た額に100円未満の端数が生じたときは100円に切り上げた額）に入会月から当該年度末までの月数を乗じて得た額とする。

※仙台市博物館キャンパスメンバーズ制度設置要綱内の様式については省略する。

仙台市博物館のあゆみ

旧 館

昭和34年3月	博物館建設調査着手
35年1月	学識経験者による基本構想検討
3月	博物館建設費予算計上
9月	博物館建設事務局設置
10月	博物館建設工事着工
36年6月	同工事竣工（鉄筋コンクリート2階建一部地階 総床面積883㎡）
7月	博物館条例設定
9月	博物館施行規則及び処務規定制定
10月	同条例・施行規則施行、仙台市博物館開館
38年7～11月	第一次増築工事（鉄筋コンクリート2階建 総床面積244㎡）
43年3～11月	第二次増築工事（鉄筋コンクリート2階建 総床面積879㎡）
46年12月～47年3月	第三次増築工事（鉄筋コンクリート2階建 総床面積405㎡）
50年11月	文化財保護法第48条に基づく勧告・承認館認定
58年3月	新館建築のため休館
5月	旧博物館解体工事開始
7月	旧博物館解体工事完了

新 館

昭和57年4月	博物館基本構想策定委員会設置
7月	同委員会が「仙台市博物館基本構想報告書」を仙台市教育委員会へ提出
9月	市議会で新博物館基本設計費を議決
11月	新博物館建設基本設計開始
58年5月	新博物館建設実施設計・展示実施設計開始
59年1月	博物館改築工事安全祈願祭及び起工式執行
60年7月	建築工事完了
11月	定礎式
61年2月	展示工事完了
3月	新博物館開館
62年9月	新博物館入場者50万人達成
平成元年10月	新博物館入場者100万人達成
11年8月	新博物館入場者300万人達成
13年6月	「慶長遣欧使節関係資料」47点 歴史資料国宝第1号指定
19年9月	「仙台城ガイダンス機能拡充等事業」基本計画策定業務開始
21年3月	「仙台城ガイダンス機能拡充等事業」基本計画総合設計完了
21年9月	「仙台城ガイダンス機能拡充等事業」館内改修工事着工
22年3月	改修工事完了
22年4月	リニューアルオープン
23年3～4月	東日本大震災に伴う復旧工事（1期）
4月	開館50周年
6～7月	復旧工事（2期）
24年1～2月	復旧工事（3期）、完全復旧
7月	開館以来の入館者数が700万人を突破
25年6月	国宝「慶長遣欧使節関係資料」のうち、「支倉常長像」等3点がユネスコ記憶遺産に認定

26年12月～27年2月	空気熱交換機改修工事（1期）
27年9月～28年2月	空気熱交換機改修工事（2期）
29年1～3月	空調設備改修工事（1期）
30年1～3月	空調設備改修工事（2期）
令和2年1～3月	冷温水循環ポンプ改修工事・受変電設備更新工事
3年3月	大規模改修工事（長寿命化・展示リニューアル）設計完了
10月	大規模改修工事（長寿命化・展示リニューアル）着工
6年3月	大規模改修工事（長寿命化・展示リニューアル）完了
6年4月	再開館

仙台市博物館年報

第52号 令和6年度

編集・発行 仙台市博物館
仙台市青葉区川内26番地
〈仙台城三の丸跡〉
Tel. 022(225)2557/0814

印刷 創文印刷出版株式会社
仙台市青葉区春日町8-34
Tel. 022(222)0181

令和7年6月30日発行
© Sendai City Museum 2025

再生紙を使用しています

